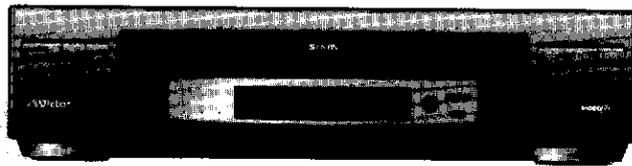


BSチューナー内蔵
S-VHSビデオカセットレコーダー
HR-V4

S-VHS VIDEO CASSETTE RECORDER



HR-V4

- ▶ お買い上げいただき、ありがとうございます。
- ▶ ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、後日調べたいときのために大切に保存してください。

製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際は製造番号が記載されているか、またその製造番号と保証書に記載されている製造番号が一致しているか、お確かめください。

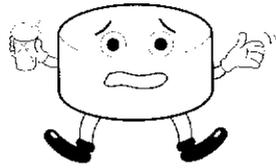
VIDEO *Plus+*
S VHS **BS**

使用上のご注意

つゆつきにご注意

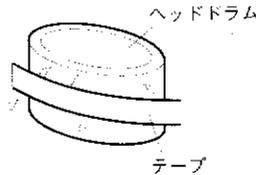
「つゆつき」とは

よく冷えたビールをコップにつぐと、コップのまわりに水滴がつきます。この状態を「つゆつき」(または結露)といいます。



「つゆつき」がおきると

ビデオ内部のヘッドドラムに水滴がつくとテープが貼りついて、テープやビデオをいためてしまいます。



こんなときは「つゆつき」にご注意

- 寒いところから暖かい部屋に移動したとき
- 急に部屋を暖房したとき
- エアコンなどの冷風が直接あたるところ
- 湿気の多いところ

「つゆつき」をおこしそうなときはあらかじめビデオの電源を入れておくと、「つゆつき」がおきにくくなります。

「つゆつき」がおきてしまったらビデオの電源を入れて数時間待ってからご使用ください。

故障や火災・感電の原因となることがありますので、こんなところでは使用しないでください。

湿気やほこりの多いところ	直射日光が当たるところ ストーブの近くなど暑いところ	磁気が発生するところ 振動のあるところ
極端に寒いところ	湯気や油煙の当たるところ	じゅうたんなどのやわらかいところ

故障や火災・感電の原因となることがありますので、ご注意ください。

ビデオの上に物をのせない ビデオの上に物をのせたり、近くに水の入った容器などを置かないでください。	雷にご注意 雷が近いときは早めに電源プラグをコンセントから抜いてください。このとき、アンテナ線には絶対触れないようにしてください。
通風孔をふさがないで ビデオにテーブルクロスをかけたり、じゅうたん、ふとんの上に置かないでください。	キャビネットをあけないで キャビネットは絶対にはずさないでください。内部に手を触れると感電の危険があります。
ビデオに手や物をいれない カセット挿入口や通風孔に手や物を入れないでください。けがをする場合があります。万一異物が入ったときは、電源プラグを抜いて、販売店にご連絡ください。	長時間使用しないときは 安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。電源プラグは、停止状態にしてカセットを取り出してから抜いてください。
電源コードを大切に 電源プラグをコンセントから抜くとき、コードを引っばらずにプラグを持って抜いてください。電源コードの上に重い物などを乗せないでください。	持ち運ぶときは 持ち運びや運送時に、衝撃を与えないでください。カセットを取り出し、製品の入っていた段ボールで梱包してください。

アンテナについて

- 妨害電波をさけるために、電線や道路などからなるべく離してたててください。
- 風雨にさらされているので、定期的に点検、交換することをおすすめします。
- アンテナ線には良好な画像を得るため、同軸ケーブルを使用することをおすすめします。
- アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

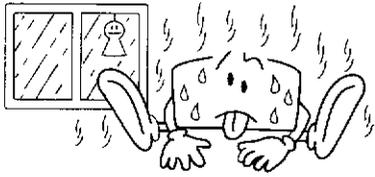
きれいな画面でご覧いただくために (クリーニングカセットの使い方)

●本機にはオートクリーニング機構が付いていますが、長い間ご使用になるうちにザラザラした画面になることがあります。

●ヘッド汚れの原因

ヘッドは次のようなことが原因で汚れます。

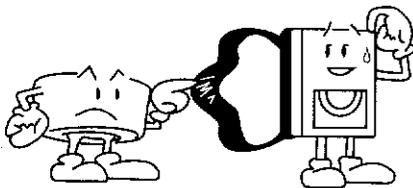
●高温、多湿 (梅雨時期など)



●空気中のほこり



●テープの傷、汚れ



●長時間の使用



●クリーニングカセットを使っても正常な画面にならない時は、お買い上げの販売店またはビクターサービス窓口にご相談ください。

こんな症状になったら

- テープを再生するとザラザラした画面になる
- 映像が不鮮明または映らない



こんなときには

乾式のクリーニングカセットTCL-2 (別売) を使って、ビデオヘッドをクリーニングしてください。クリーニングカセットを約10秒間再生するだけです。



キャビネットのお手入れ

キャビネットや操作パネルの汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、かわいた布で仕上げてください。ご使用の際は、その注意書に従ってください。

シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。

●キャビネットがいたんだり、塗料がはがれたりすることがあります。

キャビネットに殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。

ゴムやビニール製品などに長時間接触させないでください。

ビデオカセットについて

- ビデオカセットは **SVHS**、**VHS** タイプをお使いください。
- 録画済テープに新しく録画するときは、前に録画されたものは自動的に消されます。
- カセットは裏返しでは使えません。
- テープを走行させないで、カセットを何度も出し入れしないでください。
- テープ使用後は、始めまで巻き戻しておいてください。

カセットの保管は

- 湿気やほこりの多いところ、カビの発生しやすいところはさけてください。
- 直射日光が当たるところやストーブの近くはさけてください。
- 磁気の発生するところはさけてください。
- 落としたり衝撃を与えないでください。
- むらのある巻き取り状態はテープをいためます。きれいに巻き直してください。
- カセットケースに入れて、立てて保管してください。

主な特長

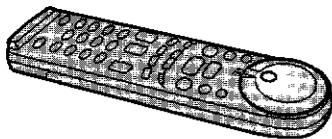
□内の数字が参照ページです。

-  TV12チャンネルボタンで他社製テレビも操作できる
テレビもリモコン…………… **13**
-  ワイドテレビで拡大された画面の輪郭を強調する
くっきりワイドボタン…………… **66**
-  電話のプッシュホン感覚で簡単に録画予約できる
Gコード予約*…………… **52**
-  録画済みテープの映像・音声を高速で消去する
テープリフレッシュ…………… **63**
-  サッカーであとの番組が延長してもボタン1つで録画予約できる
予約延長ボタン…………… **58**
-  チャンネル設定が簡単に素早くできる
オートチャンネルプリセット対応 **30**
-  標準モードでタイマー録画中、テープ不足を防ぐ
ぴったり録画…………… **59**
-  最大8プログラムまでの自動編集が可能な
マルチダビング…………… **72**
-  ビデオの動作状態をランプが点灯して知らせる
ライティングオペレーション…………… **7**
-  常にヘッドとドラムを最良の状態に保持する
オートヘッドクリーニング機構

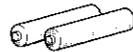
*Gコードシステムはジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

付属品

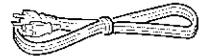
本機の付属品をお確かめください。



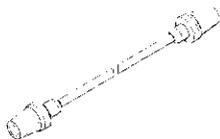
リモコン



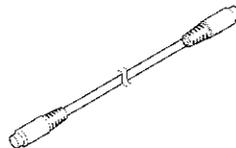
単4乾電池(2本)
(リモコン動作確認用)



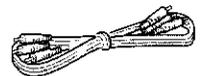
電源コード(2m)



アンテナコード(1.2m)



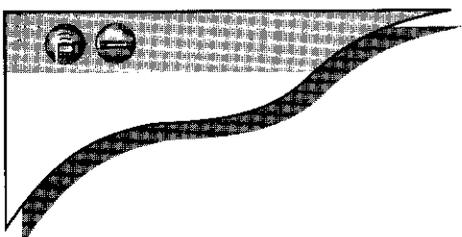
S映像コード(1.2m)



映像/音声コード(1.2m)

この取扱説明書の見かた

各ページの操作がリモコンまたは本体のどちらで操作できるか左上にイラストでお知らせしています。



リモコンで操作できます。



本体で操作できます。

ビデオの設置は どなたがしますか

最初にお読みください

ご自分で設置される場合 準備編からお読みください

- アンテナやテレビと接続します
- チャンネルの設定をします
- 時計を合わせます

接続・設定が済んでいる場合 操作編からお読みください

- ビデオテープを見ます
- テレビ番組を録画します
- タイマー予約をします
- ビデオテープのコピーを作ります

この取扱説明書は大きく準備編と操作編とに分かれています。

- アンテナの接続・チャンネルの設定・時計合わせなどの設定がすでにお済みの方は、はじめに→操作編→その他の順にお読みください。
- ご自分で接続・設定をされる方は、はじめから順にお読みください。

各部のなまえ・本体前面	6
・本体表示窓	8
・本体背面	9
・リモコン	10
リモコンの準備	12
画面表示	14

アンテナ・ビデオ・テレビの接続	18
BSアンテナの接続	22
BSデコーダとの接続	24
MUSE-NTSCコンバーターとの接続	26
関連システムとの接続	28
受信チャンネル設定	30
時計合わせ	34
Gコード予約の準備(ガイドチャンネル設定)	36

カセットの出し入れ	40
ビデオとテープの互換性について	41
衛星放送を見る	42
テレビ番組を録画する	46
テープを見る	49
タイマー予約[Gコード予約]	52
タイマー予約[通常予約]	54
タイマー予約の確認/取消し/変更	56
予約延長/ぴったり録画	58
番組の頭出し	60
録画に便利な機能	62
録音する音声を選ぶ	64
聞きたい音声を選ぶ	65
再生画面の調節	66
テープのコピー[ダビング]	68
BSリレーREC	71
マルチダビング	72

故障かな?と思ったら	74
仕様	77
索引	78
保証とアフターサービス	79

はじめに

接続

準備編

設定

基本的な使い方

操作編

便利な使い方

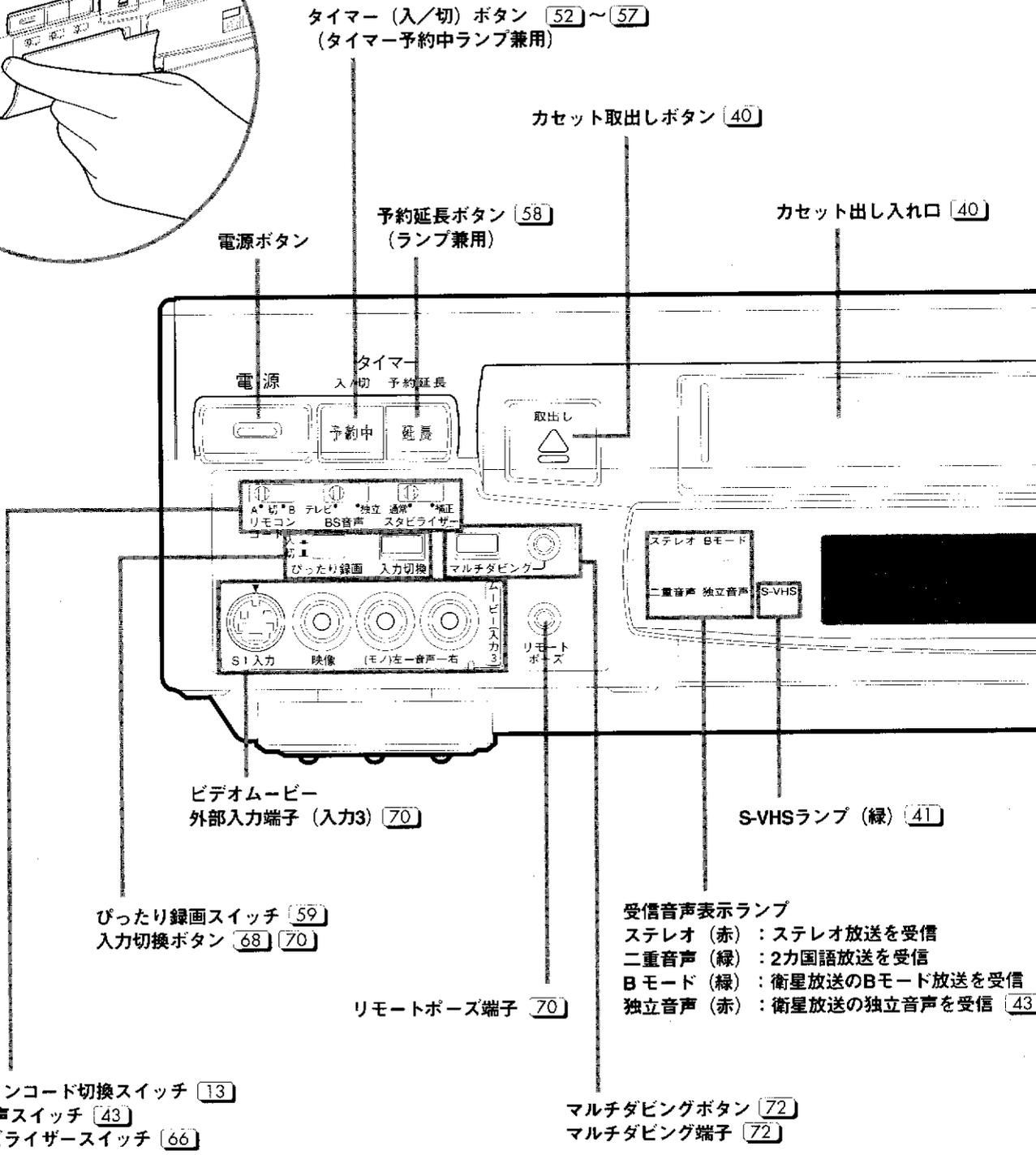
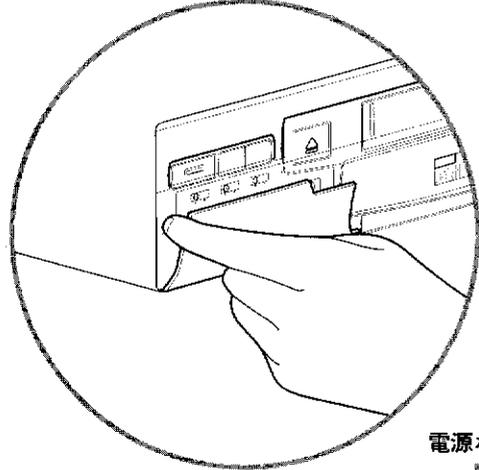
その他

各部のなまえ

□内のページで機能を説明しています。

本体前面

左側のフタの開けかた



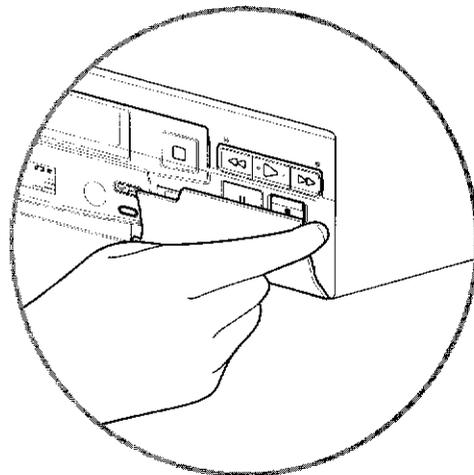
ライティングオペレーション

巻戻し/再生/早送り中は各ランプが点灯し、ビデオの動作状態を知らせます。

こんなときに点灯(または点滅)します。

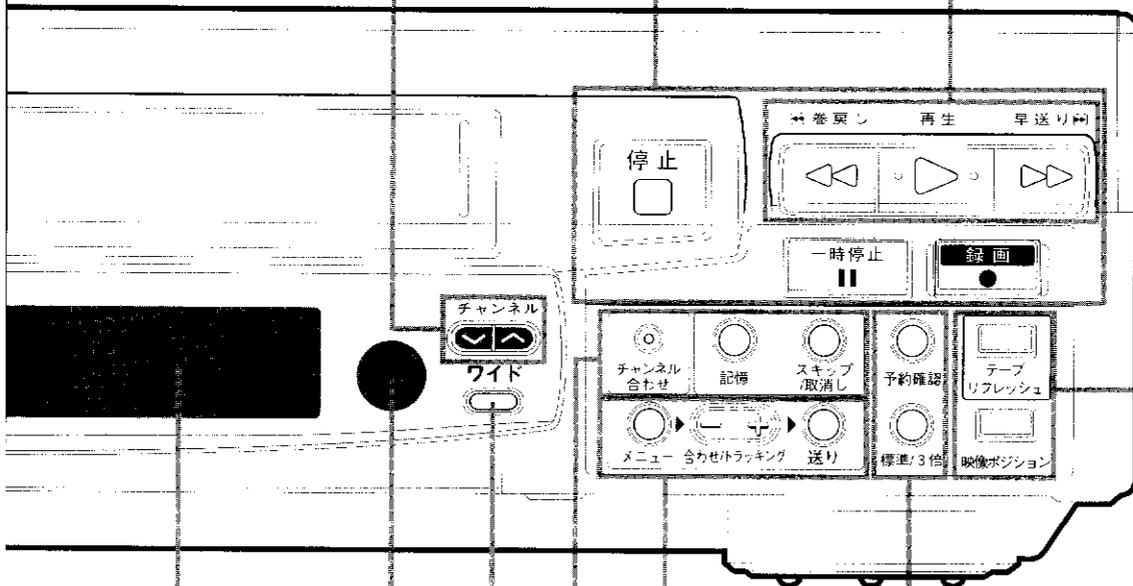
- ・カセットが入っている状態で、ビデオの電源を入れたとき (約10秒間点灯)
- ・つめのついたカセットを入れたとき (約10秒間点灯)
- ・つめのないカセットを入れたとき (再生ボタンの“▷”が点灯します)
- ・巻戻し/再生/早送りボタンを押したとき (動作中はランプが点灯します) 本体表示窓に ◀▶、▶▶、▶▶▶ を表示しているときは、それに合わせてランプも点灯 (または点滅) します。
- ・電源「入」の状態、停止ボタンを2秒以上押すと、予約中/延長/巻戻し/再生/早送りボタンのランプが点滅します。停止ボタンなどを押すと、点滅は解除します。

右側のフタの開けかた



チャンネル切換ボタン (42) (46)

基本操作ボタン



本体表示窓 (8)

リモコン受信部 (12)

ワイドボタン (66)

メニューボタン
 合わせ/十ボタン
 (トラッキング調節ボタン
 /垂直同期調節ボタン兼用 (67))
 送りボタン

予約確認ボタン (56)
 標準/3倍ボタン (46)

テープリフレッシュボタン (63)
 映像ポジションボタン (66)

メニュー操作ボタン (15)

チャンネル合わせボタン (30) ~ (33)、(38)

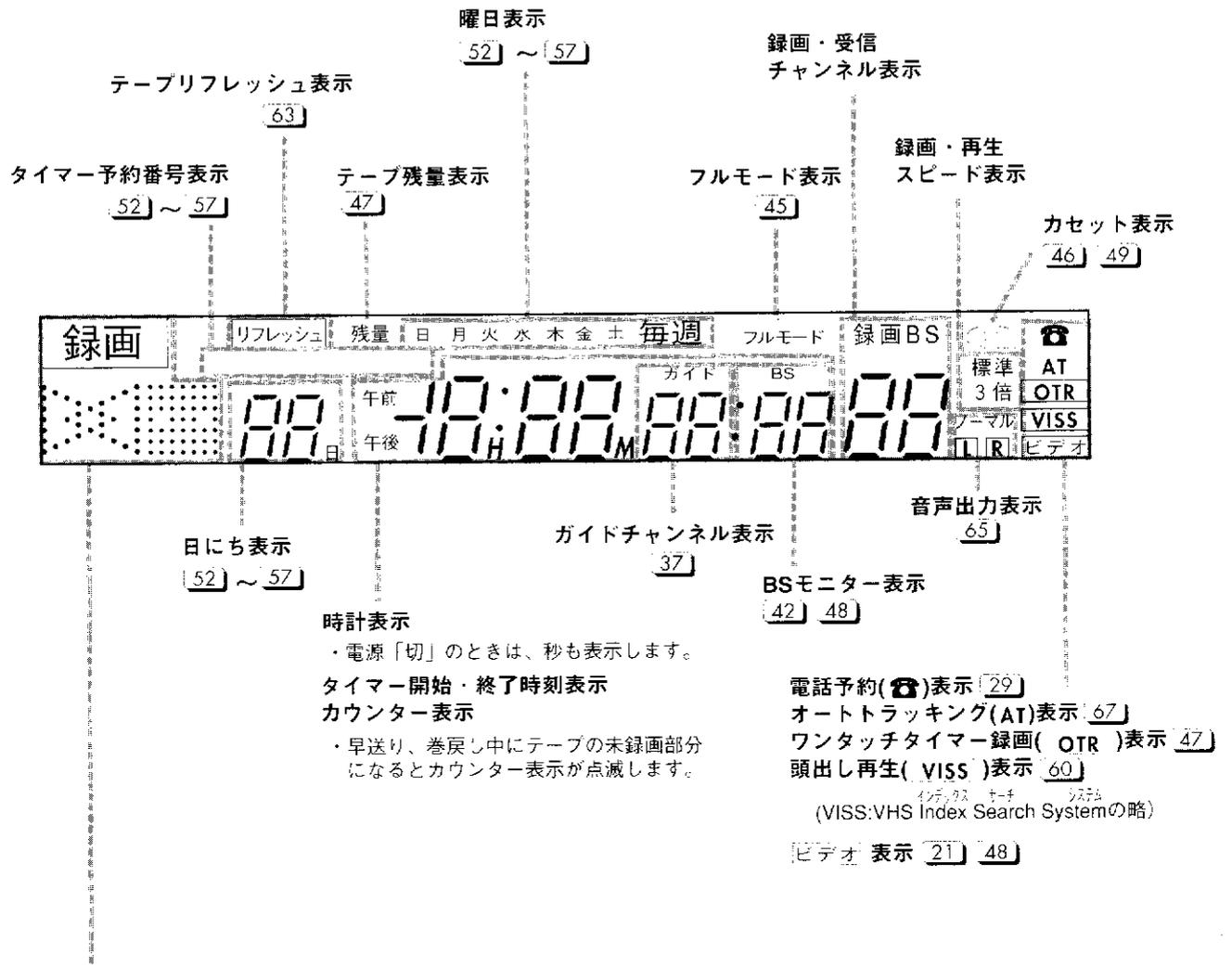
記憶ボタン (32) (33) (38)

スキップボタン (31)

/取消しボタン (カウンターリセットボタン兼用) (49) (56)

各部のなまえ (つづき) 内のページで機能を説明しています。

本体表示窓



テープ走行表示

録画	録画一時停止	再生	巻戻し	早送り
録画	録画	▶	◀◀	▶▶
巻戻し／早送り再生		静止画再生／スロー再生		
巻戻し再生	早送り再生	逆転方向	正転方向	
◀◀	▶▶	◀	▶	

本体表示窓の明るさを自動的に変える ミッドナイトディマー

夜10:00～翌朝4:59の時間でビデオ電源「切」のときに、本体表示窓を自動的に暗くします。ただし、次のようなときは明るくなります。

- ・ビデオ電源「切」で衛星放送を見ているとき
- ・リモコンから本体へ予約を転送したとき
- ・予約の確認をしたとき
- ・テープ残量の確認をしたとき

- 再生／巻戻し／早送りの表示が出ているときは、それに合わせて再生／巻戻し／早送りボタンのランプが点灯（または点滅）します。
〔ライティングオペレーション〕

本体背面

MUSE-NTSCコンバーターとの接続 [26]

- ・AFC入力端子
- ・検波出力端子

BSアンテナ接続端子 [22]

- ・BSアンテナ入力端子
- ・BS-IF出力端子
- ・BSアンテナ電源切換スイッチ

他のBS機器との接続 [24] [27]

- ・検波入力端子
- ・ビットストリーム入力端子

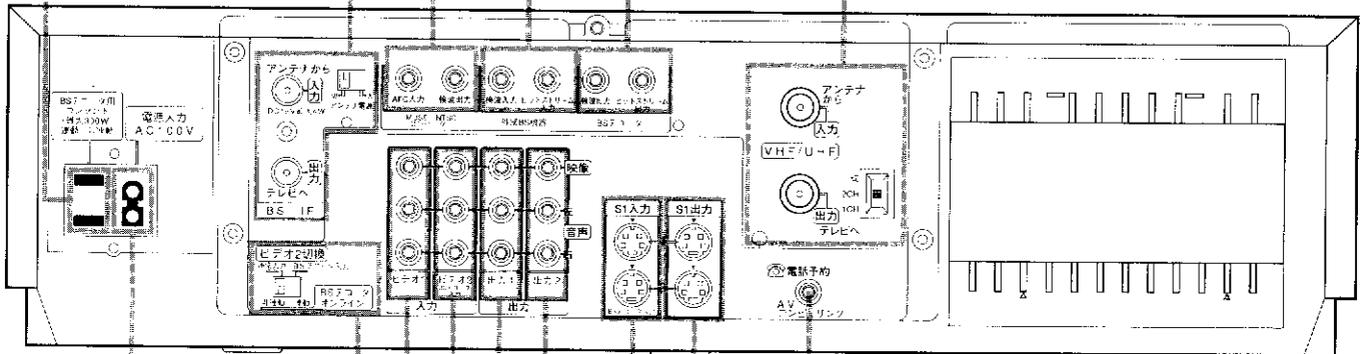
BSデコーダとの接続 [24] [27]

- ・検波出力端子
- ・ビットストリーム出力端子

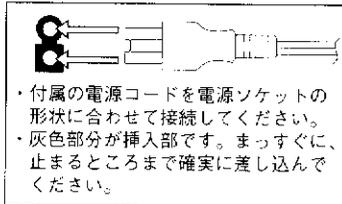
BSデコーダ用電源コンセント [25]

アンテナ接続端子 [18]

ビデオチャンネルスイッチ [20] [21]



電源ソケット



ビデオ2切換スイッチ [25]

BSデコーダオンラインスイッチ [25]

映像・音声入力1端子 [68]

電話予約端子 [29]

AVコンピュリンク端子 [28]

S1映像出力1・2端子

S1映像入力1・2端子 [26] [68]

- ・S1映像入力2端子は、BSデコーダ接続端子と兼用です。
- ・S1映像入力端子と映像入力端子に同時に接続した場合、S1映像入力端子が優先します。

映像・音声出力2端子

映像・音声出力1端子

映像・音声入力2端子 [24] [26]

- ・ビデオ2の入力端子は、BSデコーダ接続端子と兼用です。

メモ

・S映像信号とは従来の映像信号を輝度信号と色信号に分離した信号です。2つの信号が互いに影響を受けないため、鮮明で色にじみの少ない映像が楽しめます。

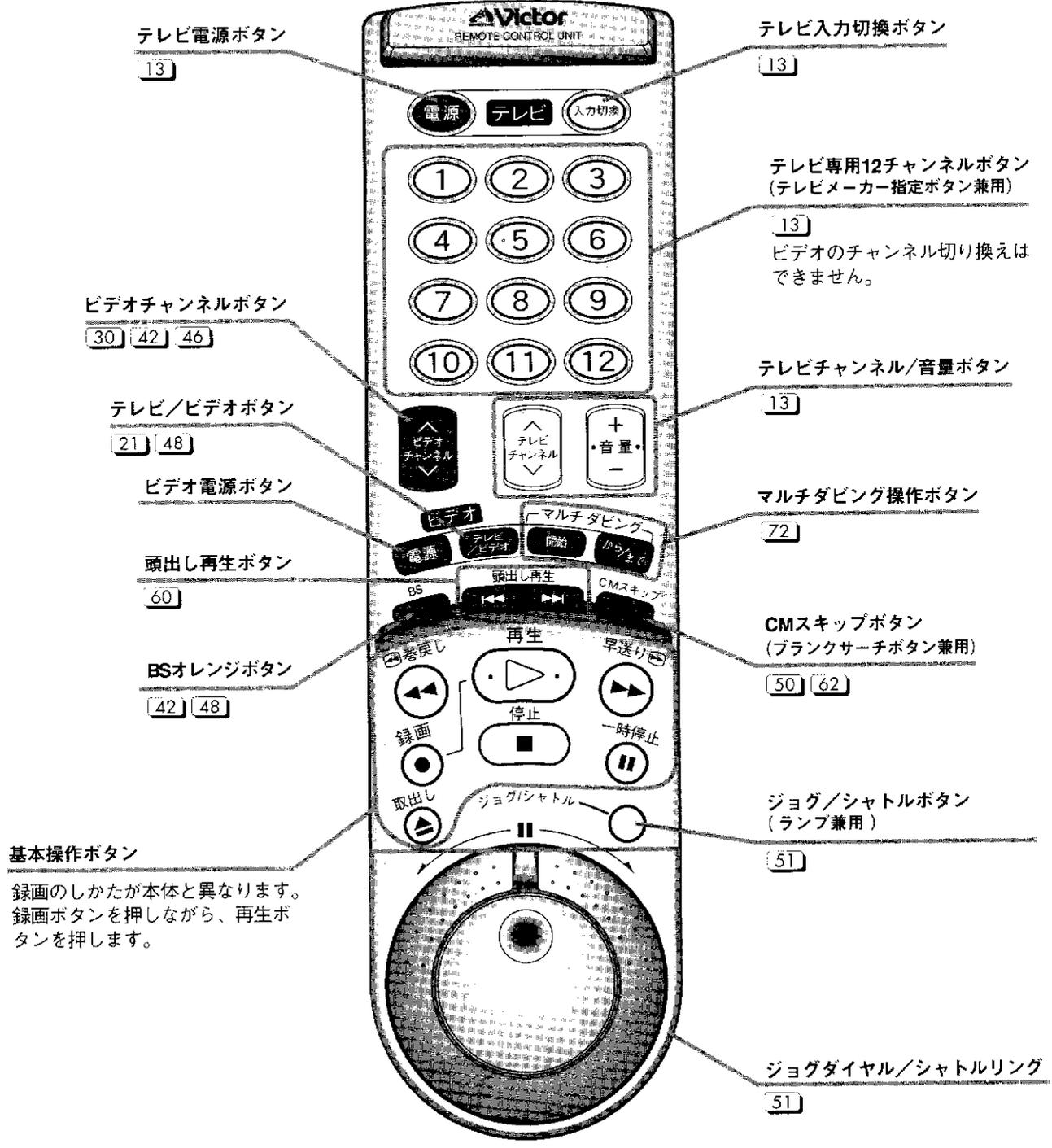
・S1映像信号とはS映像信号に、MUSE-NTSCコンバーターなどのフルモードを自動判別するための識別信号を重畳させた信号です。

各部のなまえ [リモコン]

□内のページで機能を説明しています。

基本操作面

表面



テレビ電源ボタン
13

テレビ入力切替ボタン
13

ビデオチャンネルボタン
30 42 46

テレビ専用12チャンネルボタン
(テレビメーカー指定ボタン兼用)
13
ビデオのチャンネル切り換えは
できません。

テレビ/ビデオボタン
21 48

テレビチャンネル/音量ボタン
13

ビデオ電源ボタン

マルチダビング操作ボタン
72

頭出し再生ボタン
60

CMスキップボタン
(ブランクサーチボタン兼用)
50 62

BSオレンジボタン
42 48

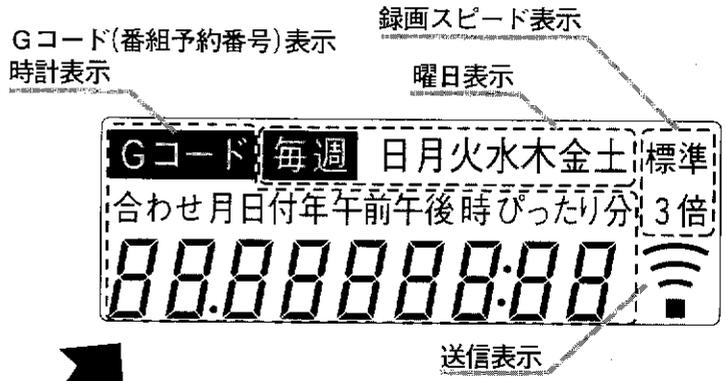
ジョグ/シャトルボタン
(ランプ兼用)
51

基本操作ボタン
録画のしかたが本体と異なります。
録画ボタンを押しながら、再生ボ
タンを押します。

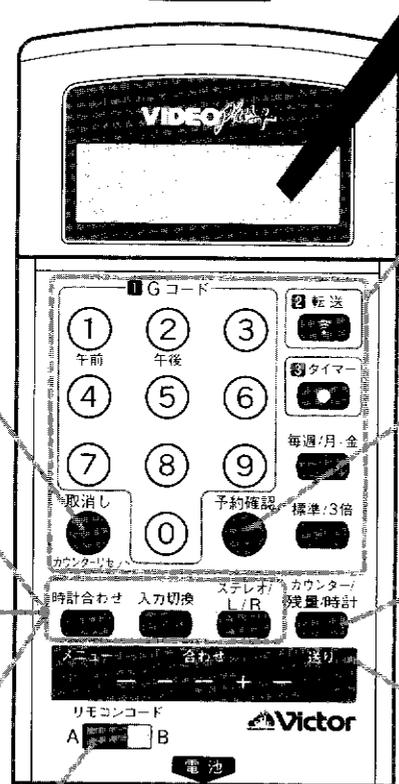
ジョグダイヤル/シャトルリング
51

タイマー操作面

リモコン表示窓



裏面



取消しボタン / カウンターリセットボタン
56 49

時計合わせボタン
34

入力切換ボタン
68 70

Hi-Fi音声切換 (ステレオ/L/R) ボタン
64

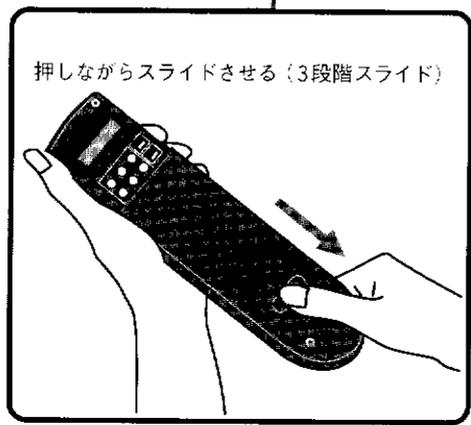
リモコンコード 切換スイッチ
13

Gコード予約 ボタン
52
数字ボタンでビデオのチャンネル切り換えはできません。

予約確認ボタン
56

カウンター/残量 / 時計表示切換 ボタン
47

メニュー操作 ボタン
15

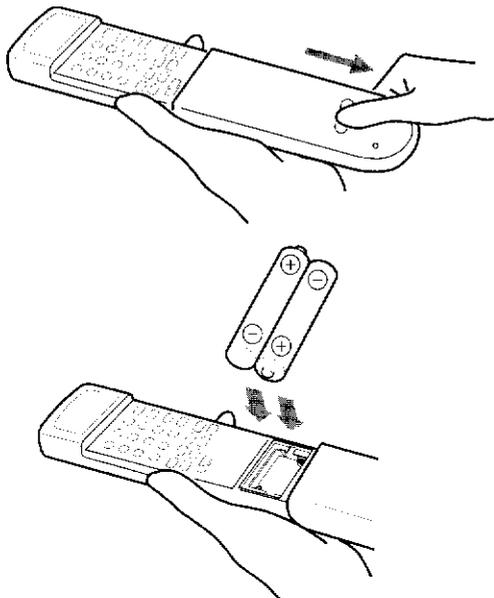




リモコンの準備

乾電池の入れかた

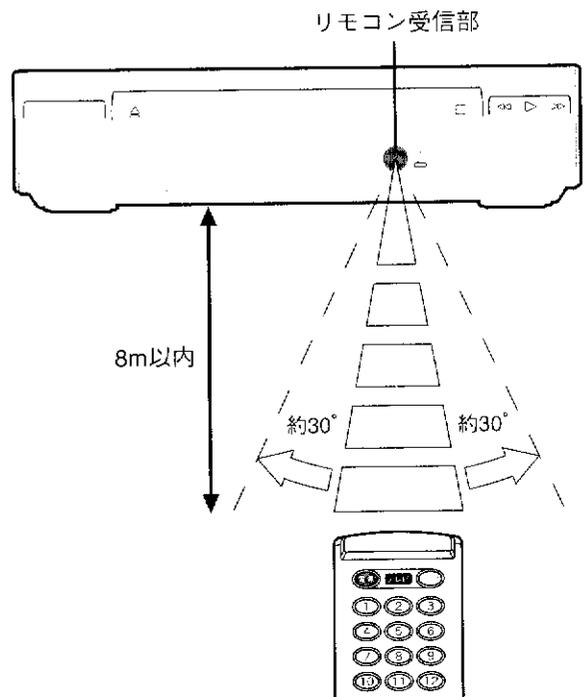
- 単4乾電池を2本入れます。



■乾電池についてのご注意

- 付属の乾電池は動作確認用です。
長時間ご使用にならないときは、リモコンから乾電池を取り出しておいてください。
 - リモコン使用中に不具合が生じたときは、一度乾電池を抜き、しばらくしてから再度乾電池を入れ、操作してください。
- ### ■乾電池交換の目安は
- リモコンの操作できる距離が短くなったり、リモコン表示窓が薄くなってきたら、電池が消耗しています。このようなときは新しい乾電池に交換してください。

リモコンの向けかた



■乾電池を交換するときは

- 単4乾電池 (UM-4型) をご使用ください。
- 2本とも新しいものと交換してください。(使用済みのものを混ぜないでください)
- 乾電池の+と-の向きを表示通り正しく入れてください。
- 乾電池に表示されている注意事項も合わせてお読みください。
- 交換後、リモコン表示窓の時計が **000** で点滅するときは、時計合わせ (**34** ページ) とテレビのメーカー指定 (**13** ページ) をやり直してください。

ビクター以外のテレビを操作する

TVマルチブランド対応

国内メーカー10社のテレビ操作（電源の入/切、チャンネル、音量、入力切替）ができます。

ご購入時は、ビクター製テレビの指定になっています。

準備 テレビの主電源を「入」にしてください。

1

リモコンの**テレビ電源ボタン**を押しながら、**メーカー指定ボタン**を押す

●松下1、サンヨー1で動作しないときは2を設定してください。

2

テレビ電源ボタンを押し、テレビの電源が入/切するか確認する

●テレビのチャンネル、音量、入力切替も操作できるか確認してください。



メモ

- まちがえたときは、もう一度設定し直してください。
- 電池交換後、リモコン表示窓が000で点滅するときは、テレビのメーカー指定をやり直してください。
- テレビによっては操作できないものや、特定のボタンだけ操作できないものがあります。
- リモコンのフタの裏側に「テレビメーカーの合わせ方」を載せていますので、ご利用ください。

本機のリモコンで2台のビクタービデオを操作する

リモコンコード切替

ご購入時は、本体のリモコンコードが「A」になっていますので、リモコンも「Aコード」でお使いください。

2台のビクタービデオをお使いになるときは、それぞれのリモコンコードを別のコード（A、B）にしてください。ビデオ操作するときに、2台が同時に同じ動きをすることはありません。

1

ビデオ本体の**リモコンコード切替スイッチ**が**A**の場合

2

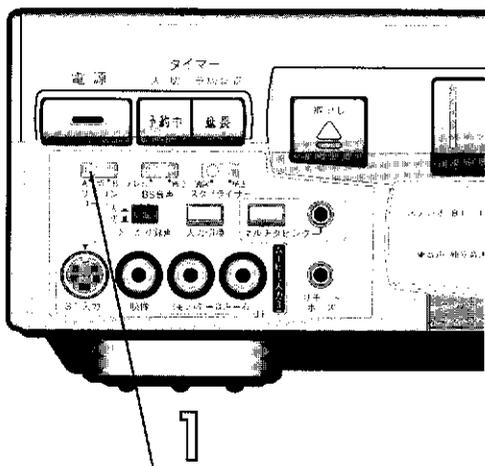
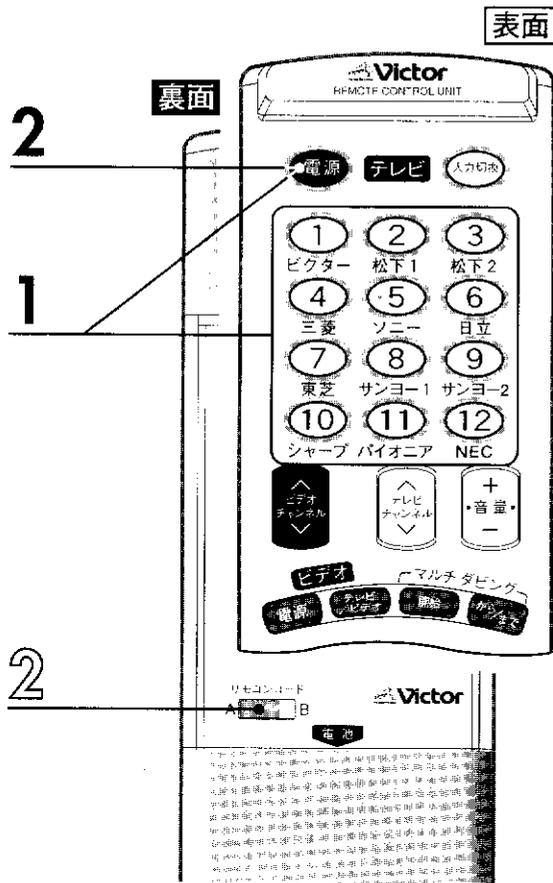
リモコンの**リモコンコード切替スイッチ**も**A**にする

■Bコードにする場合は、本体もリモコンもBコードにします。



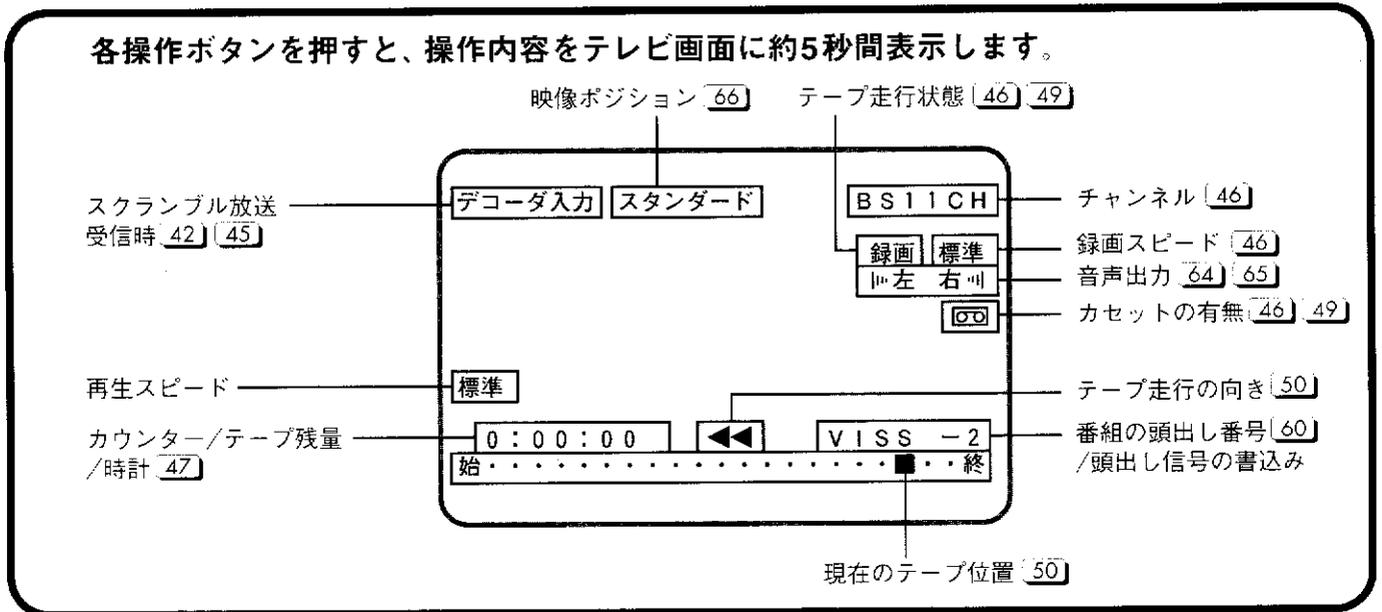
メモ

- リモコンで操作させたくないときは、本体のリモコンコード切替スイッチを「切」にしてください。

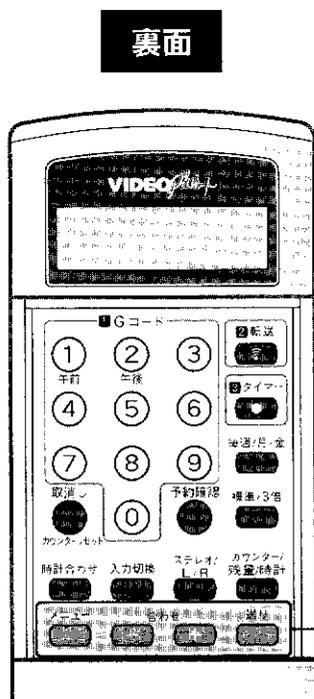


画面表示

テレビ画面に出る表示で動作が確認できます。□内の数字が参照ページです。



画面表示を出したくないときは



準備 [20] [21] ページをご覧ください、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

- テレビ画面
- 1** メニューボタンを押す
●メニュー画面を表示します。

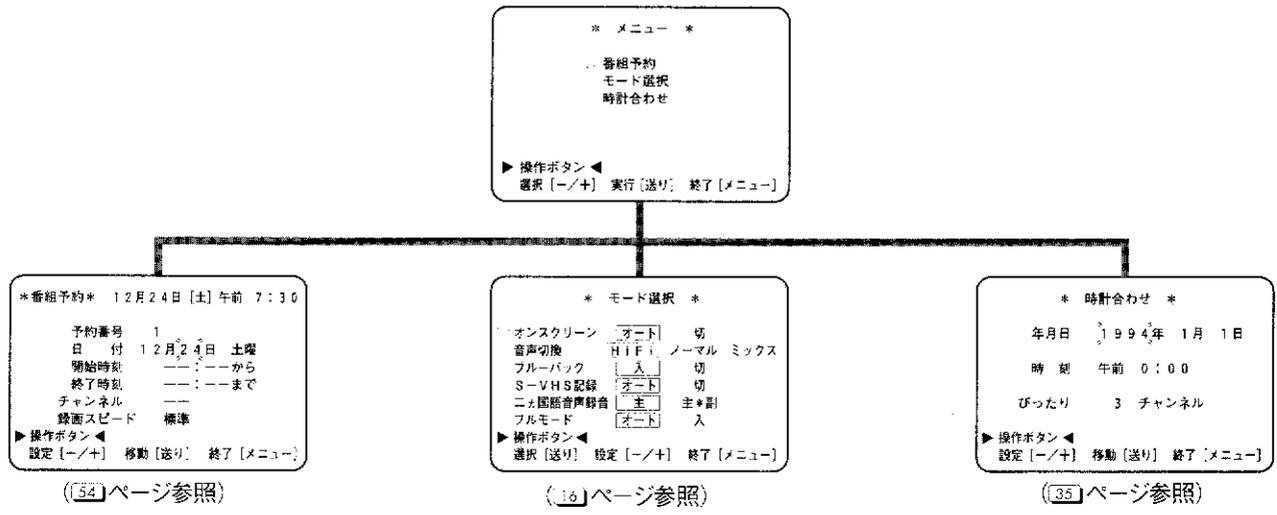
2 合わせ-/十ボタンで
モード選択を選ぶ

メニュー画面の表示例:
* メニュー *
番組予約
モード選択
時計合わせ
▶操作ボタン◀
選択 [-/+] 実行 [送り] 終了 [メニュー]
 - 1** 送りボタンを押す
●モード選択画面を表示します。

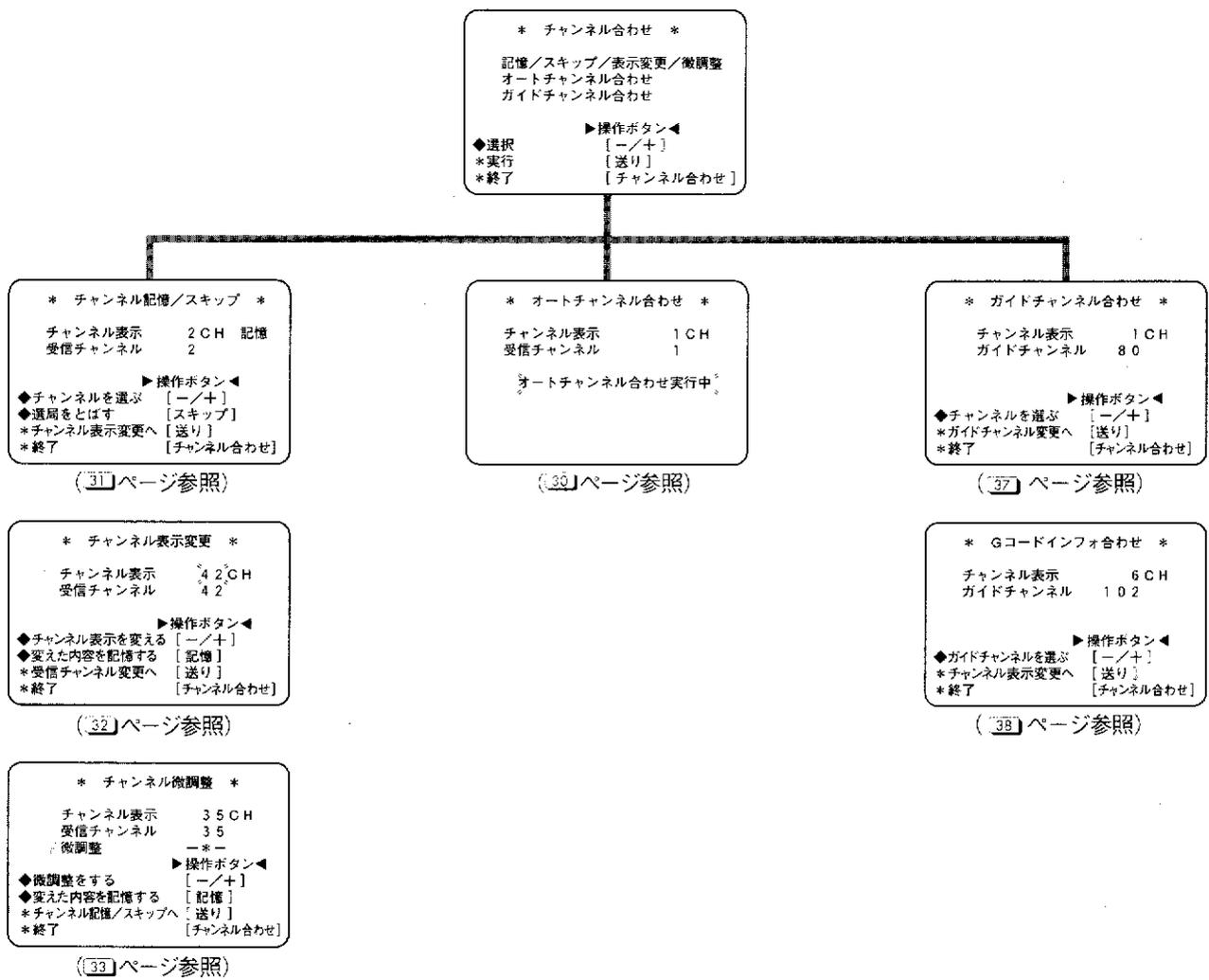
2 合わせ-/十ボタンで
オンスクリーンを切にする

モード選択画面の表示例:
* モード選択 *
オンスクリーン オート 切
音声切換 HiFi ノーマル ミックス
ブルーバック 入 切
S-VHS記録 オート 切
ニカ録音音声 主 主*副
フルモード 入 入
▶操作ボタン◀
選択 [送り] 設定 [-/+] 終了 [メニュー]
 - 3** メニューボタンを押す
●設定が完了し、テレビ番組画面に戻ります。

メニュー画面 リモコンまたは、本体で操作します。 内の数字が参照ページです。

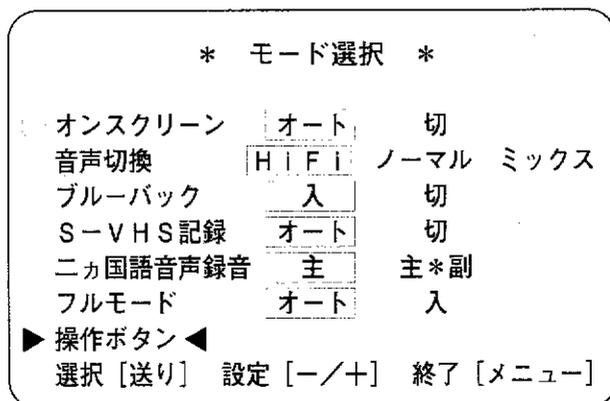


チャンネル合わせ画面 本体で操作します。 内の数字が参照ページです。



画面表示 (つづき)

モード選択画面 操作方法は右ページをご覧ください。



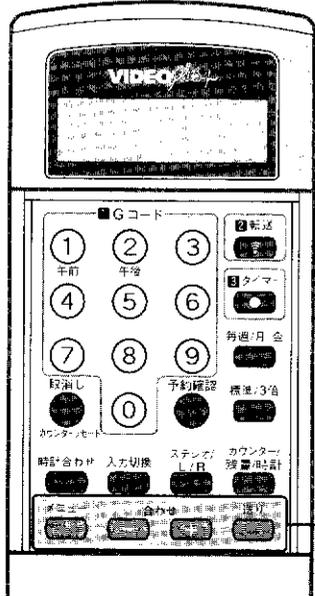
送りボタンで選ぶ	合わせ-/+ボタンで選ぶ	各項目の内容	ページ
オンスクリーン	<input type="checkbox"/> オート	テレビ画面に文字を表示します。	<input type="checkbox"/> 14
	<input type="checkbox"/> 切	ダビング時、本機を再生側で使用するときには、テレビ画面に出る文字を記録しないように 切 にします。	<input type="checkbox"/> 69
音声切換	<input type="checkbox"/> H i F i	ハイファイ音声聞こえます。	<input type="checkbox"/> 65
	<input type="checkbox"/> ノーマル	ノーマル音声聞こえます。	
	<input type="checkbox"/> ミックス	ハイファイ音声とノーマル音声と同時に聞こえます。	
ブルーバック	<input type="checkbox"/> 入	放送のないチャンネル、再生中および外部入力で無信号のときは青い画面(ブルーバック)になります。	
	<input type="checkbox"/> 切	電波が弱く、不安定なチャンネルを受信するときは 切 にします。	
S-VHS記録	<input type="checkbox"/> オート	S-VHSカセットのときはS-VHS記録、VHSカセットのときはVHS記録します。	<input type="checkbox"/> 41
	<input type="checkbox"/> 切	S-VHSカセットにVHS記録するときは 切 にします。	
二カ国語音声録音	<input type="checkbox"/> 主	二カ国語放送のときに主音声(日本語など)だけを録音します。	<input type="checkbox"/> 64
	<input type="checkbox"/> 主*副	二カ国語放送のときは主音声と副音声の両方を録音します。 外国語を録音するときは 主*副 にします。 再生・録画時に、H i - F i 音声ボタンで聞きたい音声を選んでください。	
フルモード	<input type="checkbox"/> オート	外部からの入力信号または再生するテープに、フルモードの識別信号があるかどうか自動判別し、テレビへ出力します。	<input type="checkbox"/> 45
	<input type="checkbox"/> 入	常に、フルモードの識別信号をテレビへ出力します。	

部分：ご購入時の設定位置です。



- 30分以上の停電があり、本体表示窓が000で点滅しているときは、ご購入時の設定に戻りますので、再度設定し直してください。

裏面



モード選択画面を表示して設定する

テレビ画面に出る表示項目を見ながら、操作に必要な設定を行います。

例 S-VHS記録を切にする

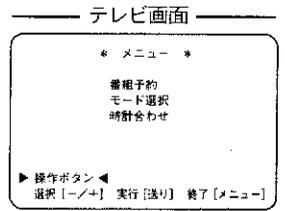
準備 [20] [21] ページをご覧ください、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

1 メニューボタンを押す

●メニュー画面を表示します。

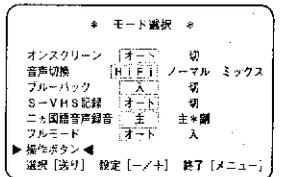
1

2 合わせー/十ボタンで
モード選択を選ぶ



2 送りボタンを押す

●モード選択画面を表示します。



3 送りボタンでS-VHS

記録を選ぶ

●送りボタンを押すごとに、
表示が下の項目へ移動します。

3

4 合わせー/十ボタンで

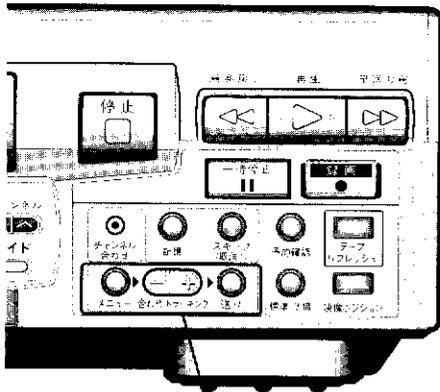
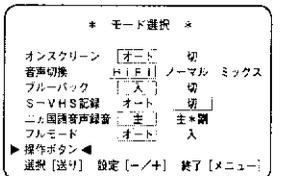
切を選ぶ

4

5 メニューボタンを押す

●設定が完了し、テレビ番組画面に戻ります。

5



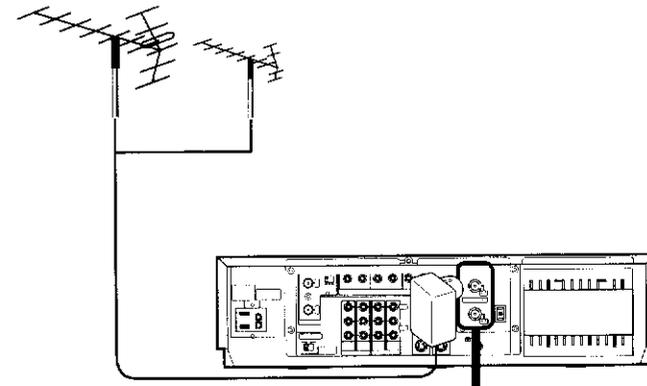
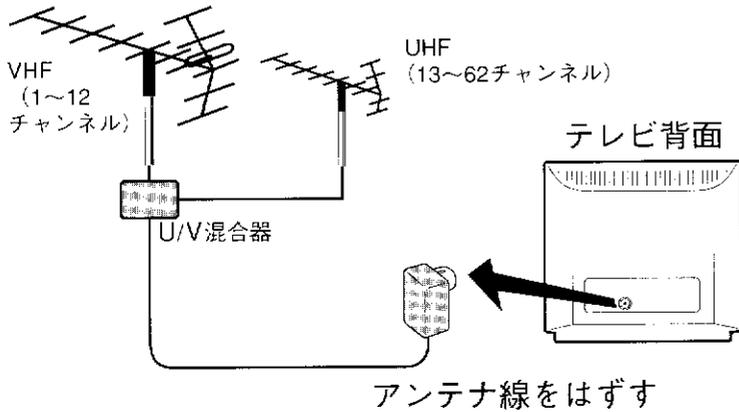
1~5

アンテナ・ビデオ・テレビの接続

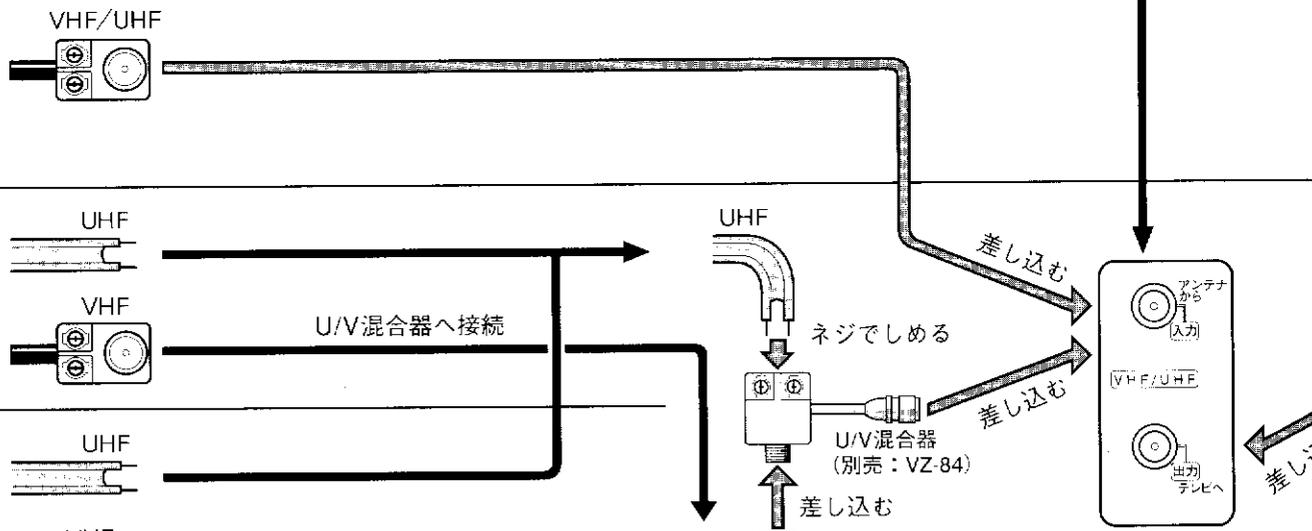
アンテナ ←→ ビデオの接続

1 テレビからアンテナ線はずし
アンテナ線の形を確認する
(例：U/V混合の場合)

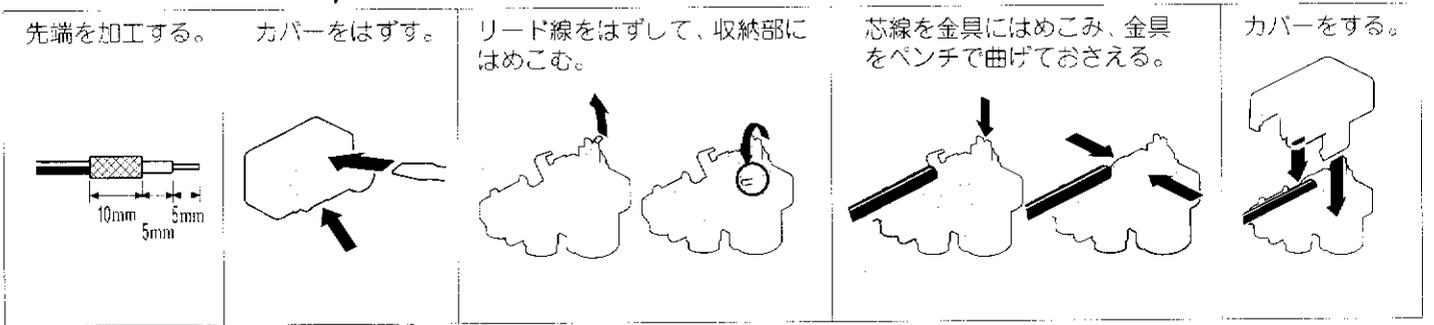
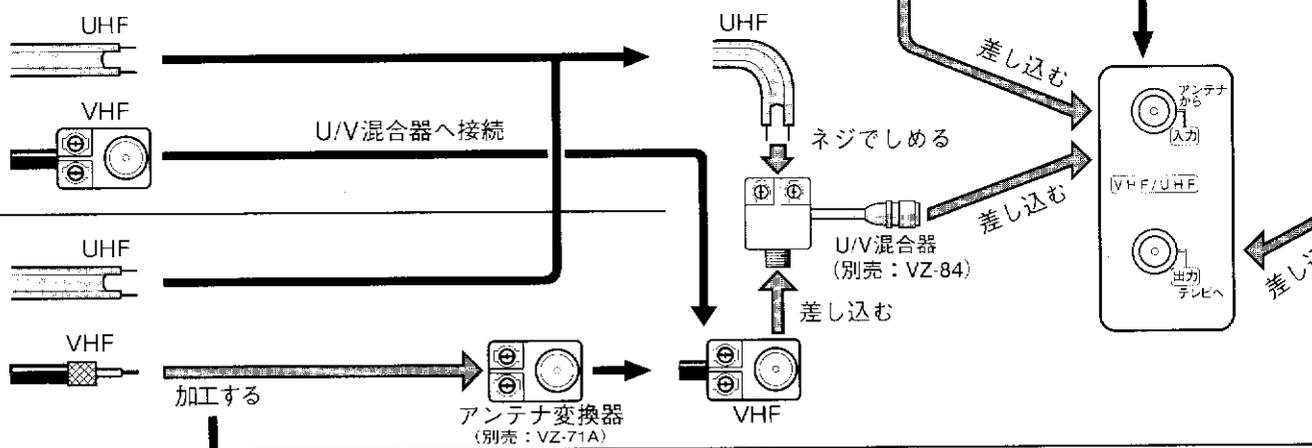
2 アンテナ線をビデオ背面の
VHF/UHFアンテナ入力端子
に接続する



アンテナ線が
1本のとき



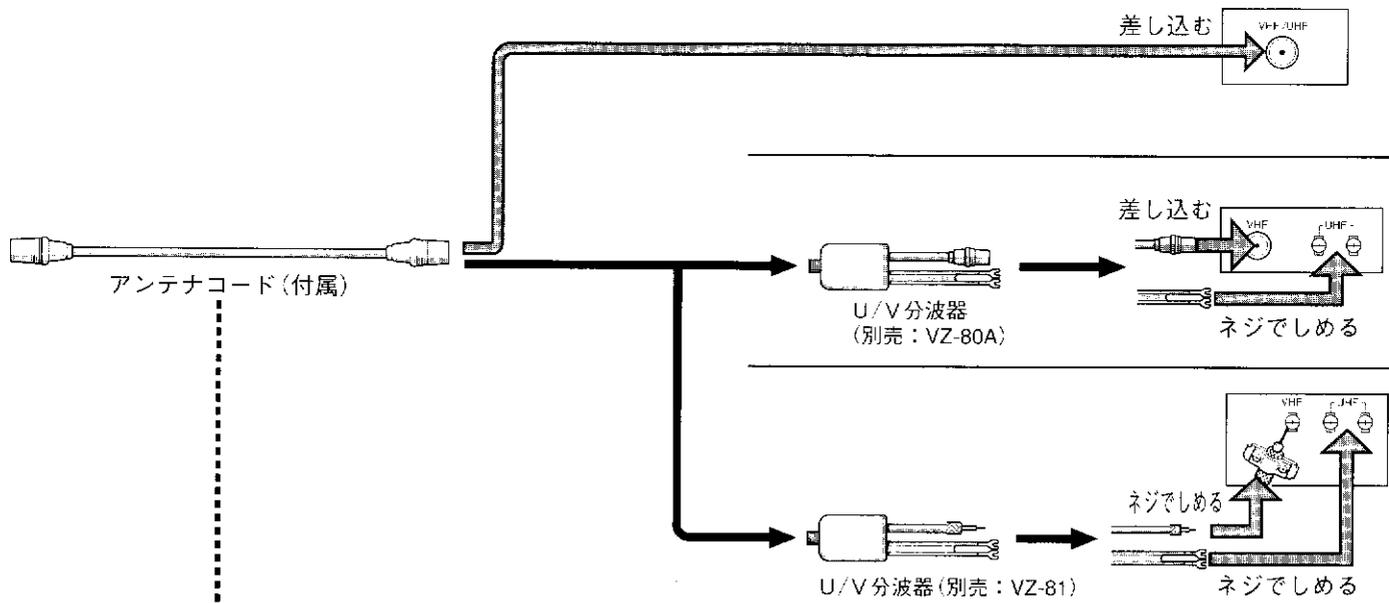
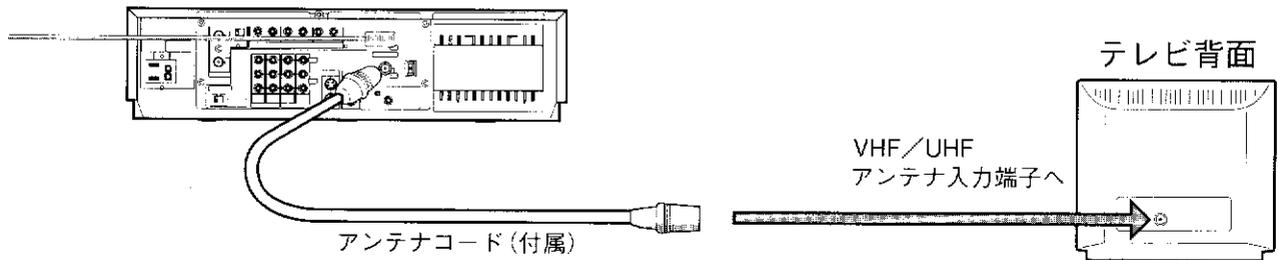
アンテナ線が
2本のとき



ビデオ ↔ テレビの接続

3 ビデオ背面の VHF/UHFアンテナ出力端子とアンテナコードを接続する

4 テレビ背面の VHF/UHFアンテナ入力端子へ接続する



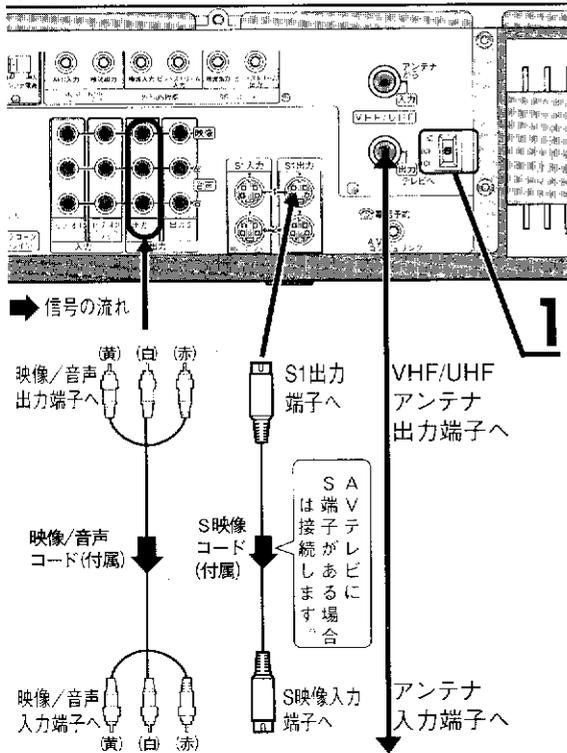
アンテナとテレビが下のよう
に接続されているかたは、付
属のアンテナコードを右のよ
うに加工してください。



<p>切断する。</p>	<p>すじを入れ、 切り取る。</p>	<p>網線を折り返す。</p>	<p>芯線を傷つけ ないように。</p>	<p>芯線を出し、 テレビに接続する。</p>
--------------	-------------------------	-----------------	--------------------------	-----------------------------

アンテナ・ビデオ・テレビの接続(つづき)

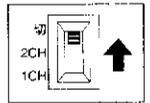
(本機背面)



映像/音声入力端子のあるテレビ (AVテレビ) をお持ちの方は、付属の映像/音声コードを使ってテレビとビデオを接続してください。(左図参照)

AV接続後の確認

1 本機背面のビデオチャンネルスイッチを切にする



2 ビデオの電源を入れる

テレビの電源を入れ、本機と接続した入力端子 (ビデオ1、ビデオ2など) を選ぶ

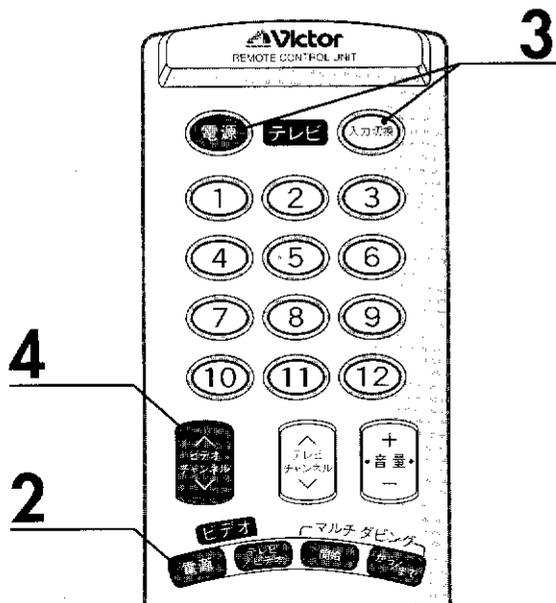
3 ●ピクチャー以外のテレビを操作する場合は「13」ページをご覧ください。

ビデオのチャンネルを変えて、映ることを確認する

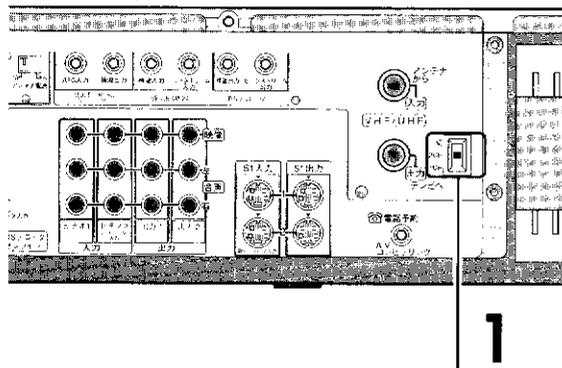
4 ●ビデオソフトまたは録画済みカセットがある場合は、再生して映ることを確認します。

メモ ●AV接続の場合、録画中に別の番組を見るときに、テレビ/ビデオボタンを操作する必要はありません。(48) ページ参照

表面



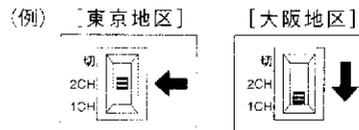
(本機背面)



映像/音声入力端子のないテレビとの接続 (RF接続) は、**18** **19** ページで済んでいます。RF接続後の確認を行ってください。

RF接続後の確認

本機背面のビデオチャンネルスイッチを放送のない空きチャンネルに合わせる



1

表面

2

ビデオの電源を入れる

3

テレビ/ビデオボタンで本体表示窓に**ビデオ**表示を点灯させる

4

テレビの電源を入れ、

1で合わせたチャンネルを選ぶ

●ビクター以外のテレビを操作する場合は **13** ページをご覧ください。

5

ビデオのチャンネルを変えて、映ることを確認する

●ビデオソフトまたは録画済みカセットがある場合は、再生して映ることを確認します。



●ビデオチャンネルとは
ビデオから出力される信号 (映像と音声) をテレビに映して見るとき、テレビのチャンネルを何も放送されていないチャンネルに合わせて見ます。このテレビのチャンネルをビデオチャンネルといいます。



BSアンテナの接続

BSアンテナの接続とアンテナ電源スイッチの設定

BSアンテナを接続するときは、アンテナ電源スイッチを「切」にしてから始めてください。

1

本機とBSアンテナを接続する

2

BSチューナー内蔵テレビをお持ちのかたは、BSアンテナコードで本機のBS-IF出力端子とテレビのBSアンテナ入力端子を接続する

アンテナ電源スイッチを設定する

切

・共同受信している場合（マンションなど）
本機からBSアンテナへ電源を供給しません。

入

・BSアンテナが本機専用の場合
・他にもBS機器があり分配器を使用している場合は、本機のアンテナ電源スイッチを「入」、他のBS機器のアンテナ電源スイッチを「切」にします。

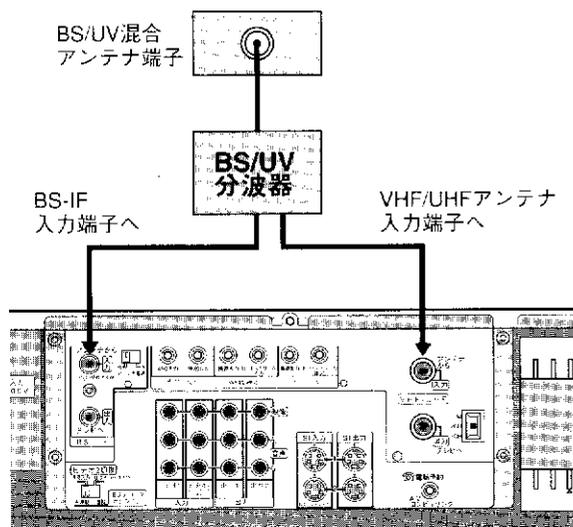
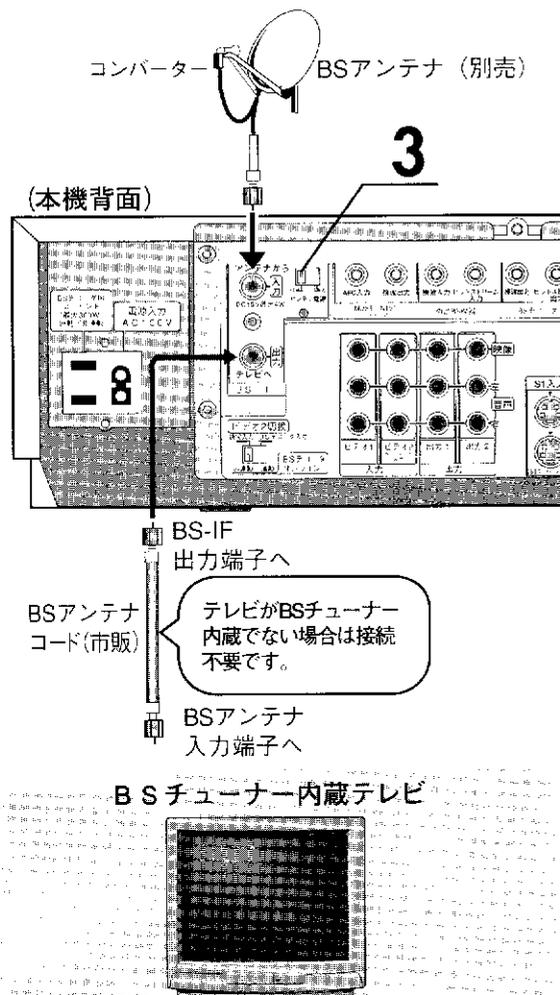
3

本機の電源プラグをコンセントに差し込んでいれば、常にBSアンテナに電源を供給します。

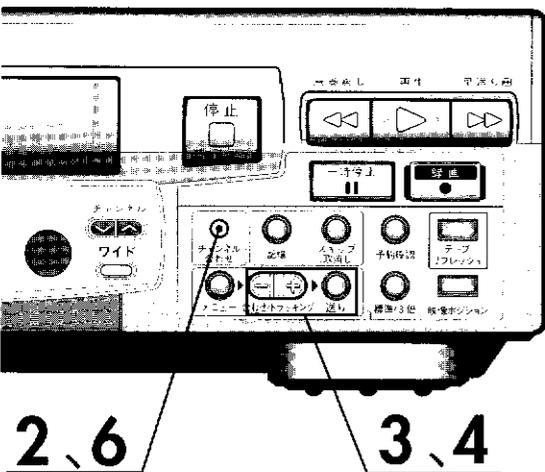
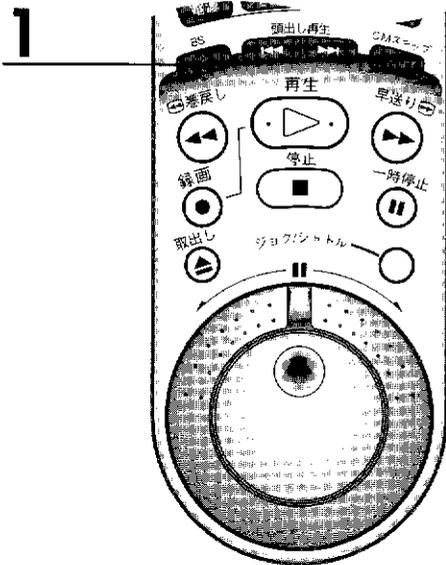
アンテナ端子がBS/UV混合の場合

マンションなどの共同受信施設でBSアンテナとVHF/UHFアンテナが混合されたアンテナ端子の場合は、BS/UV分波器（別売：型名VZ-BS20HF）が必要です。

接続のしかたは、左の図をご覧ください。



表面



メモ

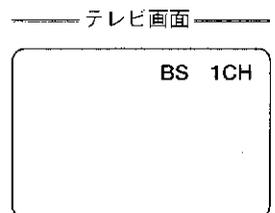
- 雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり、一時的に画面や音声に雑音が出たり、ひどい場合には全く受信できなくなることがあります。これは気象条件によるもので、BSアンテナやビデオの故障ではありません。
- 春分と秋分の前後は、食（放送衛星が地球や月の影に入ること）により電波が途切れるため、放送が一時的に休止する場合があります。
- BS入力レベルは雨、雪、温度、アンテナコードの長さなどの影響を受け、時間によって数値が増えたり、減ったりすることがあります。この数値はアンテナ設置のために目安にするものであり、画質や音質のレベルとは関係ありません。
- BSアンテナの設置についてはBSアンテナの取扱説明書をご覧ください。

BSアンテナの方向調節

準備

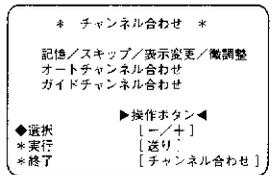
- ①本機のアンテナ電源スイッチを確認します。(左ページ参照)
- ②[20] [21] ページをご覧ください、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

1 リモコンのBSオレンジボタンを押す



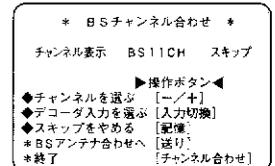
2 本体のチャンネル合わせボタンを押す

- チャンネル合わせ画面を表示します。



1 送りボタンを押す

- BSチャンネル合わせ画面を表示します。

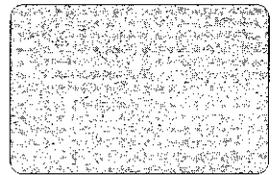


2 合わせ-/+ボタンで放送があるチャンネルを選ぶ

- BS番組を受信していないと、青い画面になります。

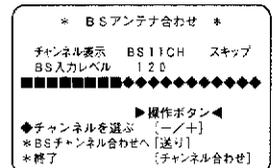
4 送りボタンを押す

- BS番組を受信していないと、ノイズ画面になります。
- BS番組が映ったら5へ進みます。



1 BSアンテナを動かして、BS番組が映るようにする

- BSアンテナ合わせ画面を表示します。



2 BS入力レベルの数値が最大になるように、BSアンテナを動かして微調整する

- 数値が小さくても、画面がきれいに映っていれば大丈夫です。

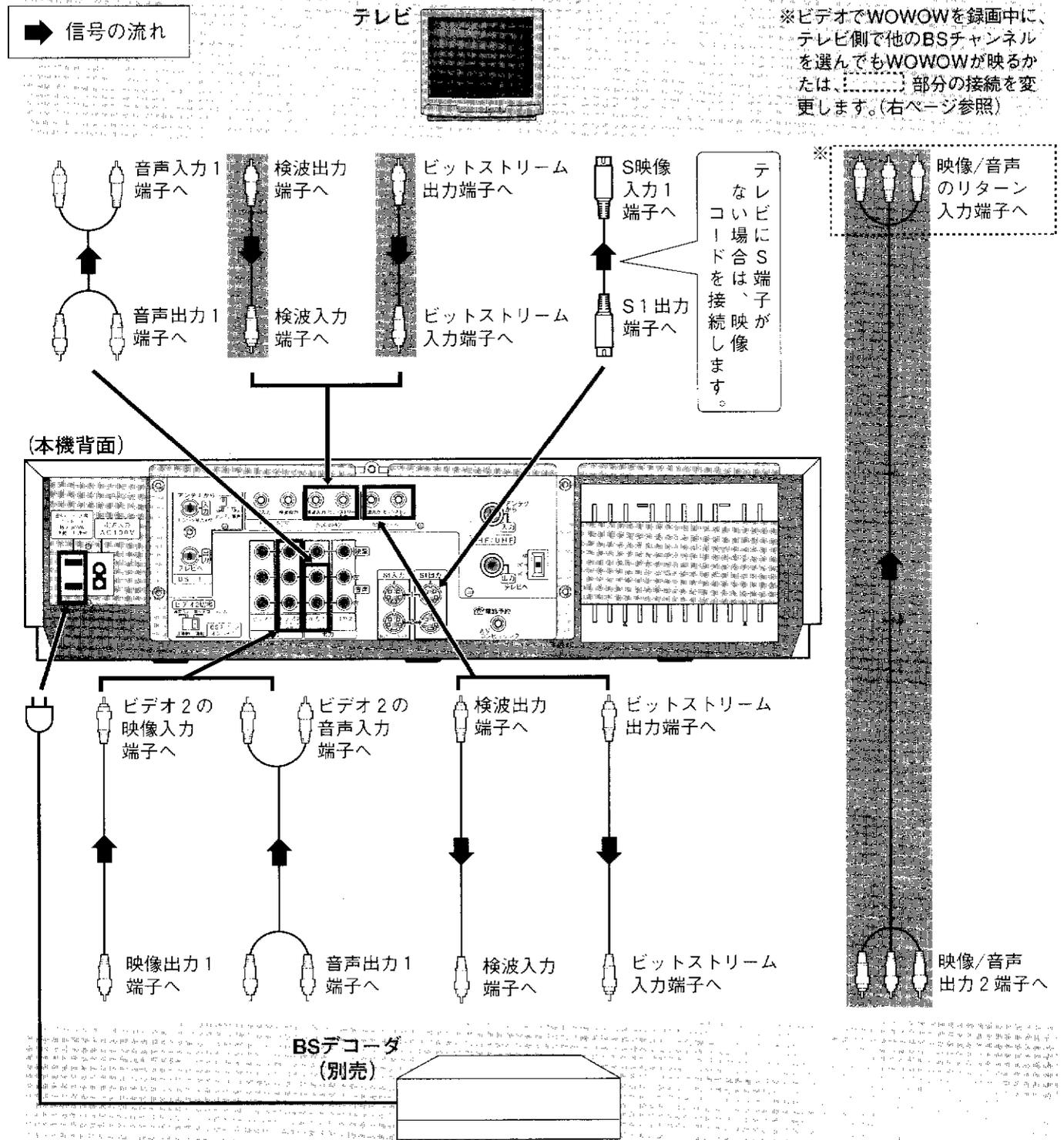
6 チャンネル合わせボタンを押す

- 設定が完了し、BS番組画面に戻ります。

■BSアンテナ設置完了後、[30] ページのオートチャンネル設定を行ってください。

BSデコーダとの接続

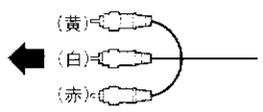
WOWOW、St.GIGAを視聴するにはBSデコーダが必要です。放送局との所定の手続きを行ってください。
 テレビがBSチューナー内蔵でない場合は、**映像/音声のリターン**部分の接続は不要です。
 WOWOWの見かたは「42」ページ、St.GIGAの見かたは「43」ページをご覧ください。



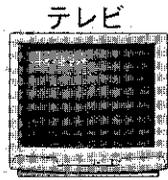


テレビ

すでに、映像／音声リターン入力端子に接続されている

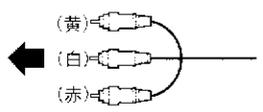


接続を変更する



テレビ

ビデオ1、ビデオ2などの映像／音声入力端子に差し替える



左ページの※のかたは、テレビとの接続を変更してください。(左図参照)

テレビでWOWOWを見る

例 テレビの映像／音声リターン入力端子からコードを抜き、ビデオ2の映像／音声入力端子に差し替えた場合

- 1** テレビのチャンネルを「WOWOW」にする
 - テレビ画面には、スクランブル画像が映ります。
- 2** テレビの入力切換を「ビデオ2」にする
 - テレビ画面には、WOWOW が映ります。

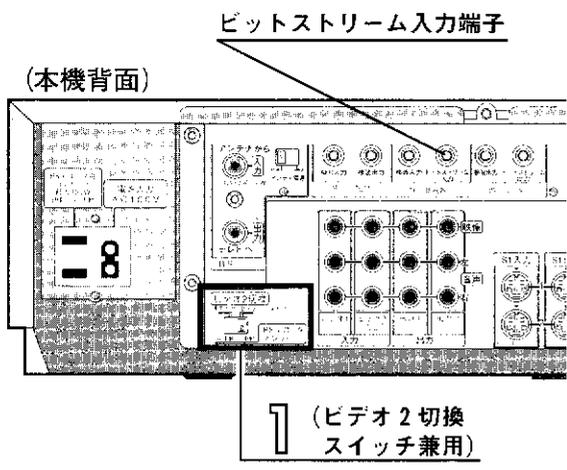
ビデオでWOWOWを録画中に、テレビで他のBSチャンネルを見る

- 1** テレビのチャンネルを見たい番組にする

本機の電源を入れたときに、自動的にBSデコーダの電源を入れる

[24] [26] [27] ページのいずれかの接続をしたあとに操作します。

- 1** 本機背面のBSデコーダオンラインスイッチを連動にする
- 本機の電源を入れ、続けてBSデコーダの電源を入れる
- 2**
 - 本機の電源を入／切すると、BSデコーダの電源も連動して入／切することを確認してください。



- メモ**
- 本機背面の電源コンセントには、BSデコーダまたはMUSE-NTSCコンバーターの電源プラグを接続します。他の機器は接続しないでください。
また、消費電力は最大300Wまでです。
 - 本機背面のビデオ2切換スイッチを「通常入力」にすると、ビデオ2は通常の外部入力になります。

- BSデコーダの電源が自動的に入る条件**
- ①本機の電源を入れたとき
 - ②タイマー録画中
 - ③本機の電源が「切」のときに、BSオレンジボタンを押したとき
 - ④本機の電源が「切」のときに、本機背面のビットストリーム入力端子に外部BS機器から信号が入力されたとき
- ・MUSE-NTSCコンバーター接続時も同じです。

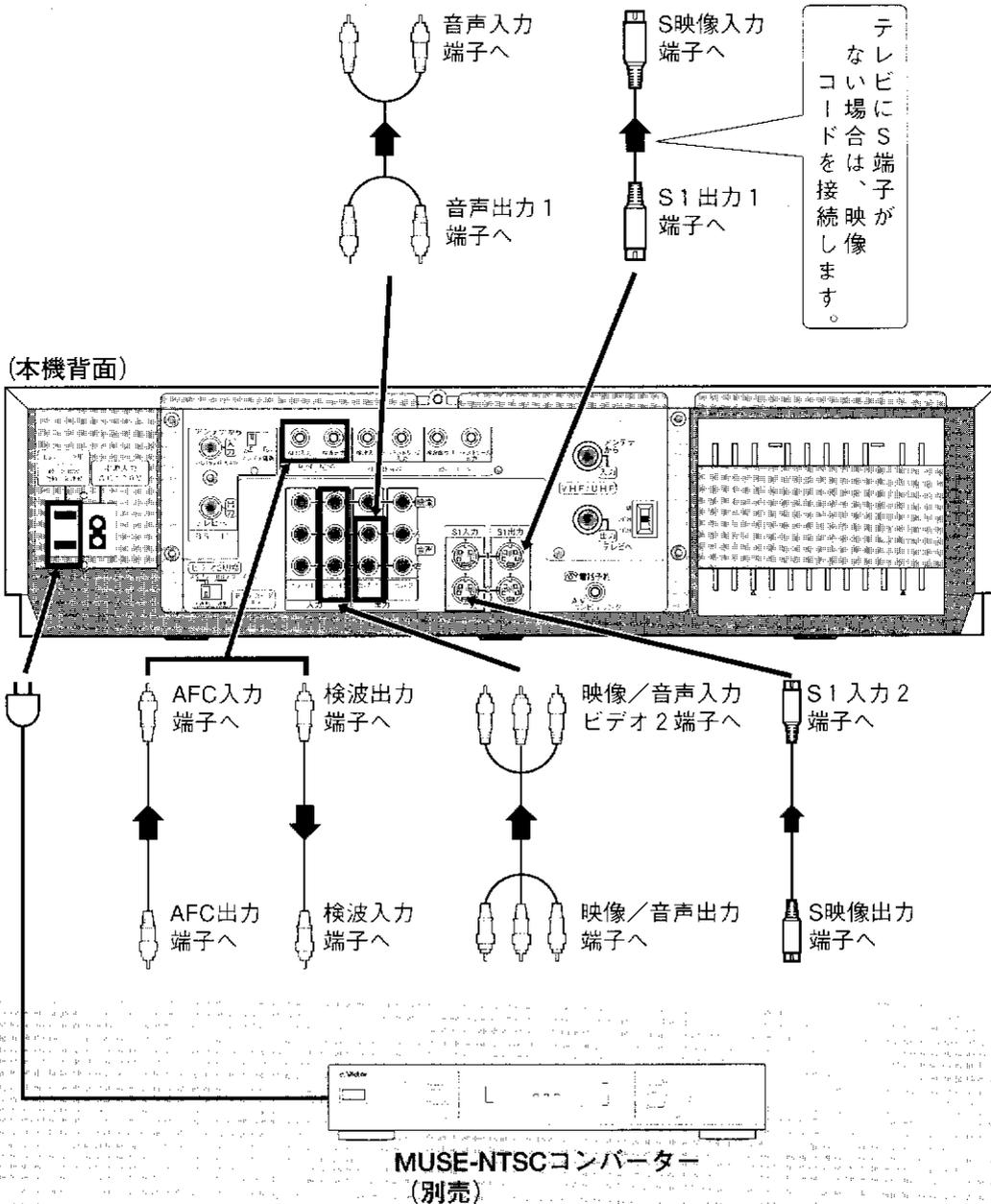
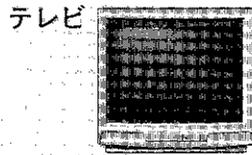
MUSE-NTSCコンバーターとの接続

MUSE-NTSCコンバーターと接続する

ハイビジョン放送の見かたは、[44](#)ページをご覧ください。

[25](#)ページをご覧ください。本機の電源を入れたときに、MUSE-NTSCコンバーターの電源が自動的に入るようにしてください。

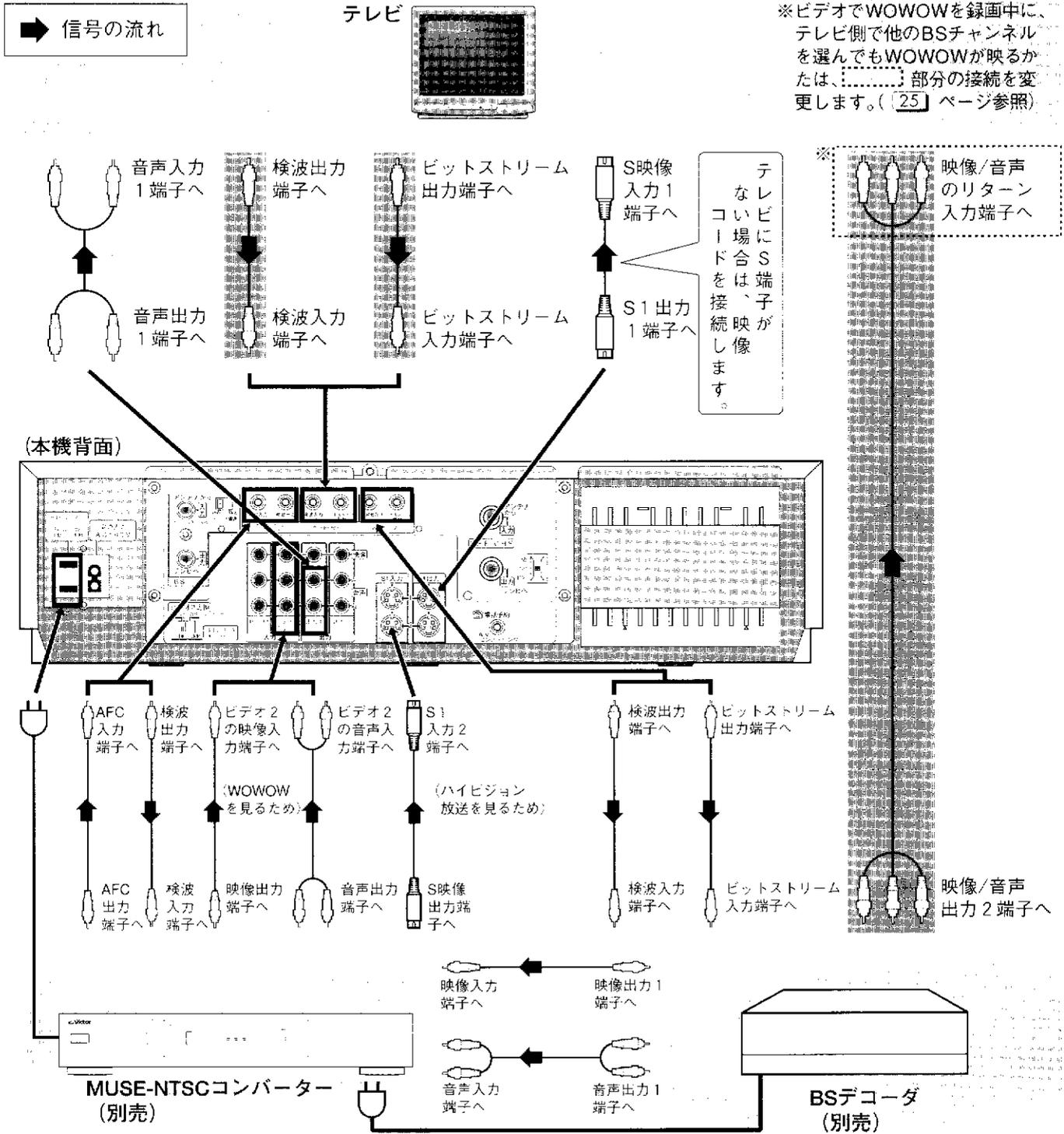
➡ 信号の流れ



MUSE-NTSCコンバーターおよびBSデコーダと接続する

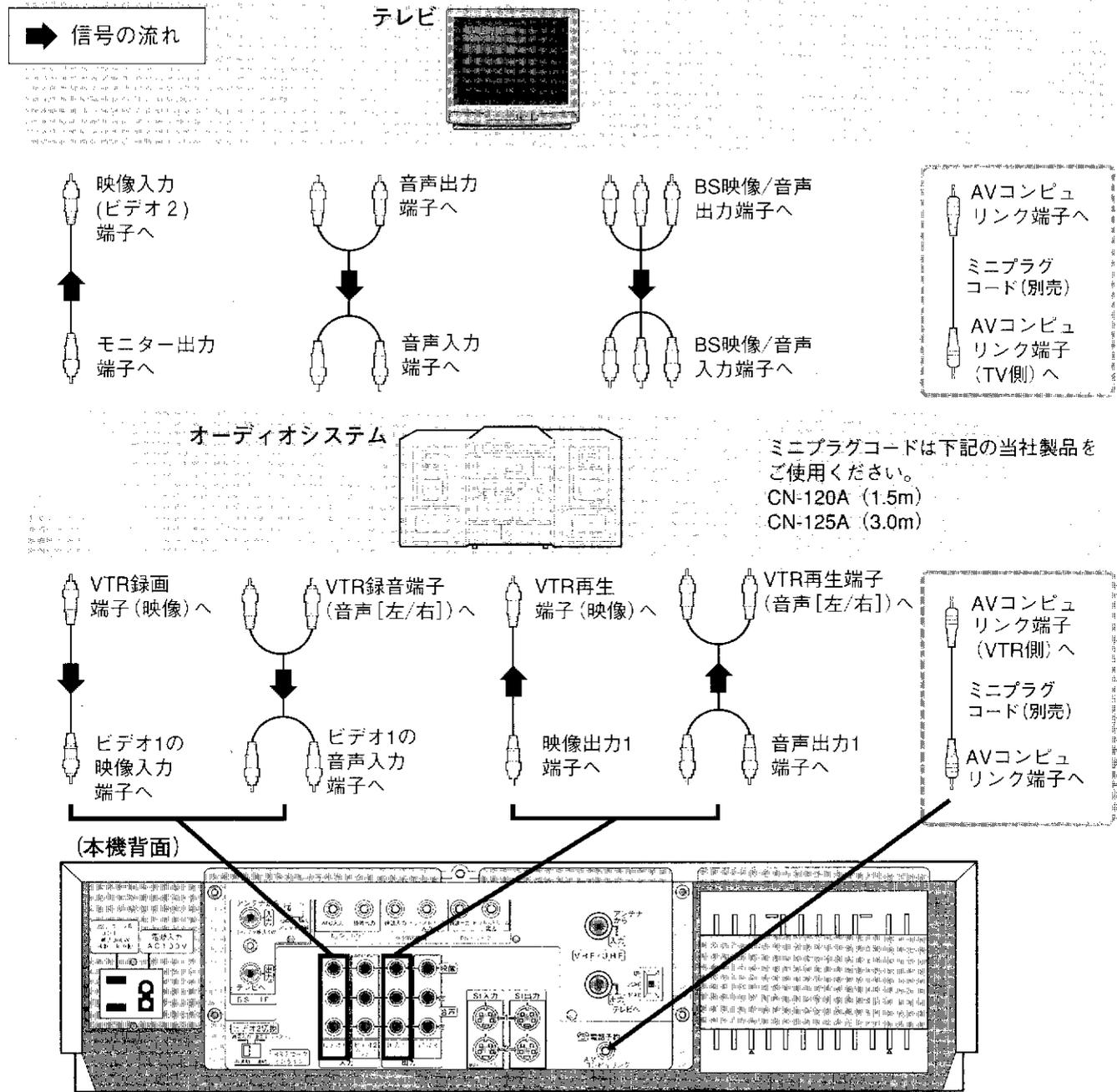
テレビがBSチューナー内蔵でない場合は、**映像/音声のリターン**部分の接続は不要です。

[25] ページをご覧ください。本機の電源を入れたときに、MUSE-NTSCコンバーターおよびBSデコーダの電源が自動的に入るようにしてください。



関連システムとの接続

当社のAVコンピュリンク機能付きのテレビ・オーディオシステムをお持ちの方は、 部の接続も行ってください。各機器の電源を切ってから接続してください。テレビ、オーディオシステムの取扱説明書も合わせてお読みください。



テレビ・コンパクトコンポとの連携プレー

AVコンピュリンク

当社のAVコンピュリンクシステムで、複雑な各機器間の操作が簡略化され、本格的なAVシステムを手軽に楽しめます。

(例)ワンタッチ再生

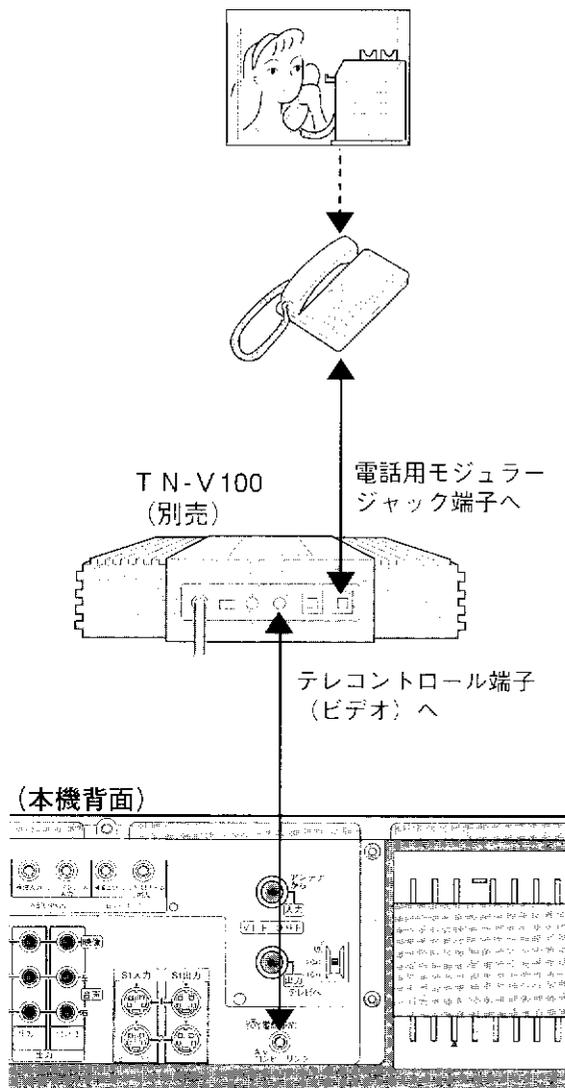
録画済テープをビデオに入れ、再生ボタンを押すと

コンパクトコンポ：電源が入り、ビデオの音声を出力します。

テレビ：電源が入り、ビデオの映像を出力します。

外出先から電話でタイマー予約する

別売のAVテレホンコントローラーTN-V100と組み合わせて、電話で録画予約、録画スタート、予約取消し、テープの巻戻し、電源ON/OFF、停止、カセット有無の確認、在宅者コールが外出先からできます。



- ### 1 AVテレホンコントローラーを準備する
- TN-V100の「取扱説明書」をよく読んで初期設定を行ってください。

ビデオ (本機) の準備をする

- ### 2
- 1 つめのついたカセットを入れる
 - 2 本体のリモコンコード切換スイッチをAにする (13ページ参照)
 - 3 電源を切る

電話予約する

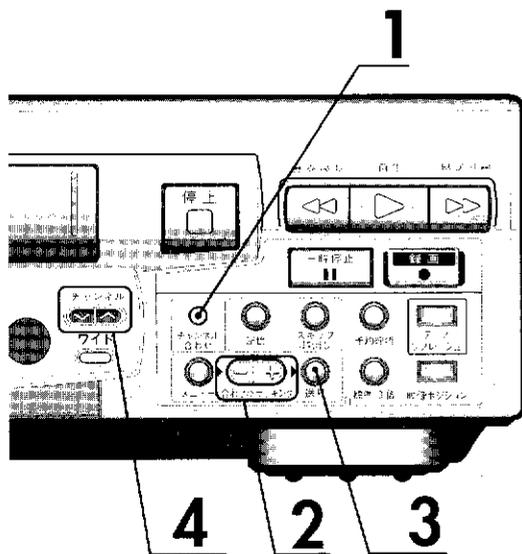
- ### 3
- TN-V100の「取扱説明書」をよくお読みください。また、同機はオーディオ機器の操作もできます。



- 詳しくは、AVテレホンコントローラーの取扱説明書をお読みください。
- BS番組の予約はできません。



受信チャンネル設定



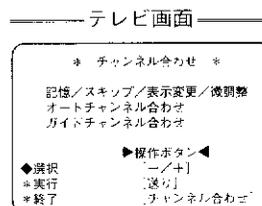
オートチャンネル設定

本機は、チャンネルを自動的に設定します。
BSアンテナを接続してれば、BS番組も自動的に設定します。
また、C13(63)～C41(91)のCATVチャンネルも受信できます。
CATVをご覧になるときは、CATV会社と受信契約が必要です。

- 準備**
- 20] 21] ページをご覧ください、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。
 - BS番組だけのオートチャンネル設定を行う場合は、BSオレンジボタンを押してBSチャンネルを表示させてから1の操作をします。

1 本体のチャンネル合わせボタンを押す

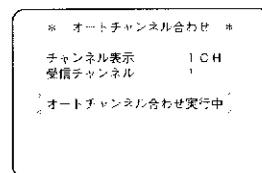
- チャンネル合わせ画面を表示します。



2 合わせ-/+ボタンで、オートチャンネル合わせを選ぶ

送りボタンを押す

- 選局が始まり、放送のあるチャンネルを自動的に記憶します。
- 終了すると、一番小さい数字のチャンネルが映ります。
- 選局中、本体表示窓にも受信チャンネルが表示されます。



ビデオチャンネル切換ボタンで、選局されたチャンネルを確認する

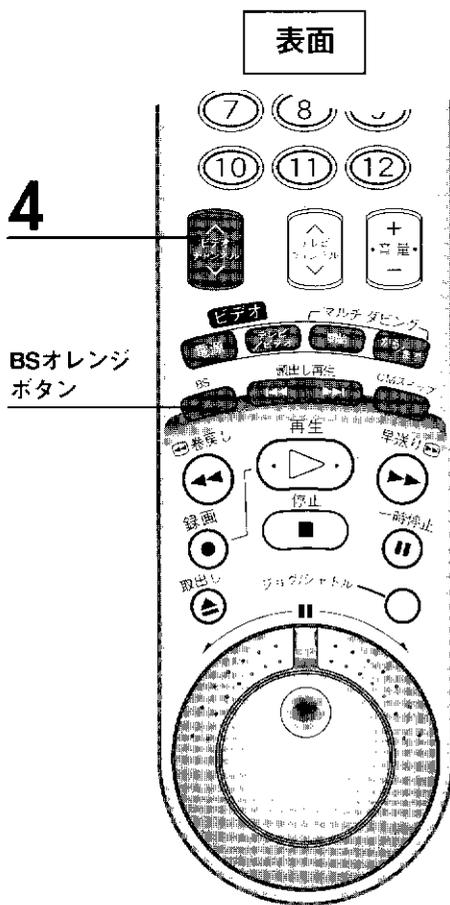
- 不要なチャンネルを飛ばすとき → 31] ページ参照
- チャンネル表示の変更 → 32] ページ参照
- きれいに映らないとき → 33] ページ参照

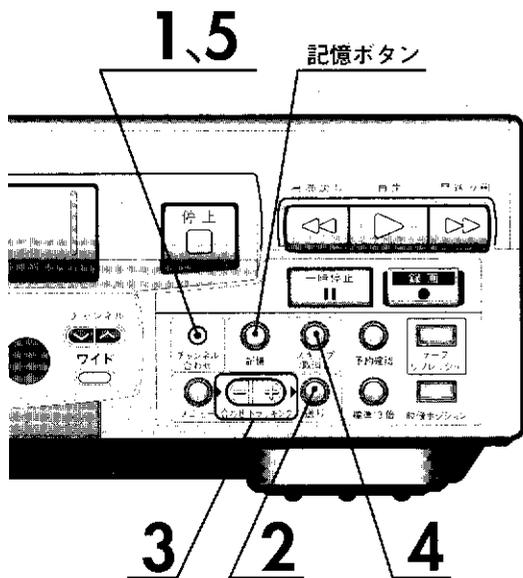
4



- スランブル方式など有料のCATVの場合、受信契約に加え、アダプターの使用が必要になります。詳しくは、CATV関係各社にお問い合わせください。
- CATVチャンネルのC36(86)～C41(91)は、多少映りが悪いことがあります。

表面





不要なチャンネルを飛ばす

チャンネルスキップ

チャンネルのスキップ設定をすると、ビデオチャンネル切換ボタンの選局操作が早く行えます。

自動選局以外にも特定のチャンネルを受信したいときは記憶を行ってください。

準備 [20] [21] ページをご覧ください、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

1

本体のチャンネル合わせボタンを押す

- チャンネル合わせ画面を表示します。

テレビ画面

* チャンネル合わせ *

記憶/スキップ/表示変更/微調整
オートチャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ

▶操作ボタン◀
◆選択 [—/+]
◆実行 [送り]
◆終了 [チャンネル合わせ]

2

送りボタンを押す

- チャンネル記憶/スキップ画面を表示します。

* チャンネル記憶/スキップ *

チャンネル表示 2 CH 記憶
受信チャンネル 2

▶操作ボタン◀
◆チャンネルを選ぶ [—/+]
◆選局を飛ばす [スキップ]
◆チャンネル表示変更へ [送り]
◆終了 [チャンネル合わせ]

3

合わせ—/+ボタンで、飛ばしたいチャンネルを選ぶ

- テレビ画面が見つからないときは、本体表示窓に飛ばしたいチャンネルを表示させます。

4

スキップボタンを押す

- 「スキップ」が表示されると、チャンネルがスキップ設定されました。本体表示窓では、「:」を表示します。
- スキップボタンを1秒以上押し続けると、表示しているチャンネルをスキップ設定してから、次に記憶しているチャンネルを呼び出します。
- 他にも飛ばしたいチャンネルがあるときは、3、4の操作を繰り返します。

* チャンネル記憶/スキップ *

チャンネル表示 2 CH、スキップ
受信チャンネル 2

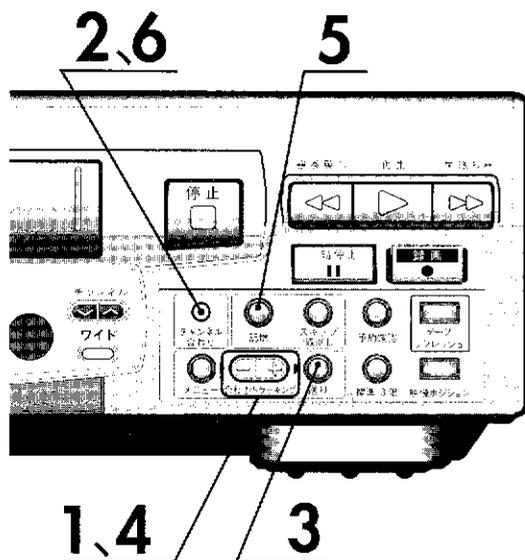
▶操作ボタン◀
◆チャンネルを選ぶ [—/+]
◆スキップを定める [記憶]
◆チャンネル表示変更へ [送り]
◆終了 [チャンネル合わせ]

5

チャンネル合わせボタンを押す

- 設定が完了し、テレビ番組画面に戻ります。

■誤ってチャンネルを飛ばしたときに再び記憶するには、3の操作で記憶したいチャンネルに合わせ、記憶ボタンを押します。「記憶」が表示されると設定完了です。

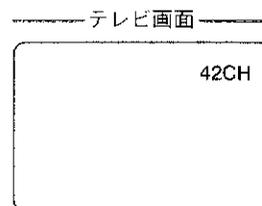


チャンネルの表示を変更する

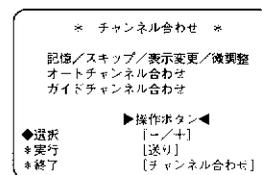
例 テレビ神奈川 (42チャンネル) のチャンネル表示を5にする

準備 [20] [21] ページをご覧ください、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

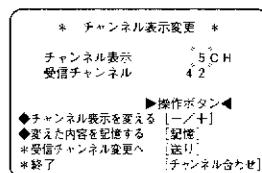
1 合わせ-/十ボタンで、変更したいチャンネルを選ぶ



2 本体のチャンネル合わせボタンを押す
●チャンネル合わせ画面を表示します。

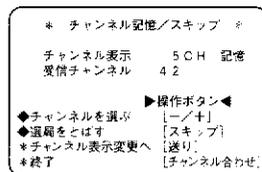


3 送りボタンを2回押す
●チャンネル表示変更画面を表示し、チャンネル表示が点滅します。



4 合わせ-/十ボタンを5CHが表示されるまで押す
●押し続けると早く変わります。

5 記憶ボタンを押す
●チャンネル表示が変更され、チャンネル記憶/スキップ画面に戻ります。

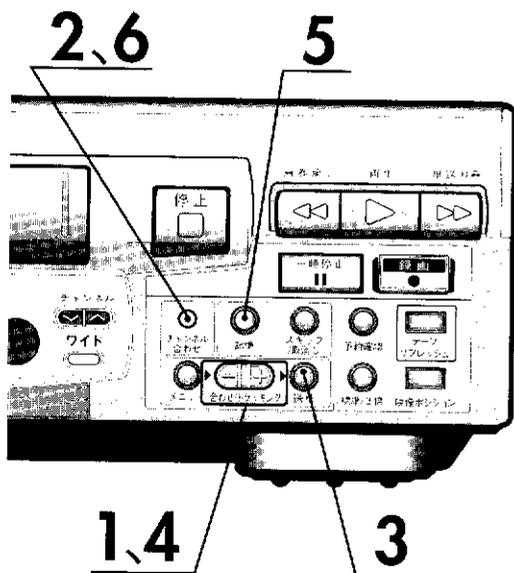


6 チャンネル合わせボタンを押す
●設定が完了し、テレビ番組画面に戻ります。
●他にもチャンネル表示を変更したいときは、1~6を繰り返します。

■チャンネル表示を元の設定に戻すには、[30] ページのオートチャンネル設定をしてください。(微調整したチャンネルも元の設定に戻ります。)



- タイマー予約をするときは、チャンネル表示の数字で予約します。
- チャンネル表示を変更したときは、ガイドチャンネル設定をしてください。([36] [37] ページ参照)



チャンネルの微調整をする

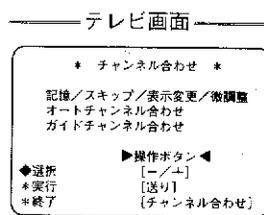
受信したチャンネルが白黒画面のときや、しま模様の画面になっているときは微調整が必要です。
また、すでにテレビ側で受信しているチャンネルが、ビデオのオートチャンネル設定で見つからないときは、下の設定を行い登録します。

準備 [20] [21] ページをご覧ください、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

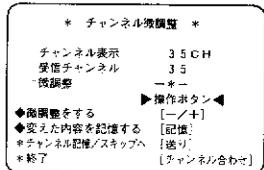
1 合わせ-/+ボタンで、微調整したいチャンネルを選ぶ



2 本体のチャンネル合わせボタンを押す
●チャンネル合わせ画面を表示します。



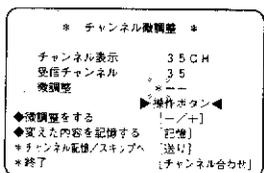
3 送りボタンを4回押す
●チャンネル微調整画面を表示します。



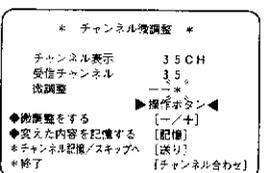
合わせ-/+ボタンで微調整する

- しま模様の画面のときは、合わせ (-) ボタンを押します。
- 白黒画面のときは、合わせ (+) ボタンを押します。
- 調整前の状態に戻したいときは、合わせ (-) と (+) ボタンを同時に押します。

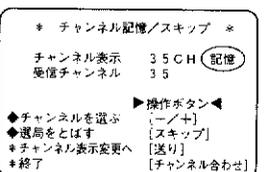
しま模様画面のとき



白黒画面のとき



5 記憶ボタンを押す
●「記憶」を表示します。



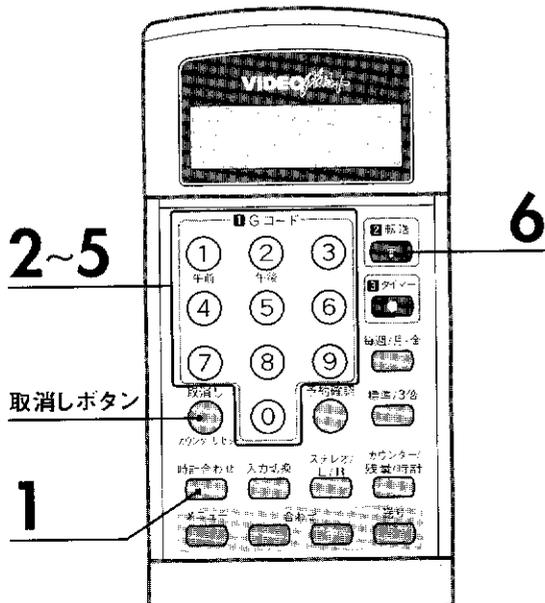
チャンネル合わせボタンを押す

6 ●設定が完了し、テレビ番組画面に戻ります。
●他にも微調整したいチャンネルがあるときは、1~6を繰り返します。



時計合わせ

裏面



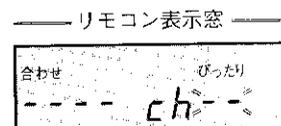
リモコンと本体の時計を合わせる

リモコンの時計を合わせ、本体へ転送します。本体の時計を合わせることなく、リモコンと本体の時計が自動的に動き始めます。時計は12時間(午前・午後)方式です。

準備 本体の受信チャンネルを設定してから始めてください。(30)ページ参照

例 1994年12月24日 午後3時35分、ぴったりクロックのチャンネルを3(関東地区)に合わせるとき

1 時計合わせ開始
時計合わせボタンを押す



ぴったりチャンネルの入力

2 数字ボタンを押す

- NHK教育テレビのチャンネルを入力します。
- 1ケタの場合は0を先に押します。



年/月/日の入力

3 点滅する順番に
数字ボタンを押す

- 年→月→日の順番に合わせます。
- 年は西暦(4ケタ)で入力します。
- 1ケタの場合は0を先に押します。



午前/午後の入力

4 午前:数字ボタンの1を押す
午後:数字ボタンの2を押す

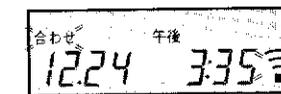
- 正午は午後0:00、深夜0時は午前0:00です。



時間(時/分)の入力

5 点滅する順番に
数字ボタンを押す

- 時→分の順番に合わせます。
- 1ケタの場合は0を先に押します。

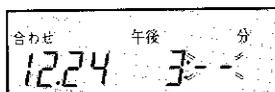


6 本体に向けて転送ボタンを押す

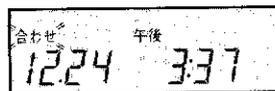
- 本体に時計が転送され、正しく受け取ると「ピー」と音が鳴り、リモコンと本体の時計が同時に動き始めます。
- ブザー音(ピー音)を出したくないときは、(63)ページをご覧ください。

例:分を合わせ直す

1. 時計合わせボタンを押す



2. 数字ボタンで分を入力する



時間の時も合わせ直すときは、取消しボタンを押したあと4,5の操作をします。

3. 時計合わせボタンを押す

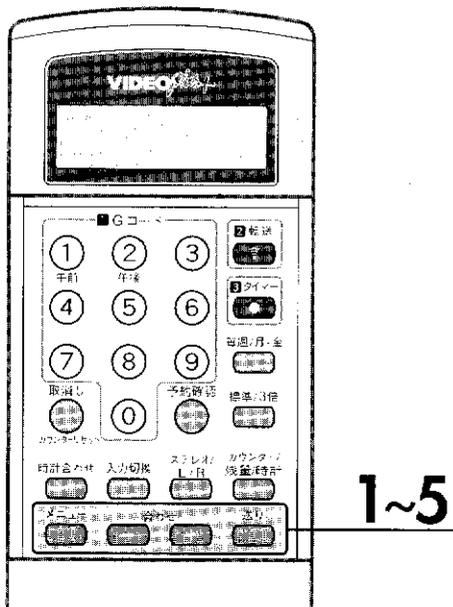
時計が動き始めます。
本体の時計も同時に合わせたいときは、時計合わせボタンの代わりに転送ボタンを押します。

メモ

- 時計を正確に合わせたいときは、6の操作で時報(117)に合わせて転送ボタンを押してください。
- リモコンの時計だけをスタートさせるときは、6の操作で転送ボタンの代わりに時計合わせボタンを押してください。
- 設定中にまちがえて入力したときは取消しボタンを押し、もう一度数字ボタンで入力してください。



裏面



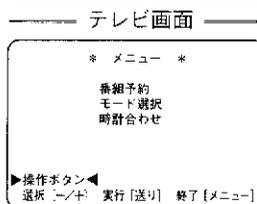
画面表示で時計を合わせる

メニュー画面の時計合わせモードを使って本体の時計を合わせることができます。時計は12時間（午前・午後）方式です。

準備 [20] [21] ページをご覧ください、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

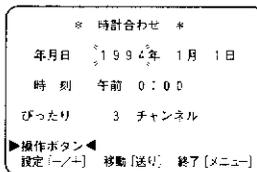
例 1994年12月24日 午後3時35分、ぴったりクロックのチャンネルを12（関西地区）に合わせるとき

1 メニューボタンを押す
●メニュー画面を表示します。



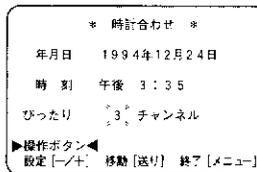
2 合わせー/十ボタンで
時計合わせを選ぶ

2 送りボタンを押す
●時計合わせ画面を表示します。

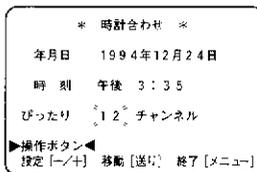


1 合わせー/十ボタン
で年を合わせる

2 送りボタンを押す
●同じように、月→日→時→分の順番に合わせます。
●時・分を合わせるときは、合わせー/十ボタンを押し続けると30分刻み、1回ずつ押すと1分刻みで変わります。



3 合わせー/十ボタンで
ぴったりクロックのチャンネルを合わせる
●NHK教育テレビのチャンネルに合わせます。



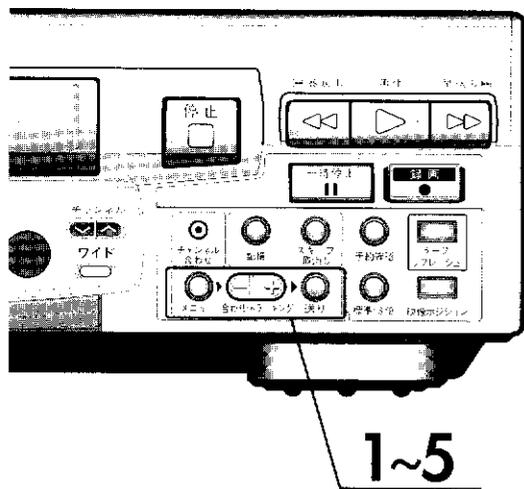
4 NHK教育テレビが3チャンネルの地域では特に合わせる必要はありません。

メニューボタンを押す

5 ●時計が動き始め、テレビ番組画面に戻ります。
●正確に合わせたいときは、時報（☎117）に合わせてメニューボタンを押してください。

■途中で修正するときは、送りボタンで点滅部分を移動させ、合わせー/十ボタンで修正します。

■30分以上の停電があると、本体表示窓が  で点滅します。再度、時計合わせをしてください。



メモ

ぴったりクロックについて

- 自動的にテレビ放送局の時報で時計を修正してくれる機能です。
NHK教育テレビの時報で1日3回（7、12、19時）時計を修正します。
- ビデオ使用中や、現在時刻とのずれが±3分以上あるときは働きません。
- 音楽入りの時報では機能しないことがあります。
- NHK教育テレビのチャンネルは地域によって異なります。新聞などでご確認の上チャンネルを設定してください。

準備編



Gコード予約の準備 (ガイドチャンネル設定)

次のような放送局(チャンネル)は、ガイドチャンネル設定の操作は不要です。

- ・ビデオのチャンネルが「NHK総合=1、NHK教育=3」で受信している場合(東京近郊)
- ・チャンネル表示とガイドチャンネルの数字が同じ場合
- ・BS番組を受信している場合
(CATVなどでBS番組を受信している場合は設定が必要です。)

Gコードを使ってタイマー予約する前の準備

Gコード予約を正しく働かせるために、ガイドチャンネル設定をします。

ガイドチャンネルとは、Gコード予約で放送局を正しく受信するために付けられた、その放送局専用の番号です。実際のチャンネルとは異なる場合がありますのでご注意ください。

【30】～【33】ページの受信チャンネル設定終了後

(例) 大阪市の場合

1から放送局名	2からチャンネル表示	3からガイドチャンネル
NHK総合	2	80
毎日放送	4	4
朝日放送	6	6

下の表に書き込んでください。

1から放送局名	2からチャンネル表示	3からガイドチャンネル

ビデオで受信できる放送局名を調べて、左の表に記入する

●例えば、大阪市なら9つです。

NHK総合	毎日放送	朝日放送
関西テレビ	読売テレビ	NHK教育
テレビ大阪	京都テレビ	サンテレビ

1

本体表示窓に表示される各放送局のチャンネルを調べて、左の表に記入する

NHK総合 = 2	NHK教育 = 12
毎日放送 = 4	テレビ大阪 = 19
朝日放送 = 6	京都テレビ = 34
関西テレビ = 8	サンテレビ = 36
読売テレビ = 10	

2

各放送局のガイドチャンネルを一覧表(【39】ページ参照)から調べて、左の表に記入する

●ガイドチャンネル一覧表から

NHK総合	80	NHK教育	90
毎日放送	4	テレビ大阪	19
朝日放送	6	京都テレビ	34
関西テレビ	8	サンテレビ	36
読売テレビ	10		

3

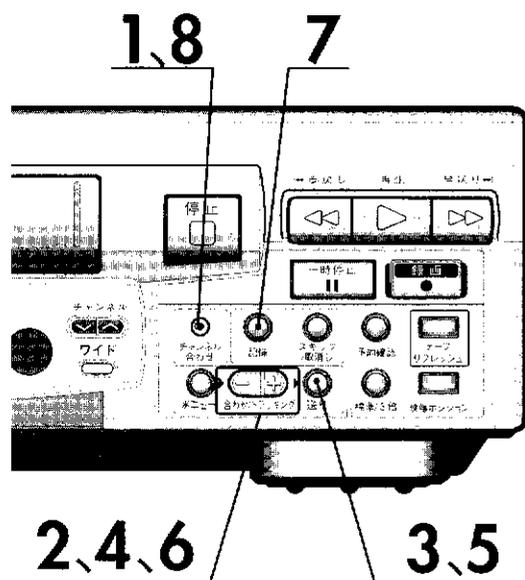
左の表より、チャンネル表示とガイドチャンネルが違っている放送局を本体に記憶する(右ページ参照)

チャンネル表示とガイドチャンネルの数字が同じ場合は、本体に記憶する必要はありません。
ただし、ビデオチャンネルの1と3がNHK総合/教育でない場合は、ガイドチャンネル設定が必要です。

4

メモ

- 引越して受信するチャンネルが変わったときは、ガイドチャンネル設定をしてください。
- Gコード予約をされないかたは、ガイドチャンネル設定の必要はありません。



ガイドチャンネルを本体に記憶する

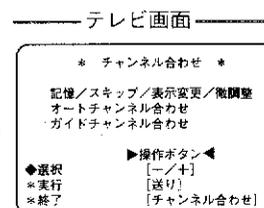
例

NHK総合テレビのガイドチャンネル(80)を記憶する場合
(大阪市)

準備

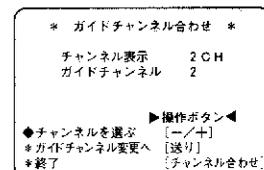
- ① 左ページの1~3を行い、表を作成します。
- ② [20] [21] ページをご覧ください、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

1 本体のチャンネル
合わせボタンを押す
●チャンネル合わせ画面を表示します。



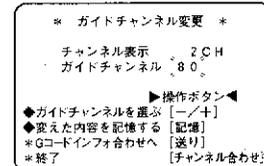
2 合わせ-/+ボタンで
ガイドチャンネル合わせを選ぶ

3 送りボタンを1回押す
●ガイドチャンネル合わせ画面を
表示します。

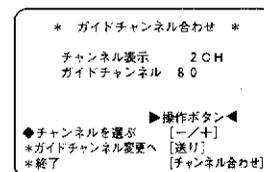


4 合わせ-/+ボタンで
記憶するチャンネル(NHK総合)を選ぶ

5 送りボタンを1回押す
●ガイドチャンネル変更画面を表示
します。



6 合わせ-/+ボタンで、
記憶するガイドチャンネル(80)に合わせる



7 記憶ボタンを押す
●他にも記憶するチャンネルがある
ときは、4~7を繰り返します。

8 チャンネル合わせボタンを押す
●設定が完了し、テレビ番組画面に戻ります。



- CATVなどでBS番組を外部入力録画している方へ
4の操作で、入力切換ボタン(本体左側の扉内)を押してチャンネル表示を「ビデオ1(またはビデオ2、ムービー)」にします。そのあと、5~8の操作をします。

(例) NHK衛星第1のガイドチャンネルを記憶する

チャンネル表示: ビデオ1

ガイドチャンネル: 74

操作手順は右と同じです。4と6の操作のみ下のように行ってください。

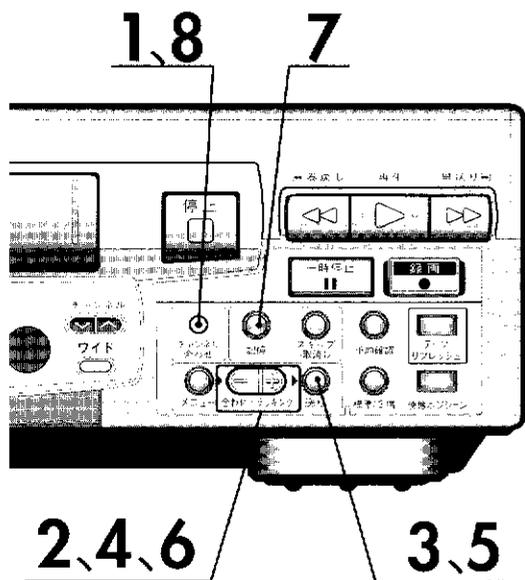
4の操作で、入力切換ボタンを押してチャンネル表示を「ビデオ1」にします。

6の操作で、ガイドチャンネルを「74」にします。

- テレビに「Gコードインフォ合わせ」画面が表示されたときは、チャンネル合わせボタンを押してテレビ番組画面に戻し、1~8の操作をやり直してください。Gコードインフォについては、次のページをご覧ください。



Gコード予約の準備(ガイドチャンネル設定) つづき



Gコードインフォのガイドチャンネルを本体に記憶する

Gコードインフォとは、「0」から始まるGコードを使って録画予約するシステムです。比較的短い時間の録画予約に使用されます。録画予約の方法はGコード予約(152)ページ参照)と同じです。

Gコードインフォのサービスが始まるまで使用できません。

例

テレビ大阪(19チャンネル)のGコードインフォのガイドチャンネル(106)を記憶する場合(関西地区)

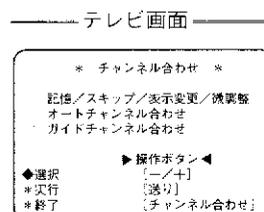
準備

20 21 ページをご覧ください、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

本体のチャンネル

合わせボタンを押す

●チャンネル合わせ画面を表示します。



2

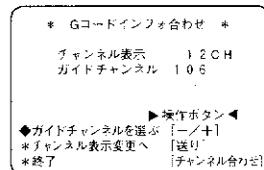
合わせ-/十ボタンで

ガイドチャンネル合わせを選ぶ

3

送りボタンを3回押す

●Gコードインフォ合わせ画面を表示します。



4

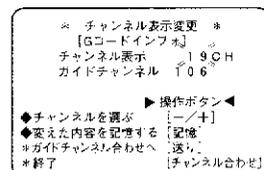
合わせ-/十ボタンで

記憶するガイドチャンネル(106)を選ぶ

5

送りボタンを1回押す

●チャンネル表示変更画面を表示します。



6

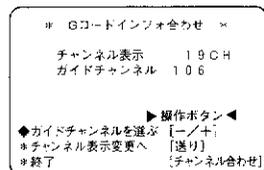
合わせ-/十ボタンで、

記憶するチャンネル(19)に合わせる

7

記憶ボタンを押す

●他にも記憶するチャンネルがあるときは、4~7を繰り返します。



8

チャンネル合わせボタンを押す

●設定が完了し、テレビ番組画面に戻ります。

ガイドチャンネル一覧表

ガイドチャンネル

Gコードインフォのガイドチャンネル

全国共通	NHK総合	80	—
	NHK教育	90	—
	BS1	71	—
	BS3	72	—
	BS5 W O W O W	73	—
	BS7 NHK衛星第1	74	—
	BS9 ハイビジョン放送	75	—
	BS11 NHK衛星第2	76	—
	BS13	77	—
	BS15	78	—

CS放送	CNN	81	—
	MTV	82	—
	スター・チャンネル	83	—
	スペースシャワー-TV	84	—
	スポーツ・アイ	85	—
	衛星劇場	86	—
	GAORA (ガオラ)	87	—
	LET's TRY	88	—
	スカイ・A	89	—
	BBC	91	—
朝日ニュースター	99	—	

北海道	北海道放送 (HBC)	1	102
	札幌テレビ (STV)	5	103
	テレビ北海道 (TVH)	17	106
	北海道文化 (UHB)	27	104
	北海道テレビ (HTB)	35	105

青森	青森放送 (RAB)	1	103
	青森朝日 (ABA)	34	105
	青森テレビ (ATV)	38	102

岩手	岩手放送 (IBC)	6	102
	めんこい (MIT)	33	104
	テレビ岩手 (TVI)	35	103

秋田	秋田放送 (ABS)	11	103
	秋田朝日 (AAB)	31	105
	秋田テレビ (AKT)	37	104

宮城	東北放送 (TBC)	1	102
	仙台放送 (OX)	12	104
	東日本放送 (KHB)	32	105
	宮城テレビ (MMT)	34	103

山形	山形放送 (YBC)	10	103
	テレビユー山形 (TUY)	36	102
	山形テレビ (YTS)	38	105

福島	福島テレビ (FTV)	11	104
	テレビユー福島 (TUF)	31	102
	福島中央 (FCT)	33	103
	福島放送 (KFB)	35	105

関東	日本テレビ (NTV)	4	103
	東京放送 (TBS)	6	102
	フジテレビ (CX)	8	104
	テレビ朝日 (ANB)	10	105

関東・甲信越	テレビ東京 (TX)	12	106
	放送大学	16	—
	テレビ埼玉 (TVS)	38	—
	テレビ神奈川 (TVK)	42	—
	千葉テレビ (CTC)	46	—
	群馬テレビ (GTV)	48	—

新潟	新潟放送 (BSN)	5	102
	新潟テレビ21 (NT21)	21	105
	テレビ新潟 (TNN)	29	103
	新潟総合 (NST)	35	104

長野	信越放送 (SBC)	11	102
	長野朝日 (ABN)	20	105
	テレビ信州 (TSB)	30	103
	長野放送 (NBS)	38	104

山梨	山梨放送 (YBS)	5	103
	テレビ山梨 (UTY)	37	102

静岡	静岡放送 (SBS)	11	102
	静岡第一 (SDT)	31	103
	静岡朝日テレビ (SATV)	33	105
	テレビ静岡 (SUT)	35	104

中京	東海テレビ (THK)	1	104
	中部日本放送 (CBC)	5	102
	名古屋テレビ (NBN)	11	105
	テレビ愛知 (TVA)	25	106
	三重テレビ (MTV)	33	—
	中京テレビ (CTV)	35	103
	岐阜放送 (GBS)	37	—

富山	北日本放送 (KNB)	1	103
	テレビユー富山 (TUT)	32	102
	富山テレビ (T34)	34	104

石川	北陸放送 (MRO)	6	102
	北陸朝日 (HAB)	25	105
	テレビ金沢 (KTK)	33	103
石川テレビ (ITC)	37	104	

福井	福井放送 (FBC)	11	103,105
	福井テレビ (FTB)	39	104

関西・中国	毎日放送 (MBS)	4	102
	朝日放送 (ABC)	6	105
	関西テレビ (KTV)	8	104
	読売テレビ (YT)	10	103
	テレビ大阪 (TO)	19	106
	テレビ和歌山 (WTV)	30	—
	びわ湖放送 (BBC)	30	—
	近畿放送 (京都テレビ) (KBS)	34	—
	サンテレビ (SUN)	36	—
	奈良テレビ (TVN)	55	—

岡山	西日本放送 (RNC)	9	103
	山陽放送 (RSK)	11	102
	テレビせとうち (TSC)	23	106
	瀬戸内海放送 (KSB)	33	105
	岡山放送 (OHK)	35	104

広島	中国放送 (RCC)	4	102
	広島テレビ (HTV)	12	103
	テレビ新広島 (TSS)	31	104
	広島ホーム (HOME)	35	105
鳥取島根	日本海テレビ (NKT)	1	103
	山陰放送 (BSS)	10	102
	山陰中央 (TSK)	34	104
山口	山口放送 (KRY)	11	103
	山口朝日 (YAB)	28	105
	テレビ山口 (TYS)	38	102

香川	西日本放送 (RNC)	9	103
	山陽放送 (RSK)	11	102
	テレビせとうち (TSC)	23	106
	瀬戸内海放送 (KSB)	33	105
	岡山放送 (OHK)	35	104

愛媛	南海放送 (RNB)	10	103
	伊予テレビ (ITV)	29	102
	愛媛放送 (EBC)	37	104

徳島高知	四国放送 (JRT)	1	103
	高知放送 (RKC)	8	103
	テレビ高知 (KUTV)	38	102

福岡	九州朝日放送 (KBC)	1	105
	RKB毎日 (RKB)	4	102
	テレビ西日本 (TNC)	9	104
	TXN九州 (TVQ)	19	106
福岡放送 (FBS)	37	103	

大分	大分放送 (OBS)	5	102
	大分朝日 (OAB)	24	105
	テレビ大分 (TOS)	36	103,104

佐賀	サガテレビ (STS)	36	104
----	-------------	----	-----

長崎	長崎放送 (NBC)	5	102
	長崎国際 (NIB)	25	103
	長崎文化 (NCC)	27	105
	テレビ長崎 (KTN)	37	104

熊本	熊本放送 (RKK)	11	102
	熊本朝日 (KAB)	16	105
	熊本県民 (KKT)	22	103
	テレビ熊本 (TKU)	34	104

宮崎	宮崎放送 (MRT)	10	102
	テレビ宮崎 (UMK)	35	103,104

鹿児島	南日本放送 (MBC)	1	102
	鹿児島読売テレビ (KYT)	30	103
	鹿児島放送 (KKB)	32	105
	鹿児島テレビ (KTS)	38	104

沖縄	沖縄テレビ (OTV)	8	104
	琉球放送 (RBC)	10	102

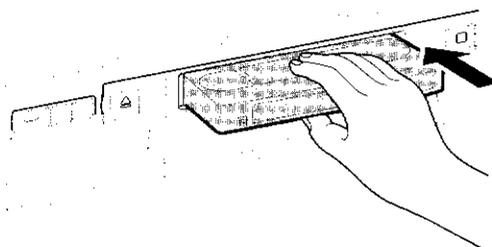
(1994年9月現在)

準備編



カセットの出し入れ

カセットの入れかた

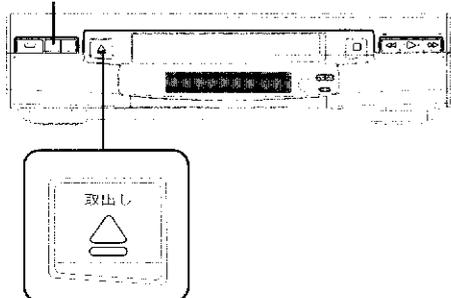


テープの見える面を上にし、中央部をゆっくり押し

- 電源が入ります。(オートパワーオン)
- カウンターが になります。(オートカウンターリセット)
- つめのないカセットを入れると、自動的に再生を始めます。(オートプレイ)

カセットの出しかた

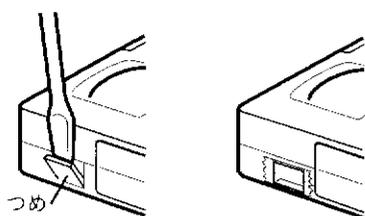
タイマーボタン
(タイマー予約中ランプ兼用)



取出しボタンを押す

- タイマースタンバイ(タイマー予約中ランプ点灯)中は、テープを取り出すことはできません。タイマーボタンを押してランプを消灯してから、取り出してください。
- カセットの出し入れ口には、手や異物を入れないでください。特に小さなお子様にはご注意ください。
- テープを入れたらつまってしまい、数秒後にテープが自動的に出てきたときは
テープを斜めに入れるなど、入れかたによっては内部の保護回路が働きテープが自動的に出てきます。このようなときは、数秒待ち、もう一度正しく入れ直してください。

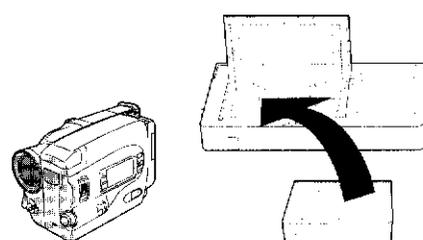
大切な記録を消さないために



つまみ(誤消去防止用)を折って、取り除いてください。

- ふたたび録画したいときは、セロハンテープを2重に貼ってください。

ビデオムービーで録画した VHS-C テープを見るには

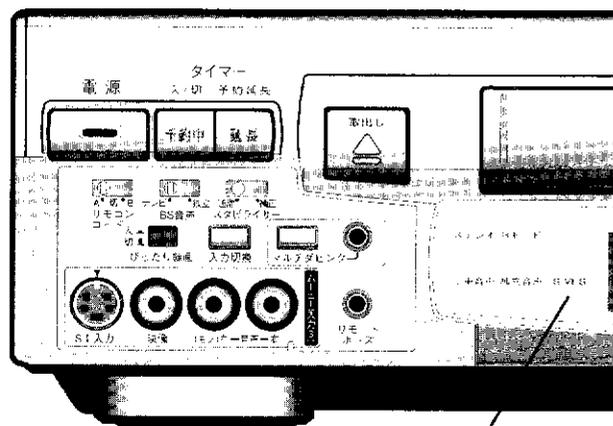


別売のカセットアダプターC-P6をご使用ください。



ビデオとテープの互換性について

S-VHS 録画する



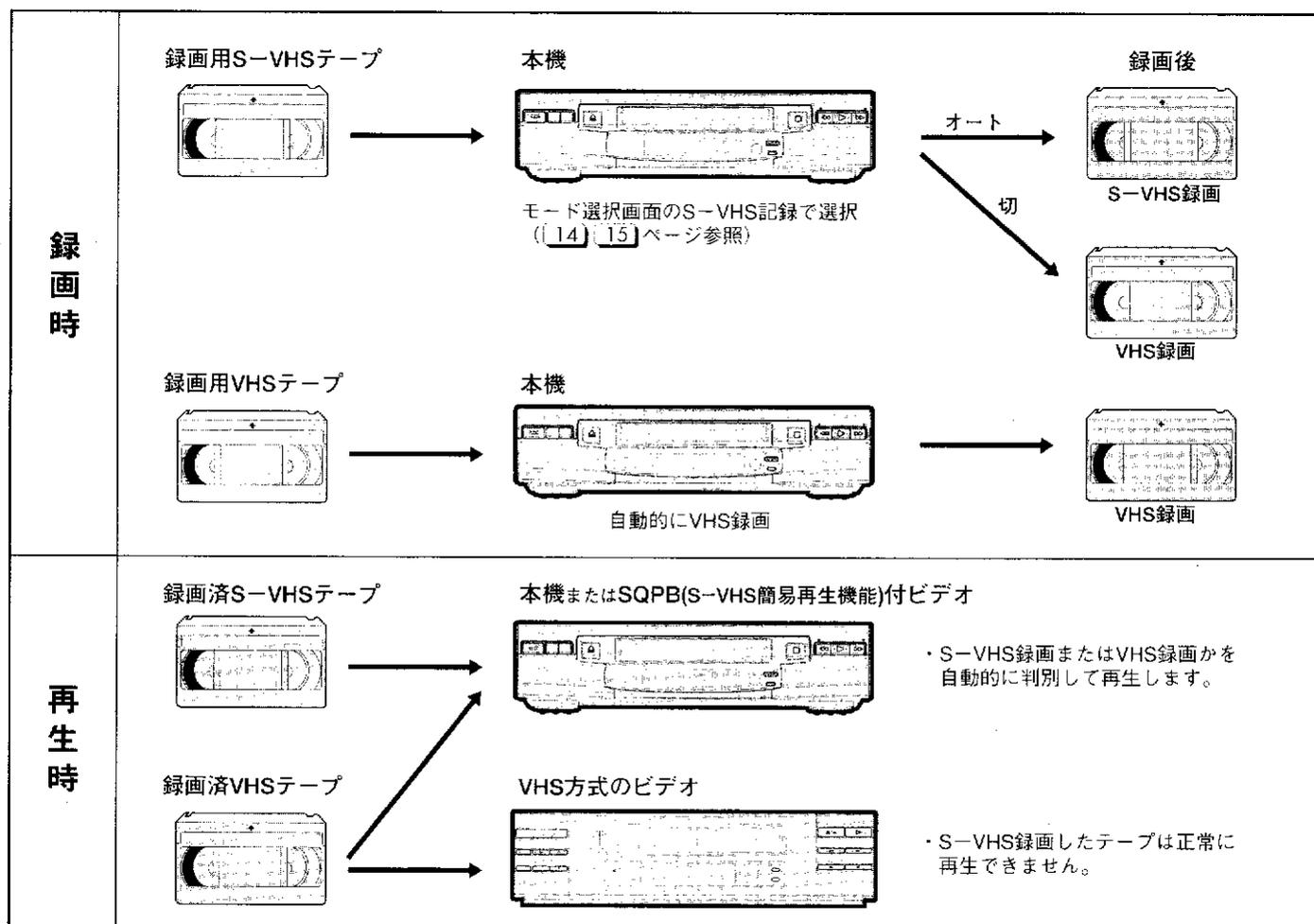
S-VHSランプ

S-VHSテープを入れると、自動的にS-VHS録画をします。本体のS-VHSランプが点灯していることを確認してください。

使用テープと録画方式

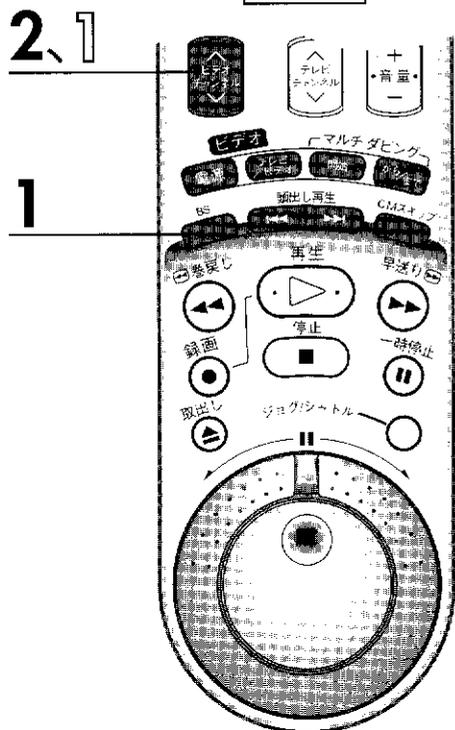
使用テープ	録画方式	S-VHSランプ	操作方法
S-VHS	S-VHS	S-VHS ● 点灯	S-VHSテープを入れると、S-VHS録画ができます。
VHS	VHS	S-VHS ○ 消灯	モード選択画面のS-VHS記録を切にします。 (17 ページ参照)
VHS	VHS	S-VHS ○ 消灯	S-VHS録画はできません。

ビデオとテープの互換性について



衛星放送を見る

表面



本機をBSチューナーとして使う

準備

テレビの電源を入れ、ビデオの画面が映るチャンネルにしてください。

ビデオ電源「切」の状態
で、**BSオレンジボタン**を
押す

●ビデオ電源が入っていても操作
できます。

テレビ画面

BSモニター7CH

1

**ビデオチャンネル
ボタン**で
見たい衛星放送を選ぶ

BSモニター11CH

2



- 録画、再生、タイマー予約中ランプ点灯中でも、BSオレンジボタンを押すと、衛星放送を見ることができます。(BSモニター)もう一度BSオレンジボタンを押すと、前の状態に戻ります。
- BSモニター中は、主音声(日本語など)/副音声(外国語)の切り換えはできません。切り換えたいときは、ビデオ電源を入れてから、Hi-Fi音声切換ボタンで聞きたい音声を選んでください。(64ページ参照)

WOWOWを見る

- ① [24] ページの接続をしてください。
- ② [25] ページをご覧ください、本機の電源を入・切したときに、自動的にBSデコーダの電源も連動して入・切するようにしてください。
- ③ [20] [21] ページをご覧ください、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

準備

ビデオチャンネルボタンで
WOWOWを選ぶ

1

本体の
BS音声スイッチをテレビにする

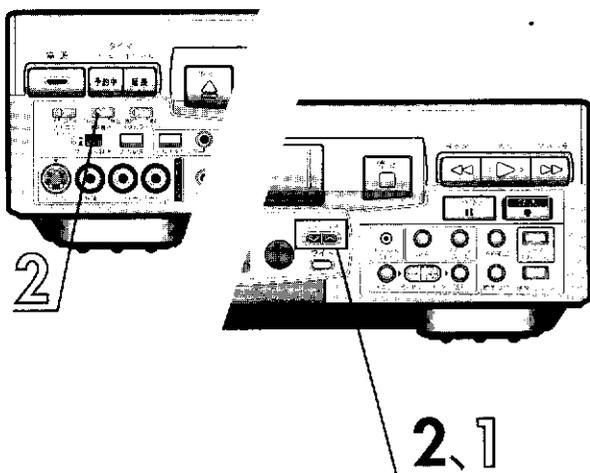
●ご購入時は、「テレビ」側になっています。

2

WOWOWの音声が聞こえないときは、
BSデコーダの
音声選択ボタンを押してテレビにする

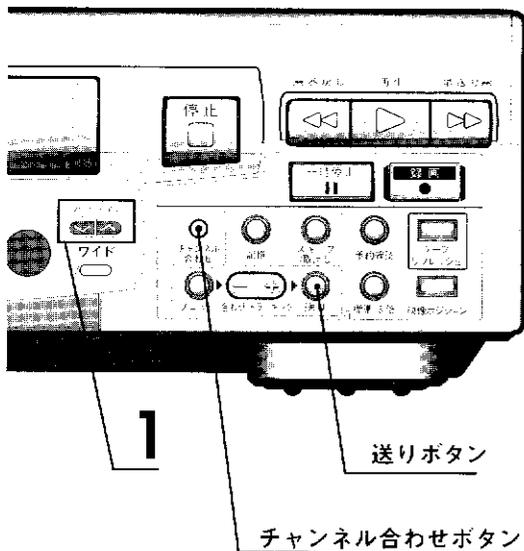
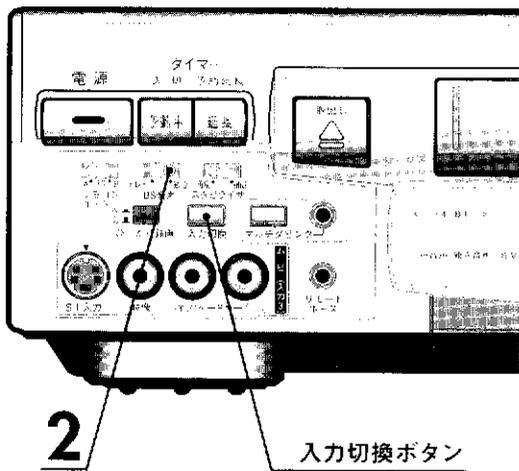
●スクランブル放送時にニカ国語放送を聞く場合は、BSデコーダの音声選択ボタンで聞きたい音声を選んでください。

3



メモ

- BSデコーダの取扱説明書もお読みください。
- WOWOWを見る場合は、本機とBSデコーダのBS音声スイッチを両方とも「テレビ」にしてください。
- ビデオチャンネル切換時、スクランブル放送を受信すると、テレビ画面の左上に「デコーダ入力」を約5秒間表示します。



メモ

- BSデコーダの取扱説明書もお読みください。
- St.GIGAを聞く場合は、本機とBSデコーダのBS音声スイッチを両方とも「独立」にしてください。
- 独立音声放送がないときに「独立」の位置にすると、音声は出ません。
- St.GIGA放送時、放送局と契約していない場合は音声は聞こえません。
- WOWOWの画面が乱れていても、独立音声は正常に録音できます。

St.GIGAを聞く

- ① **24** ページの接続をしてください。
- ② **25** ページをご覧ください、本機の電源を入・切したときに、自動的にBSデコーダの電源も連動して入・切するようにしてください。
- ③ **20** **21** ページをご覧ください、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

準備

ビデオチャンネルボタンで St.GIGA を選ぶ

1

- 独立音声が発送されていると、本体の独立音声ランプが点灯します。

2

本体の BS音声スイッチを独立にする

- 独立音声聞こえます。

独立音声が聞こえないときは、BSデコーダの 音声選択ボタンを押して独立にする

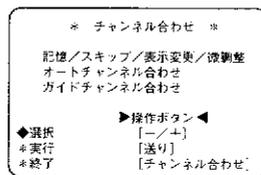
3

- スクランブル放送時にニカ国語放送を聞く場合は、BSデコーダの音声選択ボタンで聞きたい音声を選んでください。

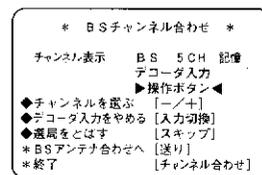
St.GIGA に加入している方は、録音時の音途切れを防ぐため、下の設定をしてください。本体側で操作します。

- ①ビデオチャンネルボタンで、St.GIGA を選びます。
- ②チャンネル合わせボタンを押します。
 - ・チャンネル合わせ画面を表示します。
- ③送りボタンを押します。
 - ・BSチャンネル合わせ画面を表示します。
- ④入力切替ボタンを押します。
 - ・「デコーダ入力」を表示します。
- ⑤チャンネル合わせボタンを押します。
 - ・設定が完了し、テレビ番組画面に戻ります。

②の画面



③、④の画面



- ノンスクランブル放送時もBSデコーダを経由するため、St.GIGA 録音中はBSデコーダの電源を切らないでください。



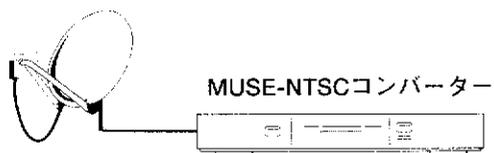
ハイビジョン放送を楽しむ

ハイビジョン放送を楽しむには、MUSE-NTSCコンバーター（別売）が必要です。

MUSE-NTSCコンバーターでは、ハイビジョン放送を次の3つの画面に変換することができます。

MUSE-NTSCコンバーターの取扱説明書もお読みください。

BSアンテナ



ハイビジョン放送(MUSE)
画面比率(16:9)



MUSE-NTSCコンバーター側で選んだ画面が本機に録画されます。

フルモード
画面比率 (4:3)



ハイビジョン画像すべてが映ります。
縦方向に伸びた絵になります。

ワイドモード
画面比率 (4:3)



ハイビジョン画像すべてが映ります。
上下に灰色の帯が付きます。

ズームモード
画面比率 (4:3)



ハイビジョン画像の中央部分が映ります。

一般のテレビ (画面比率4:3) でハイビジョン放送を見る

- ① 26 27 ページの接続をしてください。
- ② 25 ページをご覧ください、本機の電源を入・切したときに、自動的にMUSE-NTSCコンバーターの電源も連動して入・切するようにしてください。
- ③ 20 21 ページをご覧ください、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

準備

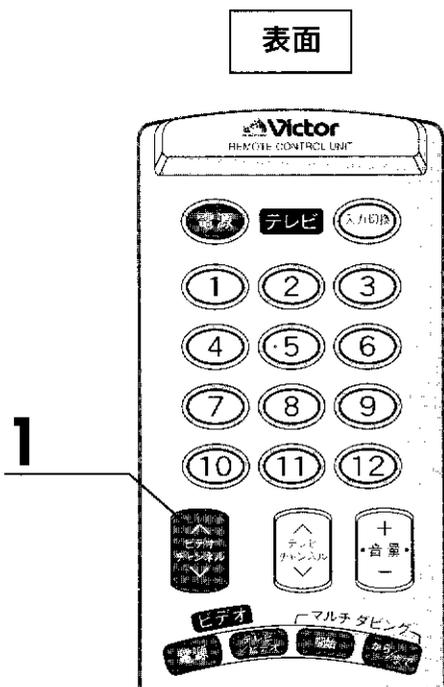
1 ビデオチャンネルボタンでハイビジョン放送を選ぶ

2 MUSE-NTSCコンバーター側で、お好みの画面を選ぶ

- 上の「ハイビジョン放送を楽しむ」をご覧ください。



- モード選択画面のフルモードのオート/入 (右ページ参照) の位置に関係なく、MUSE-NTSCコンバーター側で選んだ画面が映ります。



ワイドテレビ (画面比率16:9) でハイビジョン放送を見る

- ① 26 27 ページの接続をしてください。
- ② 25 ページをご覧ください、本機の電源を入・切したときに、自動的にMUSE-NTSCコンバーターの電源も連動して入・切するようにしてください。
- ③ 20 21 ページをご覧ください、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

準備

モード選択画面のフルモードをオートにする

- 操作方法は 17 ページをご覧ください。
- ご購入時は「オート」になっています。

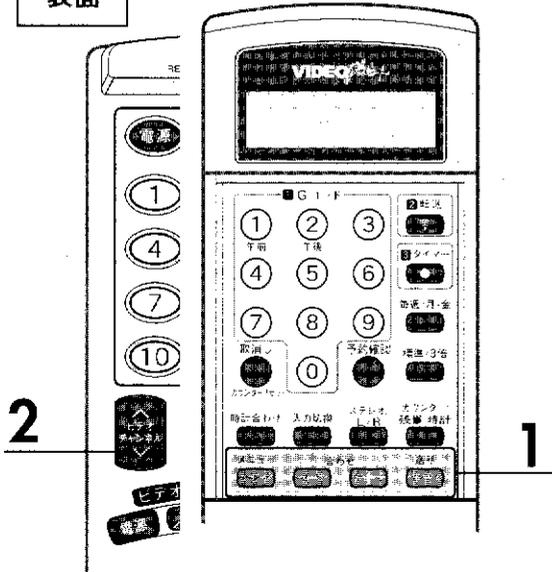
——— テレビ画面 ———

* モード選択 *			
オンスクリーン	オート	切	
音源切換	H.I.F.I.	ノーマル	ミックス
ブルーバック	入	切	
S-VHS記録	オート	切	
ニコ国語音声録音	主	主*副	
フルモード	オート	入	
▶ 操作ボタン ◀	上/下		
戻る [送り]	設定 [一/一]	終了 [メニュー]	

オート	外部機器からの入力信号または再生するテープに、フルモードの識別信号があるかどうか自動判別し、テレビへ出力します。フルモードの識別信号があれば、本体表示窓に「フルモード」を表示します。通常はこの位置でご使用ください。
入	常に、フルモードの識別信号をテレビへ出力します。本体表示窓に「フルモード」を表示します。

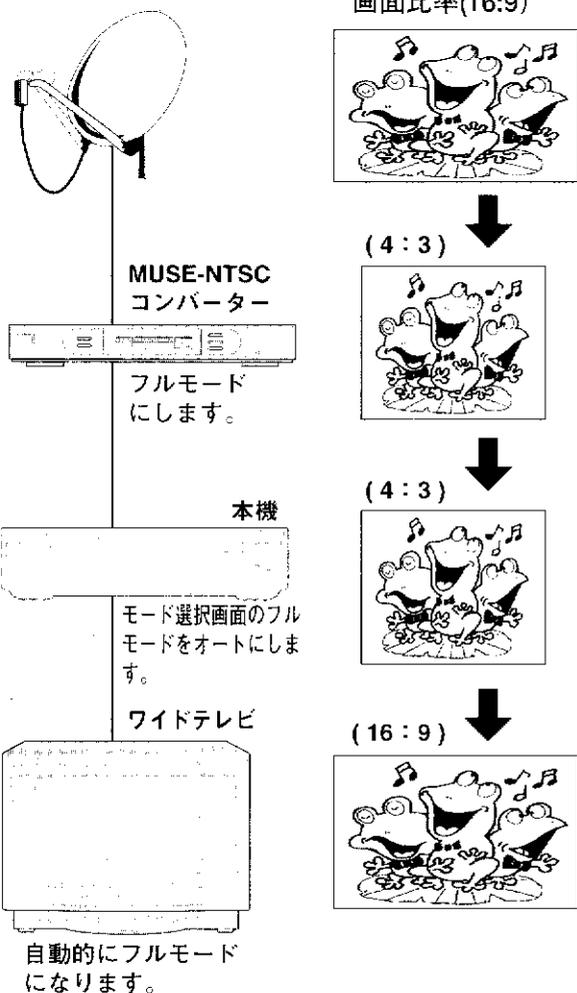
表面

裏面



BSアンテナ

ハイビジョン放送(MUSE)
画面比率(16:9)



2 ビデオチャンネルボタンでハイビジョン放送を選ぶ

3 MUSE-NTSCコンバーター側で、お好みの画面を選ぶ

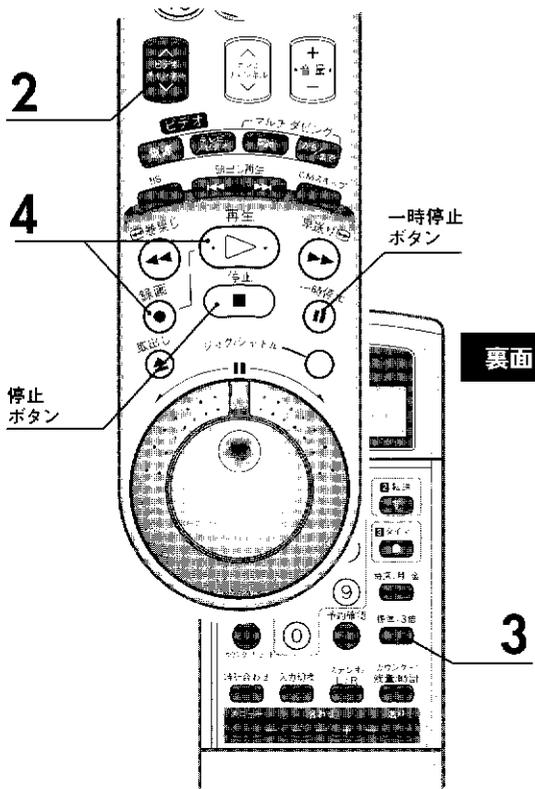
- 左ページの「ハイビジョン放送を楽しむ」をご覧ください。



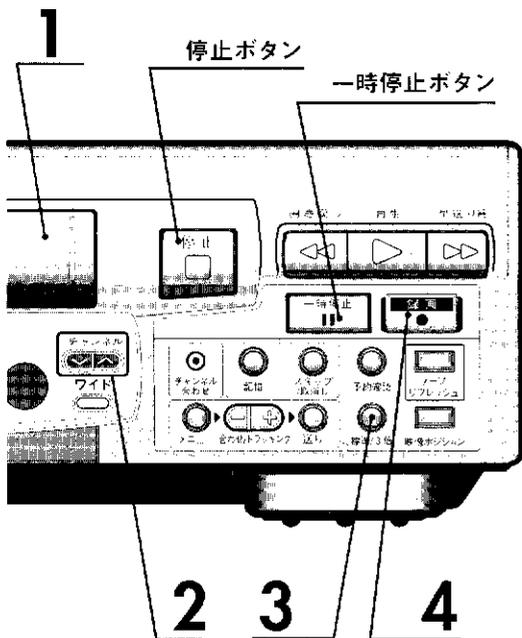
- ビデオチャンネル切替時、ハイビジョン放送を受信すると、テレビ画面の左上に「デコーダ入力」を約5秒間表示します。
- 16:9の信号出力は、本機背面のS1出力端子からのみ出力します。
- 16:9の映像を楽しむには、各機器間の映像端子をS映像コードで接続してください。
- 接続する機器の取扱説明書もご覧ください。
- 16:9の映像信号を録画中にBSオレンジボタンを押すと、ハイビジョン放送以外のBS番組の画像が横方向に伸びることがあります。

テレビ番組を録画する

表面



裏面



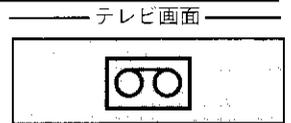
録画する

準備

[20] [21] ページをご覧ください、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

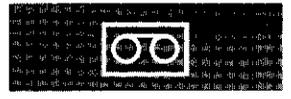
1

つめのついたテープを入れる
●自動的に電源が入ります。



2

ビデオチャンネルボタンでチャンネルを選ぶ



3

標準/3倍ボタンで録画速度を選ぶ

- 標準……画質を重視するとき
- 3倍……3倍長く録画するとき



4

録画ボタンを押しながら、再生ボタンを押す

- 本体の場合は録画ボタンを押します。
- 録画を始めます。



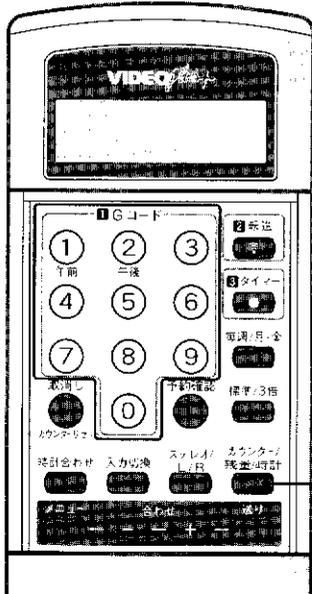
- 録画を一時的にやめるときは、一時停止ボタンを押します。
●再生ボタンで、また録画を始めます。
- 録画をやめるときは、停止ボタンを押します。

つめのないテープには録画できません



- 録画を始めると自動的に頭出し信号を書き込みます。番組の頭出しに使用します。([60] ページ参照)
- テープがなくなると、自動的に巻き戻します。
- 録画一時停止を5分以上続けると、テープやビデオヘッド保護のため自動的に停止状態になります。
- 大切な録画の場合は、必ず事前に試し撮りをし、正常に録画・録音されていることを確かめてください。
- 万一本機およびビデオカセットテープ等の不具合により、正常に録画・録音や再生できなかった場合の補償についてはご容赦ください。

裏面



カウンター/
残量/時計表示
切換ボタン

テープの残り時間を調べる テープ残量

本機は、カセットを入れると自動的に残量計算を始めます。

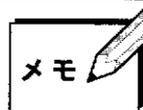
リモコンの**カウンター/残量/時計表示**切換ボタンを押す

テレビ画面
標準
残量 1 : 35

●ボタンを押すごとに、下のようになります。

→ テープ残量表示 → 時計表示 → カウンター表示 →

●表示している録画スピード(標準/3倍)で計算します。

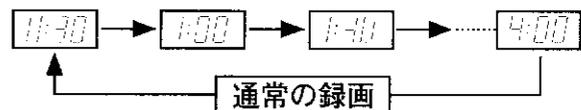


- 残量時間は目安です。
- 使用するカセットによっては、残量表示に時間がかかったり、正しい残量を表示しないことがあります。
- 残量計算中は「--:--」表示または、残量表示が点滅することがあります。

録画中に録画時間を設定し、自動的にビデオの電源を切る ワンタッチタイマー録画

録画中に、もう一度本体の**録画ボタン**を押す

●録画ボタンを押すたびに、30分刻みで4時間まで設定できます。

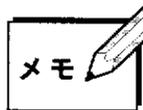


- 表示された時間だけ録画したあと、自動的に電源が切れます。
- ワンタッチタイマー録画中でも録画ボタンを押すと録画時間を変更できます。

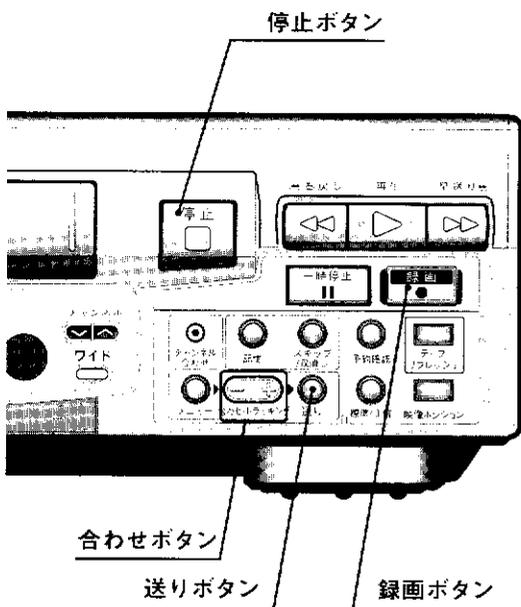


■ワンタッチタイマー録画を途中でやめるには、**停止ボタン**を押します。

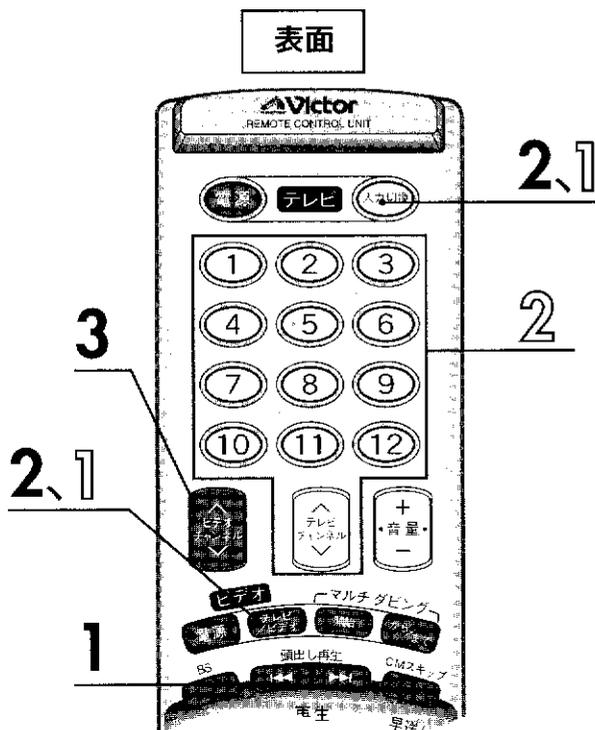
リモコンの録画ボタンではワンタッチタイマー録画はできません



- 分刻みで合わせるときは
(例) 1時間50分にする
- ① [OTR]表示中に、送りボタンを押します。
(以後10秒以内に次の操作をします。)
- ② 合わせボタンで1(時間)にします。
- ③ 送りボタンを押します。
- ④ 合わせボタンで50(分)にします。
- ⑤ 送りボタンを押します。(設定終了)
- ・最大10時間59分まで設定できます。
- ワンタッチタイマー録画中にテープがなくなると、自動的にテープが出て電源が切れます。



テレビ番組を録画する (つづき)



テレビ番組を録画しながらBS番組を見る

テレビ番組を録画中に、
BSオレンジボタンを
押す

テレビ画面

BSモニター 11CH

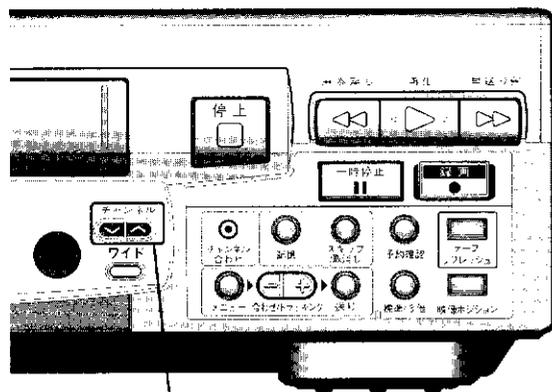
リモコンの
テレビ/ビデオボタンで本体表示窓
に**ビデオ**表示を点灯させる

- AV接続 (「20」ページ参照) の場合は、テレビの入力切換を「テレビ」から「ビデオ」にします。
- ビクター以外のテレビを操作する場合は「13」ページをご覧ください。

**ビデオチャンネル
ボタン**で
見たいBS番組にする

BSモニター 5CH

テレビがBSチューナー内蔵でない場合は、BS番組を録画しながら別のBS番組を見ることはできません。



録画しながらテレビ番組を見る

録画中に、
リモコンの**テレビ/ビデオボタン**で
本体表示窓の**ビデオ**表示を消す

- AV接続 (「20」ページ参照) の場合は、テレビの入力切換を「ビデオ」から「テレビ」にします。
- ビクター以外のテレビを操作する場合は「13」ページをご覧ください。

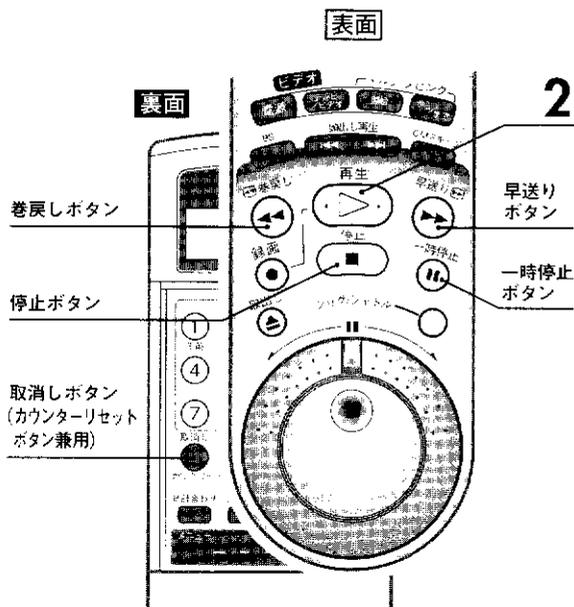
テレビのチャンネルを見たい番組にする
●録画には影響しません。



- VHF/UHF放送番組をテレビ番組と説明しています。
- 衛星放送番組をBS番組と説明しています。
- BSモニター中は、主音声 (日本語など) / 副音声 (外国語) の切り換えはできません。



テープを見る



再生する

準備 [20] [21] ページをご覧ください、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

1

テープを入れる

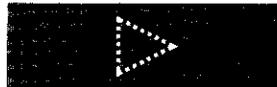
- 電源が入ります。
- つめのないテープを入れると、自動的に再生を始めます。



2

再生ボタンを押す

- 再生が始まります。



■再生をやめるときは、停止ボタンを押します。

画面を見ながら早送り/巻戻し再生をする

早送り/巻戻し再生

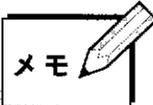
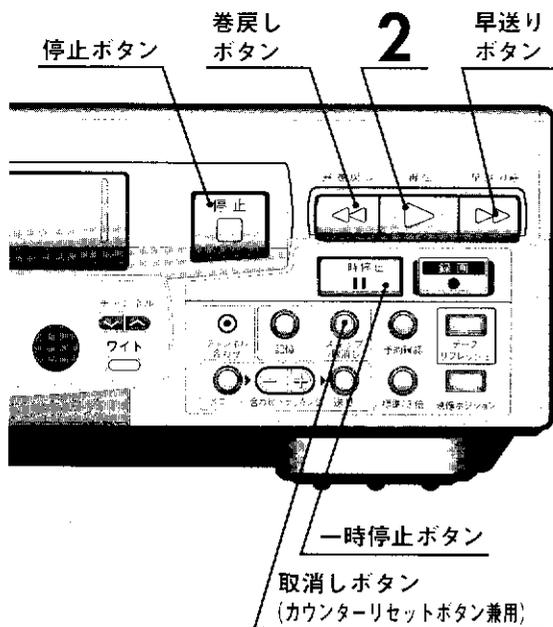
早送り/巻戻し再生には2通りの方法があります。

再生中に、**早送りボタン**または**巻戻しボタン**を1回押す

- 画面を見ながら早送りや巻戻しができます。
- 通常の再生に戻すには、再生ボタンを押します。

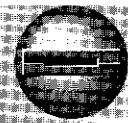
再生中に、**早送りボタン**または**巻戻しボタン**を2秒以上押す

- 画面を見ながら早送りや巻戻しができます。
- 通常の再生に戻すには、ボタンから指を離します。



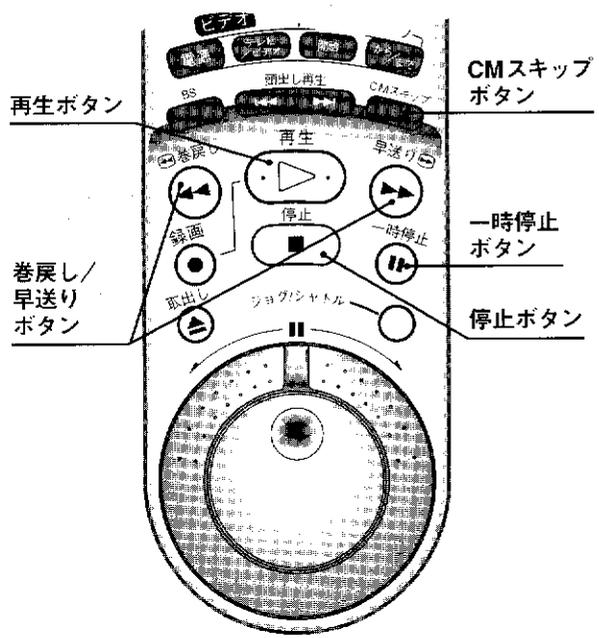
- 再生中や早送り中にテープがなくなると、自動的に巻き戻します。(オートリwind)
- カウンターを000にするときは、取消しボタンを押します。
- 一時停止するには、一時停止ボタンを押します。再生ボタンで戻します。一時停止を5分以上続けると、テープやビデオヘッド保護のため、自動的に停止状態になります。

操作編



テープを見る (つつき)

表面



巻戻し/早送りする

停止中に操作します。

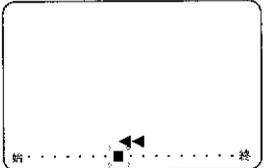
巻戻しボタンを押す



早送りボタンを押す



●巻戻し/早送り中は、テレビ画面に現在のテープ位置を表示します。



■巻戻し/早送りをやめるときは、停止ボタンを押します。

巻戻し/早送り中に画像をのぞき見する オープンサーチ

巻戻し/早送り中に操作します。

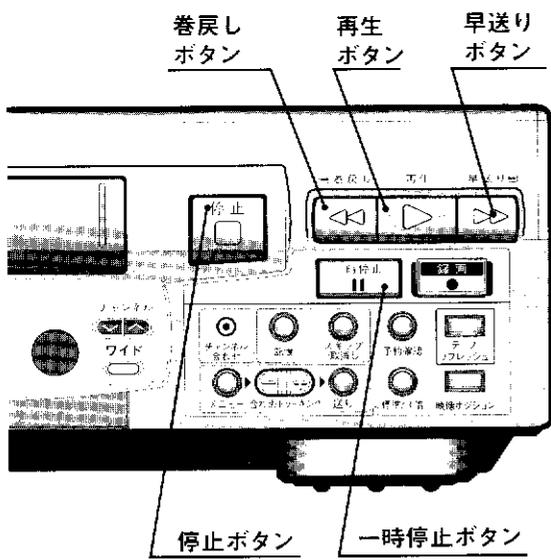
巻戻し中のときは
巻戻しボタンを押し続ける

早送り中のときは

早送りボタンを押し続ける



- 押している間、のぞき見できます。
- 指を離すと、もとの巻戻し/早送りに戻ります。



CMを飛ばす CMスキップサーチ

再生中に、30秒単位で2分間までの早送り再生ができます。

再生中に、リモコンのCMスキップボタンを必要な回数だけ押す

1回 → 2回 → 3回 → 4回
(30秒) (1分) (1分30秒) (2分)

●早送り再生中に再生ボタンを押すと、通常の再生に戻ります。

メモ

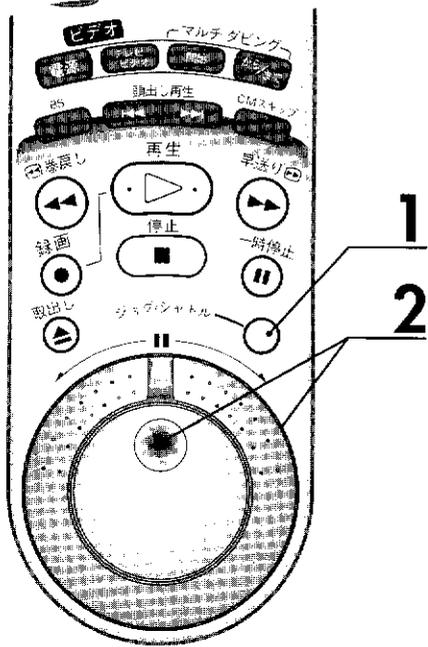
- 可変速再生中は音が出ません。
- スロー再生を5分以上続けると、テープ保護のため自動的に停止します。
- 静止画再生またはスロー再生中にノイズが出るときは、トラッキング調節を行ってください。(67ページ参照) 調節してもノイズが消えないことがあります。故障ではありません。

スロー再生するには スロー再生

再生中に、一時停止ボタンを2秒以上押す

- 1/6倍速でスロー再生します。
- 通常の再生に戻すには、再生ボタンを押します。

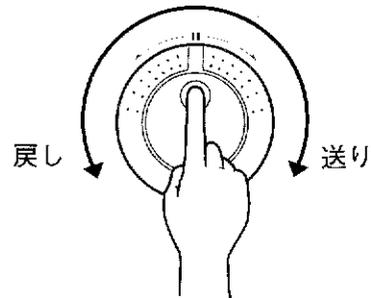
表面



ジョグダイヤルを使ってコマ送り再生する

1 ジョグ/シャトルボタンを押してランプを点灯させる

再生または静止画再生中に、ジョグダイヤルを回してコマ送り再生する



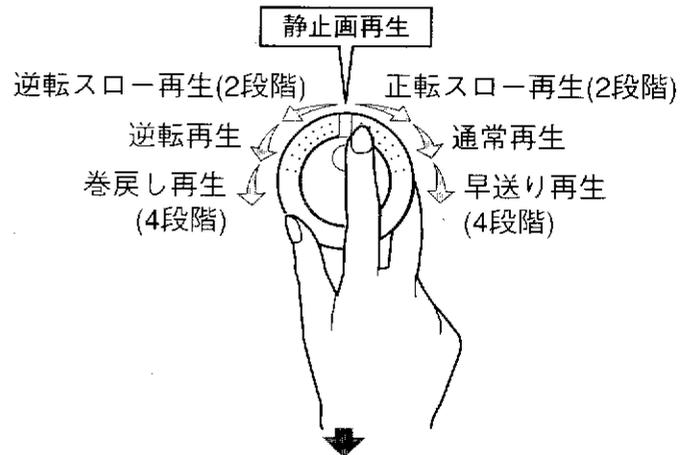
2

●ジョグダイヤルの動きを止めると、静止画再生になります。

シャトルリングを使って再生スピードを変える

1 ジョグ/シャトルボタンを押してランプを点灯させる

再生または静止画再生中に、シャトルリングを回して再生スピードを変える



2

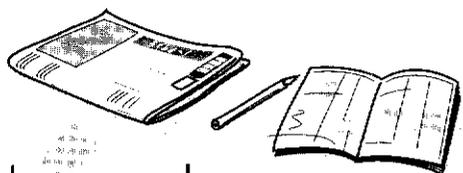
シャトルリングから手を離すと、静止画再生になります。

メモ

- ジョグ/シャトルボタンについて
ジョグダイヤル/シャトルリングを操作するときは、ジョグ/シャトルボタンを押してランプを点灯させます。もう一度押すとランプは消えます。約1分以内に次の操作をしないとランプは自動的に消えます。
- コマ送り再生、可変速再生中は音声が出ません。
- 静止画再生、スロー再生を5分以上続けると、テープ保護のため自動的に停止します。



タイマー予約 [Gコード予約]

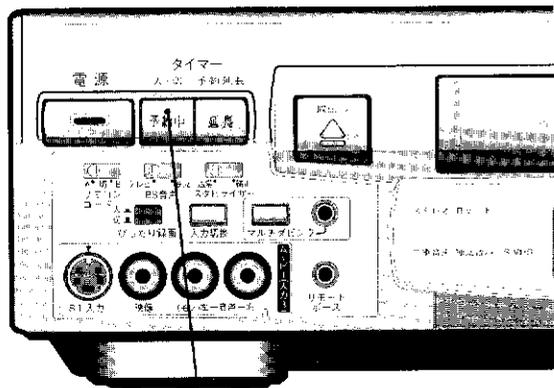
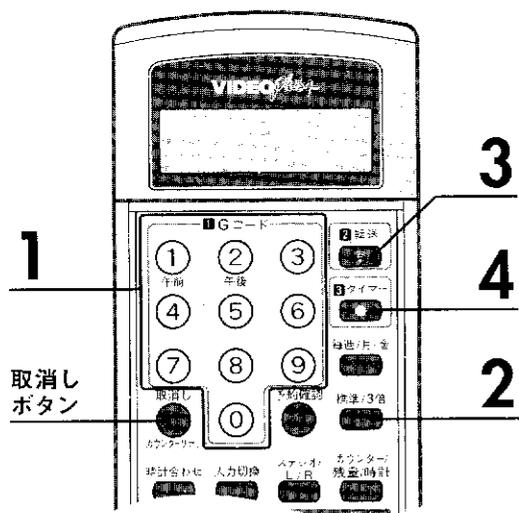


7	00	どうえんちん 「古典メーター」 「旅行窓」	218
	30	よなきんぎ たつたて 初公開、人気オーディオ シオン編曲と演奏 9238	

番組予約番号Gコードは
新聞・雑誌等のテレビ欄に
掲載されています。



裏面



Gコードを使ってタイマー予約する

リモコンにGコードを入れ、本体へ転送します。
本体では1ヵ月先まで8つの番組が予約できます。

例

左のテレビ欄の午後7時から7時30分の番組を3倍モードで予約します。

準備

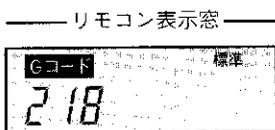
- ① 本体表示窓の現在時刻を確認します。
- ② つめのついたカセットを入れます。
- ③ リモコンの時計合わせをします。(34ページ参照)
- ④ 本体のガイドチャンネル設定をします。(36ページ参照)
- ⑤ 新聞や雑誌などを用意してください。

Gコード(番組予約番号)の入力

数字ボタンを押す

1

- 間違えて入力したときは取消しボタンを押し、もう一度数字ボタンを押してください。



2

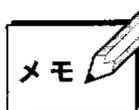
録画スピードを選ぶ 標準/3倍ボタンを押す



3

Gコードを本体へ転送する 転送ボタンを押す

- 本体が正しく受け取ると「ピー」と音が鳴り、予約内容を10秒間表示します。
- ブザー音(ピー音)を出したくないときは63ページをご覧ください。



- リモコンには1番組しか入力できません。
- 2つ以上予約するときは、1~3の操作を繰り返します。
- Gコード転送時、本体表示窓に「G」、「A」、「B」が表示されたときは75ページをご覧ください。

4

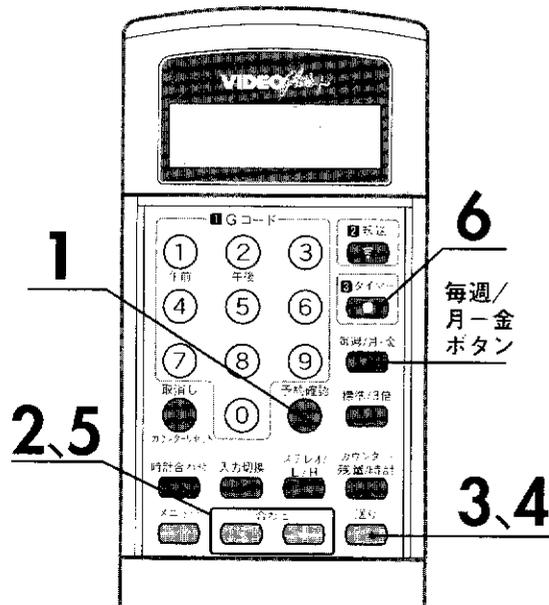
タイマースタンバイにする タイマーボタンを押す

- 本体の予約中ランプが点灯し、電源が切れます。
- 予約中ランプが点滅するときは75ページをご覧ください。



- リモコン表示窓に「Error」を表示したら
 - ① 番組の開始時刻が過ぎている
 - ② Gコードの入力が正しくないとき
(数字ボタンで再度Gコードを入力してください。)
- Gコード予約の場合、実際の番組よりも多少長めに録画されることがあります。開始/終了時刻を変更したいときは、右ページをご覧ください。
- 本体へ転送した予約の確認/取消しをするときは56ページをご覧ください。

裏面



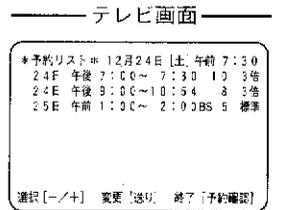
リモコンからGコードを転送後、予約の開始/終了時刻を細かく変更する

準備

- ① 本体の予約中ランプが点灯しているときは、タイマーボタンを押してランプを消灯させます。
- ② 「20」「21」ページをご覧ください、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

1 予約確認ボタンを押す

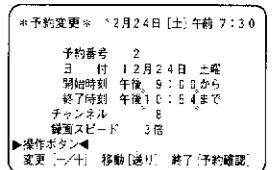
- 予約リスト画面を表示します。



2 合わせ-/十ボタンを押し、変更したいプログラムに「」マークを移動させる

3 送りボタンを押す

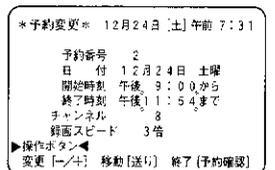
- 予約変更画面を表示し、開始時刻が点滅します。



4 送りボタンを押し、変更したい項目に点滅を移動させる

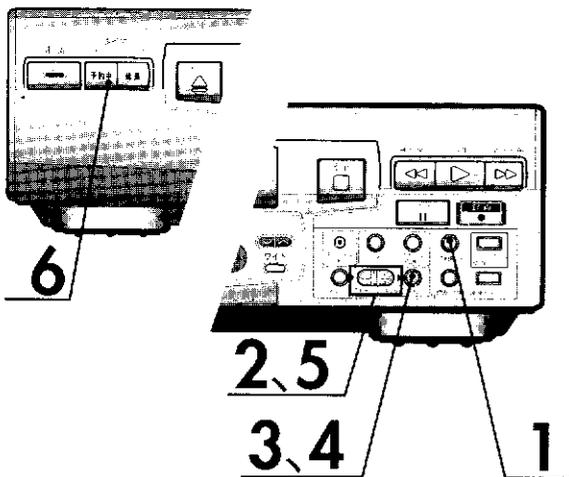
5 合わせ-/十ボタンで変更する

- 押し続けると30分刻み、1回ずつ押しすと1分刻みで変わります。
- 変更後、テレビ番組画面に戻りたいときは、戻るまで予約確認ボタンを押します。



6 タイマーボタンを押し、タイマースタンバイにする

- 本体の予約中ランプが点灯し、電源が切れます。



毎週または月~金曜日の同じ時間の番組を予約するには

左ページの2の操作後

毎週/月-金ボタンを1回押す→毎週予約

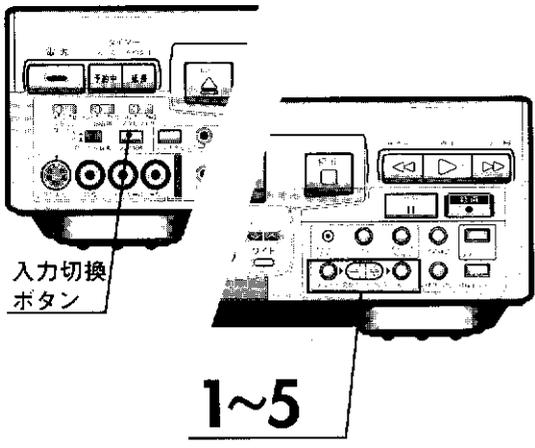
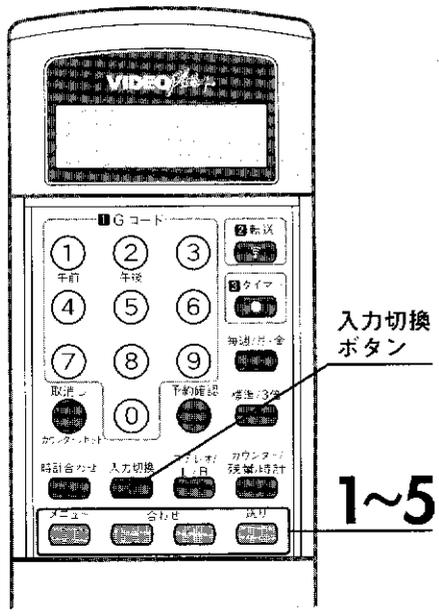
毎週/月-金ボタンを2回押す→月~金曜日の予約

毎週/月-金ボタンを3回押す→元に戻ります



タイマー予約 [通常予約]

裏面



メニュー画面を使ってタイマー予約する

例

12月24日、午後9時から10時54分まで、BS 5チャンネルを3倍モードで予約します。

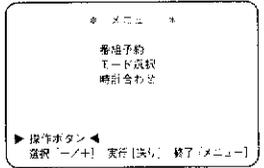
準備

- ① [20] [21] ページをご覧ください、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。
- ② 本体表示窓の現在時刻を確認します。
- ③ つめのついたカセットを入れます。

予約開始

- 1** **メニューボタン**を押す
 - メニュー画面を表示します。
- 2** **送りボタン**を押す
 - 番組予約画面を表示します。
 - 今日の日付の場合は2の **2**へ進みます。

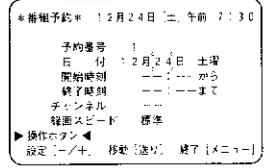
テレビ画面



1

日付の入力

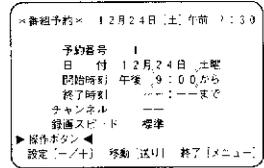
- 1** **合わせー/十ボタン**を押す
 - 毎週/毎日予約をする場合は、右ページの下部をご覧ください。
- 2** **送りボタン**を押す
 - 開始時刻に現在時刻を表示します。



2

開始時刻の入力

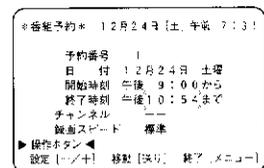
- 1** **合わせー/十ボタン**を押す
 - 押し続けると30分刻み、1回ずつ押しと1分刻みで変わります。
- 2** **送りボタン**を押す
 - 終了時刻に開始時刻を表示します。



3

終了時刻の入力

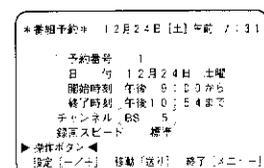
- 1** **合わせー/十ボタン**を押す
 - 押し続けると30分刻み、1回ずつ押しと1分刻みで変わります。
- 2** **送りボタン**を押す



4

チャンネルの入力

- 1** **合わせー/十ボタン**を押す
 - BS番組を予約するときは、合わせーボタンを押すと早く呼び出せます。
 - 外部入力予約をするときは、入力切換ボタンを押して接続した端子 (入力1、入力2、入力3) を選びます。



5

- 2** **送りボタン**を押す

裏面

番組予約 12月24日[土]午前 7:30

予約番号 1
 日付 12月24日 土曜
 開始時刻 午後 9:00から
 終了時刻 午後10:54まで
 チャンネル BS 5
 録画スピード 3倍

▶操作ボタン◀
 設定 [←/+] 移動 [送り] 終了 [メニュー]

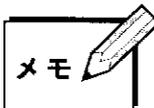
6 録画速度を選ぶ 合わせ-/十ボタン を押す

7 テレビ番組画面に戻す メニューボタンを押す

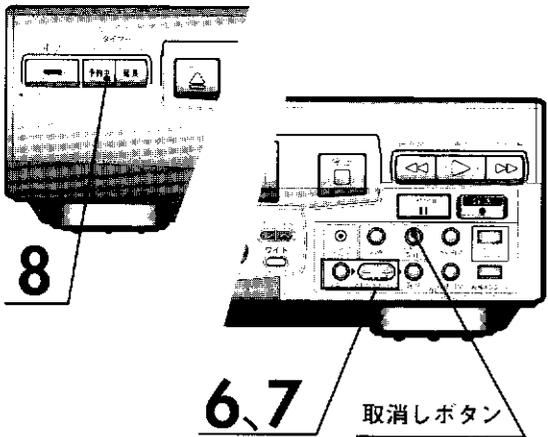
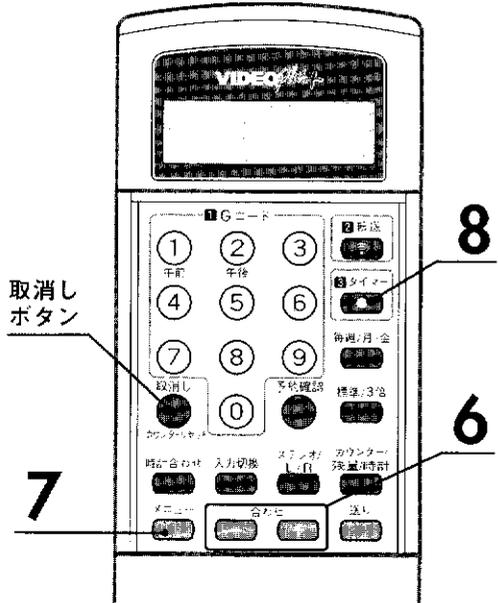
●2つ以上予約するとき、1~7の操作を繰り返します。

8 タイマースタンバイにする タイマーボタンを押す

- 本体の予約中ランプが点灯し、電源が切れます。
- 予約中ランプが点滅するとき、75ページをご覧ください。



- 予約内容を取り消すときは、2~6の操作中に取消しボタンを押します。テレビ番組画面に戻すときは、メニューボタンを押します。
- 7、8の操作後に取消しするとき、次のページをご覧ください。



毎週または毎日、同じ時間の番組を予約するには

2の1の操作で合わせ十ボタンを押すごとに、日付の表示が下のようになります。合わせ-/十ボタンを押すと戻ります。

毎週予約の表示例

番組予約 12月24日[土]午前 7:30

予約番号 1
 日付 毎週日曜
 開始時刻 ---:--から
 終了時刻 ---:--まで
 チャンネル ---
 録画スピード 標準

▶操作ボタン◀
 設定 [←/+] 移動 [送り] 終了 [メニュー]

毎日予約の表示例

番組予約 12月24日[土]午前 7:30

予約番号 1
 日付 毎週土曜
 開始時刻 ---:--から
 終了時刻 ---:--まで
 チャンネル ---
 録画スピード 標準

▶操作ボタン◀
 設定 [←/+] 移動 [送り] 終了 [メニュー]

日付

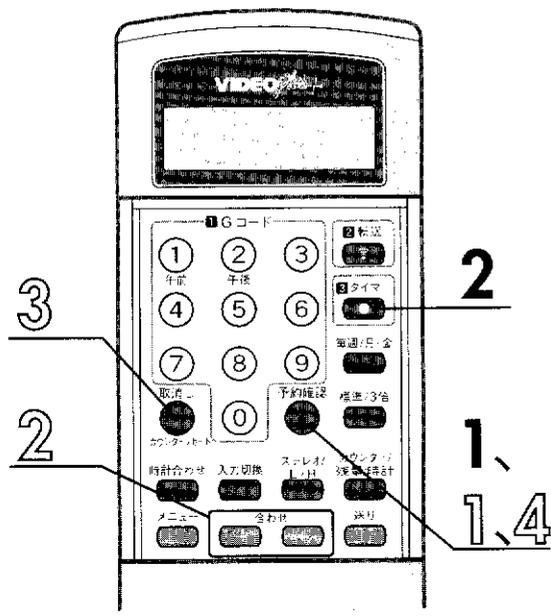
毎週予約

毎日予約

→1日→2日→...→30日→31日→ 毎週日曜 → 毎週月曜 → 毎週金曜 → 毎週土曜 → 毎週日曜 → 毎週月曜 → 毎週金曜 → 毎週土曜

タイマー予約 [確認/取消し/変更]

裏面



予約の確認をする

- ① 本体の予約中ランプが点灯しているときは、タイマーボタンを押してランプを消灯させます。
- ② **[20]** **[21]** ページをご覧いただき、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

準備

—— テレビ画面 ——

予約リスト 12月24日 [土] 午前 7:30
 24日 午後 7:00~7:30 10 3倍
 24日 午後 9:00~10:54 8 3倍
 25日 午前 1:00~2:00BS 5 標準

予約確認ボタンを押す

- 予約リスト画面を表示します。
 - 録画予約実行順に並び変えて表示します。
- 1**
- 本体表示窓には、「」マークのあるプログラムを表示します。
 - 予約確認ボタンを押すごとに次のプログラムを表示します。

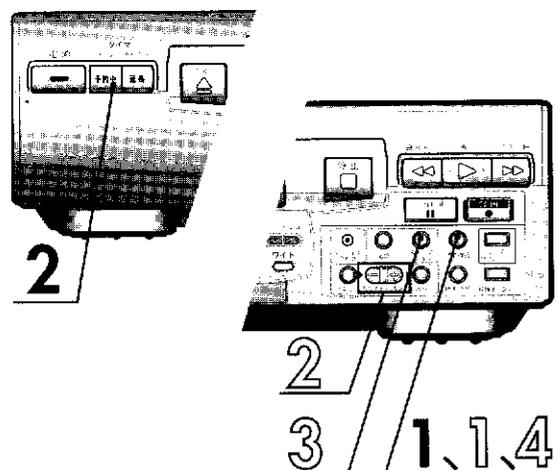
選択 [/ +] 変更 [送り] 終了 [予約確認]

- 2**
- ### タイマーボタンを押し、タイマースタンバイにする
- 本体の予約中ランプが点灯し、電源が切れます。

メモ ●予約の確認は、ビデオ電源が切れている状態で、本体表示窓を見ながらでも操作できます。

予約の取消しをする

上の準備と同じ操作をしてください。



- 1**
- ### 予約確認ボタンを押す
- 予約リスト画面を表示します。

予約リスト 12月24日 [土] 午前 7:30
 24日 午後 7:00~7:30 10 3倍
 24日 午後 9:00~10:54 8 3倍
 25日 午前 1:00~2:00BS 5 標準

選択 [/ -] 変更 [送り] 終了 [予約確認]

- 2**
- ### 合わせー / + ボタンを押し、取り消したいプログラムに「」マークを移動させる

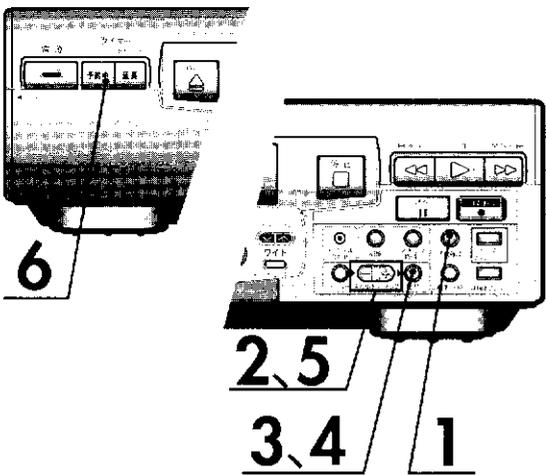
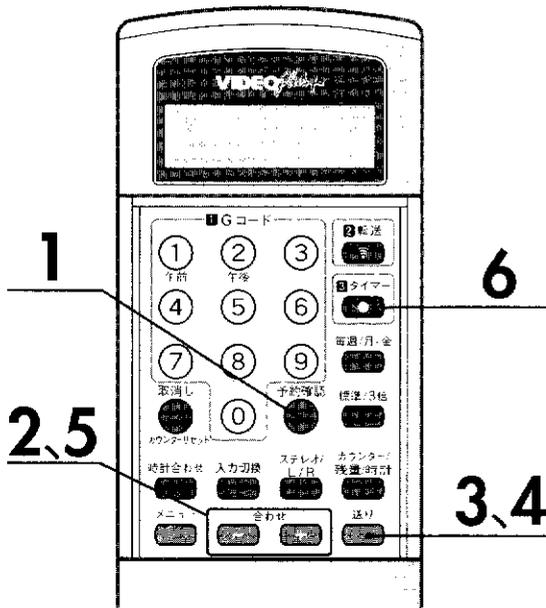
予約リスト 12月24日 [土] 午前 7:30
 24日 午後 7:00~7:30 10 3倍
 ---E---
 25日 午前 1:00~2:00BS 5 標準

- 3**
- ### 取消しボタンを押す

終了 [予約確認]

- 4**
- ### 予約確認ボタンを押し、テレビ番組画面に戻す
- タイマースタンバイにするときは、タイマーボタンを押し、予約中ランプを点灯させます。

裏面



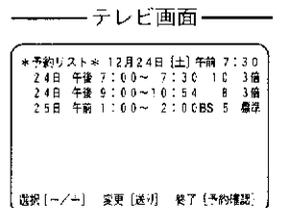
予約内容を変更する

準備

- ① 本体の予約中ランプが点灯しているときは、タイマーボタンを押してランプを消灯させます。
- ② [20] [21] ページをご覧ください、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

1 予約確認ボタンを押す

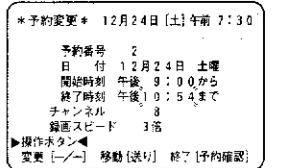
- 予約リスト画面を表示します。



2 合わせー/十ボタンを押し、変更したいプログラムに「」マークを移動させる

3 送りボタンを押す

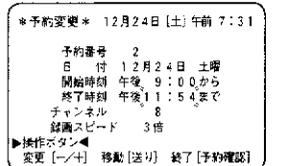
- 予約変更画面を表示し、開始時刻が点滅します。



4 送りボタンを押し、変更したい項目に点滅を移動させる

合わせー/十ボタンで変更する

- 開始/終了時刻を変更するときは、合わせー/十ボタンを押し続けること30分刻み、1回ずつ押すと1分刻みで変わります。
- 変更後、テレビ番組画面に戻りたいときは、戻るまで予約確認ボタンを押します。



6 タイマーボタンを押し、タイマースタンバイにする

- 本体の予約中ランプが点灯し、電源が切れます。

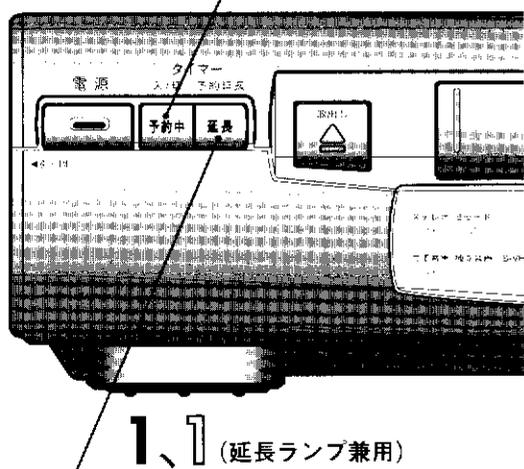


●予約内容の変更は、ビデオ電源が切れている状態で、本体表示窓を見ながらでも操作できます。ただし、本体の予約中ランプが点灯しているときは操作できません。



タイマー予約[予約延長/ぴったり録画]

タイマーボタン
(予約中ランプ兼用)



1、1 (延長ランプ兼用)

サッカーなどで番組の延長が予想され、予約録画時間を [60] 分延長する

予約延長機能は、番組を余分に60分録画します。午後9時～翌日の午前5時までの番組に働きます。翌日の午前5時になると、予約延長機能は自動的に解除されます。60分以上の延長が予想される場合は、終了時間の変更をしてください。(53)ページ参照)

予約したチャンネルが同じ場合

例

- 予約1→4チャンネルの場合
- 予約2→4チャンネルの場合

本体の予約中ランプ点灯中に
延長ボタンを押す

- 延長ランプが点灯します。
- “—”が30秒間点滅して消えます。(設定完了)



予約したチャンネルが2つ以上の場合

延長するチャンネルを設定します。設定は1つだけしかできません。

例

- 予約1→4チャンネルの場合
- 予約2→6チャンネルの場合

本体の予約中ランプ点灯中に
延長ボタンを押す

- 延長ランプが点灯します。



30秒以内

チャンネルボタンで
延長するチャンネルを選ぶ

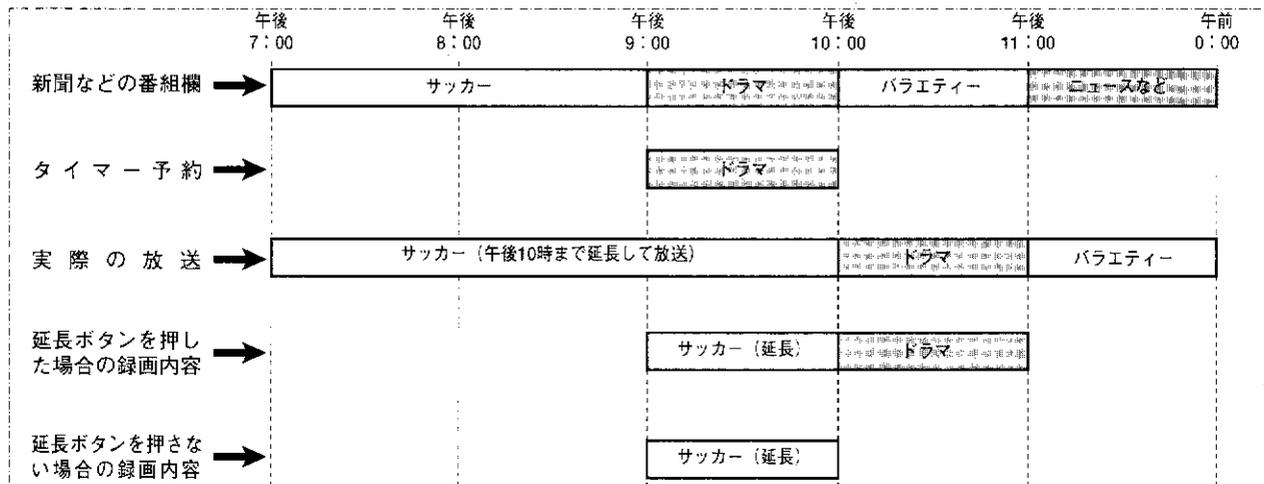
- 設定したチャンネルが10秒間点滅して消えます。(設定完了)



- 延長チャンネルを確認するときは、延長ランプ点灯中に送りボタンを押します。延長チャンネルを10秒間表示します。
- 延長チャンネルを変更するときは、延長ランプ点灯中に送りボタンを押し、10秒以内にチャンネルボタンで変更します。
- 予約延長機能を解除するには、延長ランプ点灯中に延長ボタンを押し、延長ランプを消します。ただし、60分延長して録画している時間帯では解除できません。このようなときは、タイマーボタンで予約中ランプを消したあと停止ボタンを押します。
- 予約延長機能は、タイマー録画中でも働きます。
- 本機では、延長した予約内容の確認はできません。

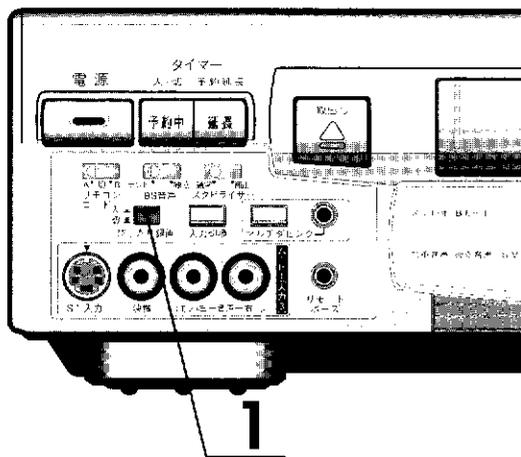
予約延長のしくみ

[例] サッカーのあとの番組を予約している場合（サッカーが60分延長した場合）



- 上の例で、延長ボタンを押して新聞どおりに放送された場合は、ドラマとバラエティー番組を録画します。
- 予約したチャンネルが2つ以上のときに、延長するチャンネルを設定しないと、予約した番組をすべて60分ずつ延長します。

- 延長ボタンを押すと、延長されるチャンネルの番組は60分余分に録画します。予約録画時間が多いときは、予約した番組が1本のテープに録画できるか確認してください。



- 複数の番組をタイマー予約したときは、予約の合計時間ではなく、1つ1つの予約についてぴったり録画が働きます。
- T-30、T-60、T-90、T-120のビデオテープ以外では、正しく動作しません。
- 再生時、標準から3倍に切り換わる部分で多少ノイズが出ます。
- 多少テープが残ることがあります。
- ワンタッチタイマー録画時、ぴったり録画は働きません。

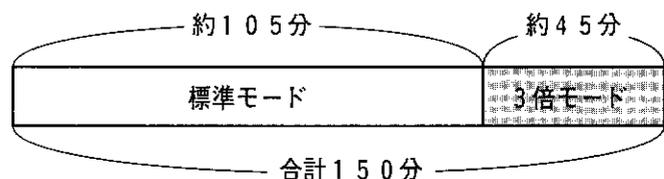
録画切れを防ぐには

ぴったり録画

標準モードでタイマー録画中にテープが不足する場合、途中で自動的に3倍モードに切り換わり、録画切れを防ぎます。2時間以上の番組を1本のテープに収めたいときに便利です。

1 ぴったり録画スイッチを入にする

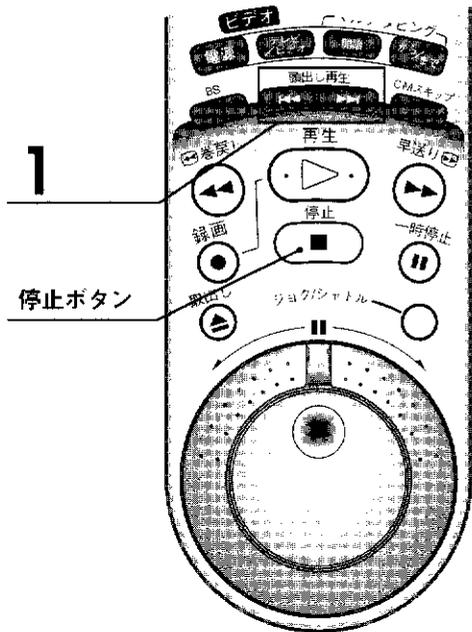
[例] ぴったり録画スイッチを「入」にして、150分の番組を120分（T-120）テープでタイマー録画した場合





番組の頭出し

表面



番組の頭出しをして再生する

頭出し再生

録画やタイマー録画の開始点に自動的にマーク (VISS) をつけ、それを目印に番組の頭出しをします。

停止または再生中に
頭出し再生ボタンで
番地を選ぶ

テレビ画面

VISS -2

●2つ前の番地を選ぶ

頭出し再生



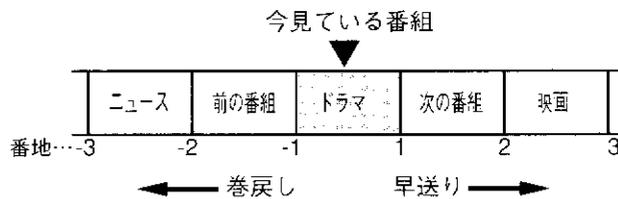
巻戻し方向

早送り方向

- 希望の番地を探し自動的に再生します。
- 押すごとに数字が増え、逆方向のボタンを押すと数字が減ります。
- 最高±9番組まで指定できます。

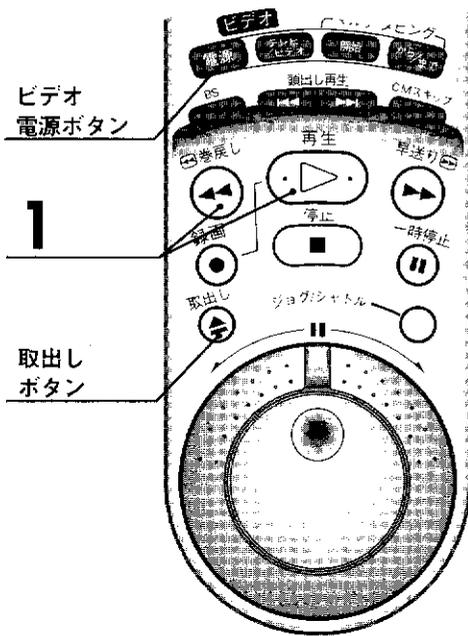
■途中でやめるときは、停止ボタンを押します。

番地のかぞえかた



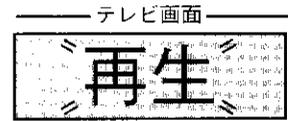
- [例] 次の番組を頭出しする場合
頭出し再生▶▶1ボタンを1回押します。
前の番組を頭出しする場合
頭出し再生◀◀2ボタンを2回押します。

表面



テープの始めから自動的に再生する
ネクストファンクションメモリー

タイマー録画終了後、テープの始めから見たときに便利です。



1 巻戻しボタンを押し、
2秒以内に再生ボタンを
押す

●テープの始めから自動的に再生します。

テープの始めで自動的にカセットを出すには



●本体表示窓の [] 表示が点滅します。

テープの始めで自動的に電源を切るには

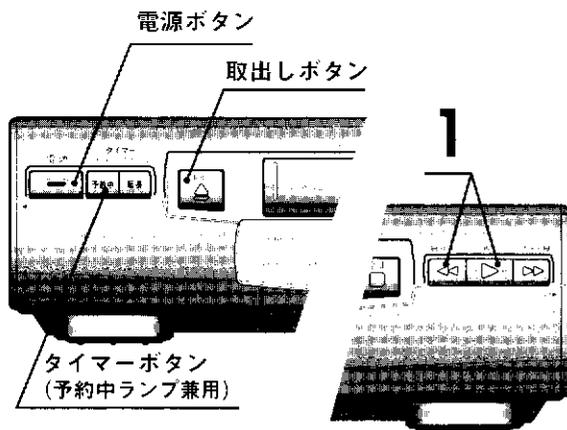


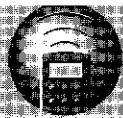
●本体の電源ランプが点滅します。

テープの始めで自動的にタイマースタンバイするには



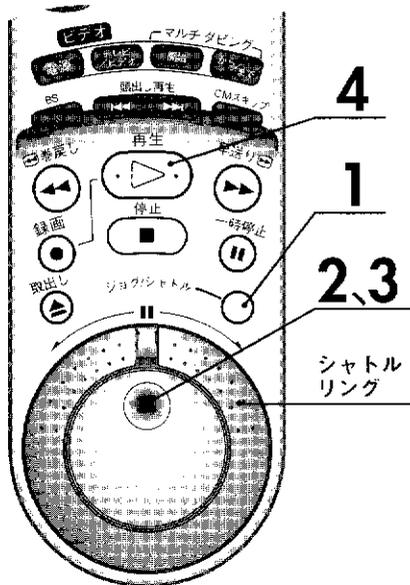
●本体の予約中ランプが点灯し、電源ランプが点滅します。



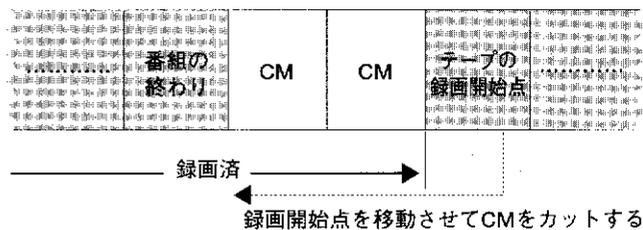


録画に便利な機能

表面



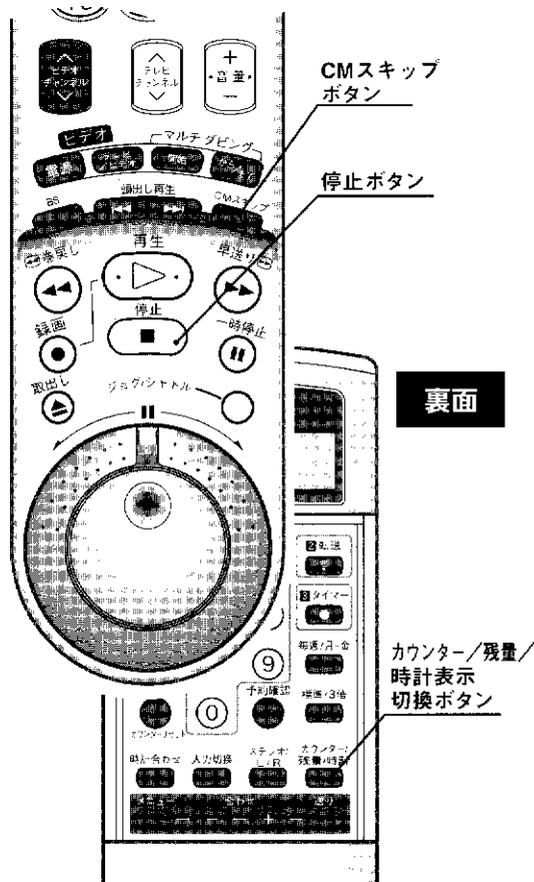
録画中に不要な部分をカットし続けて録画する リテイク機能



準備 CM中に録画一時停止にします。

- 1** ジョグ/シャトルボタンを押す
●ランプが点灯します。
- 2** 録画一時停止状態から
ジョグダイヤルで番組の終わりを探す
●シャトルリングも使用できます。
- 3** 終わりが見つかったら手を離す
●静止画再生のあと録画一時停止状態になります。
- 4** 録画したい場面で再生ボタンを押す
●録画を始めます。

表面



本体で操作するには

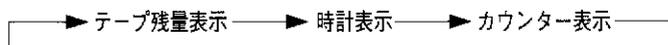
- ①録画一時停止状態から、巻戻し（または早送り）ボタンを押し続けると、正逆1倍速でテープを再生します。
 - ②頭出ししたい場面で手を離すと、録画一時停止状態になります。
 - ③録画したい場面で再生ボタンを押すと、録画を始めます。
- リモコンでも同じように操作できます。

録画していない部分を探す ブランクサーチ

停止状態で

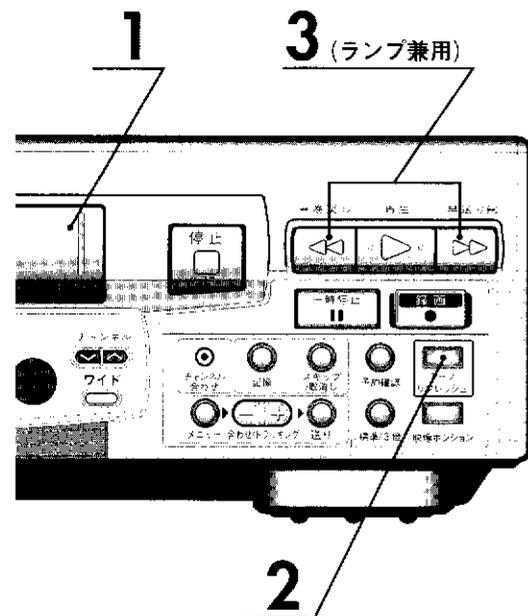
CMスキップボタンを押す

- 未録画部分を探して停止します。
 - テープ残量を表示します。
 - 表示を戻すときは、カウンター/残量/時計表示切換ボタンを押します。
- ボタンを押すごとに



■途中でやめるときは、停止ボタンを押します。

ブランクサーチ終了後、録画を始める前に再生して、ここから録画してよいか確認しましょう。



録画済みテープの映像・音声を高速で消去する テープリフレッシュ

不要になった録画済みテープを巻戻しながら高速で消去します。
120分(T-120)の録画済みテープの場合、約5分で消去します。

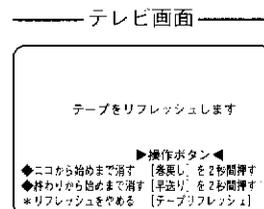
つめのついたテープを入れる

- 自動的に本機の電源が入ります。
- 消去してよいテープか、再生して確認することをおすすめします。
- 本体の巻戻し/再生/早送りボタンのランプが点灯中は、残量計算などのため、約10秒間はテープリフレッシュできません。

10秒後

2 停止状態で、本体の テープリフレッシュボタン を押す

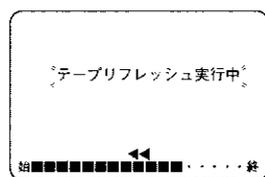
- 本体の巻戻し/早送りボタンのランプが点滅します。



現在位置からテープの 始めまで消去する

本体の巻戻しボタンを 2秒以上押す

- 現在位置からテープを巻戻しながら消去します。



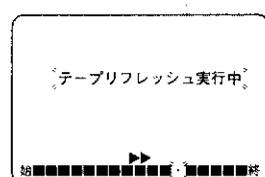
5秒後



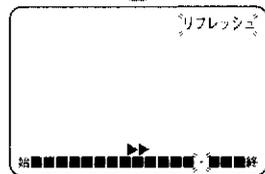
テープをすべて消去する

本体の早送りボタンを 2秒以上押す

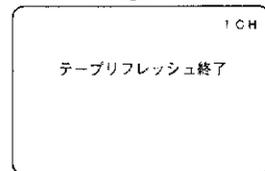
- テープの終わりまで早送りしたあと、巻戻しながら消去します。



5秒後



テープリフレッシュが終了すると

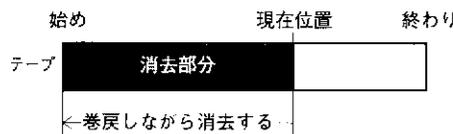


3 ●テープの始めで停止し、「ピーピーピー」とブザー音が鳴ります。 ●5秒間表示したあと、自動的にテレビ番組画面に戻ります。 (操作終了)

■途中でやめるときは、テープリフレッシュボタンを押します。

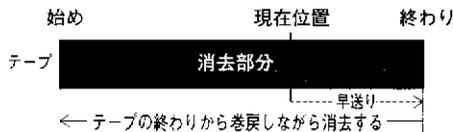


- リモコンでは操作できません。
- テープリフレッシュ実行中のテープの動き
【巻戻しボタンを押した場合】



見終わったあと、すぐ消去したいときに便利です。

- 【早送りボタンを押した場合】

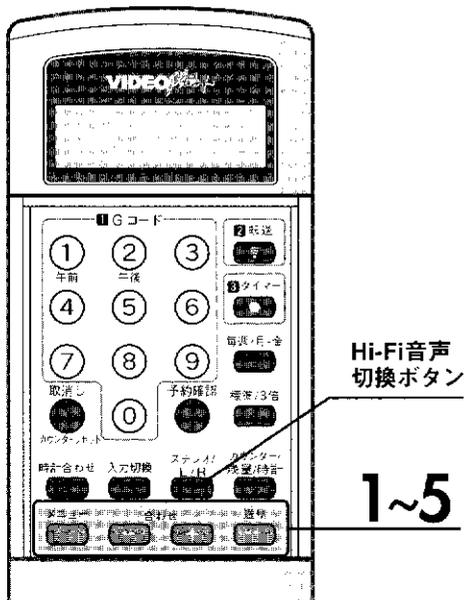


- テープ終わりの数秒間は消去できません。また、消し始め部分の数秒間は消し残りが出ますが、機構上によるもので故障ではありません。
- テープリフレッシュ実行中は、本体の巻戻しまたは早送りボタンのランプが点灯し、終了すると消灯します。
- つめのないテープには、テープリフレッシュできません。つめの部分に、セロハンテープを2重に貼ってください。(40ページ参照)
- テープのキズや汚れなどはとれません。
- ブザー音を出したくないときは、電源「切」の状態、本体の停止ボタンを2秒以上押します。確認音が「ピー」と鳴り、ブザー音は出ません。ブザー音を出したいときは、電源「切」の状態、本体の停止ボタンを2秒以上押します。確認音が「ピー」と鳴ります。



録音する音声を選ぶ

裏面



二カ国語放送(日本語と外国語)を録音する

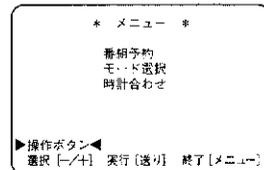
ご購入時、二カ国語放送を録音すると、主音声(日本語など)だけを録音します。外国語も録音したい方は、録音音声をあらかじめ選んでください。テレビ画面に出る表示項目を見ながら設定します。

準備 [20] [21] ページをご覧ください、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

1 メニューボタンを押す

●メニュー画面を表示します。

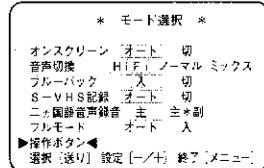
テレビ画面



2 合わせ-/十ボタンでモード選択を選ぶ

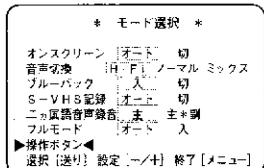
2 送りボタンを押す

●モード選択画面を表示します。



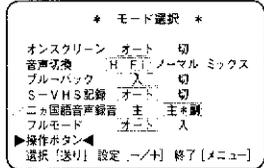
3 送りボタンで二カ国語音声録音を選ぶ

●送りボタンを押すごとに、表示が下の項目へ移動します。



4 合わせ-/十ボタンで主*副を選ぶ

●二カ国語放送を録音すると、日本語と外国語の両方を録音します。



5 メニューボタンを押す

●設定が完了し、テレビ番組画面に戻ります。



●日本語と外国語が同時に聞こえたら、リモコンのHi-Fi音声切換ボタンで聞きたい音声を選びます。ボタンを押すごとに

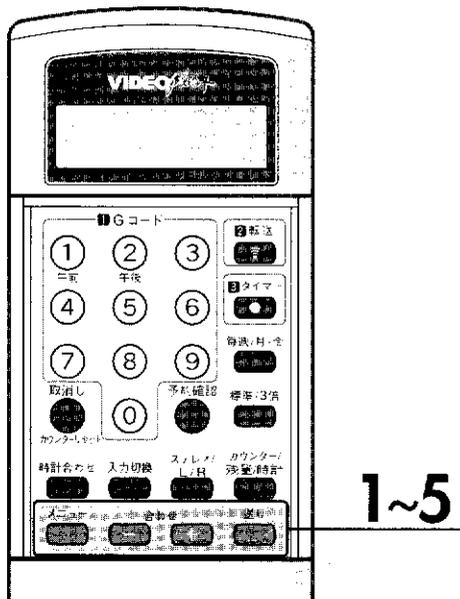
日本語など (L) → 外国語 (R) → 日本語+外国語 (L+R)

録画中に切り換えても大丈夫です。

●主*副の位置で二カ国語放送を録音すると、ノーマル音声トラックには主音声(日本語など)が録音されます。

●停電などがあり、本体の時計が0:00で点滅しているときは、主のポジションに戻りますので、主*副にしたい方は、もう一度設定し直してください。

裏面



他のビデオでアフレコ編集したテープを聞く

ビデオムービーで撮った結婚式のテープなどに、あとからアフレコ編集で挿入したナレーションなどを聞くとときは、テレビ画面に出る表示項目を見ながら、聞きたい音声を選びます。

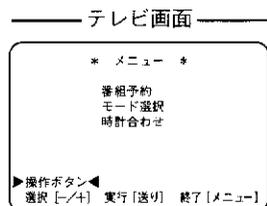
準備

【20】 【21】 ページをご覧ください、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

1 メニューボタンを押す

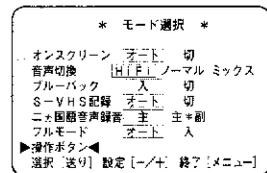
●メニュー画面を表示します。

1 2 合わせ-/十ボタンでモード選択を選ぶ



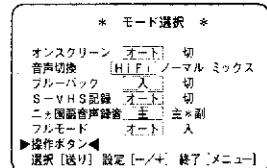
2 送りボタンを押す

●モード選択画面を表示します。



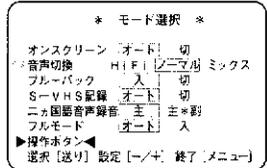
3 送りボタンで音声切替を選ぶ

●送りボタンを押すごとに、表示が下の項目へ移動します。



4 合わせ-/十ボタンでノーマルを選ぶ

●ノーマル音声(ナレーションなど)が聞こえます。
●Hi-Fi音声とノーマル音声の両方を聞きたいときはミックスを選びます。



5 メニューボタンを押す

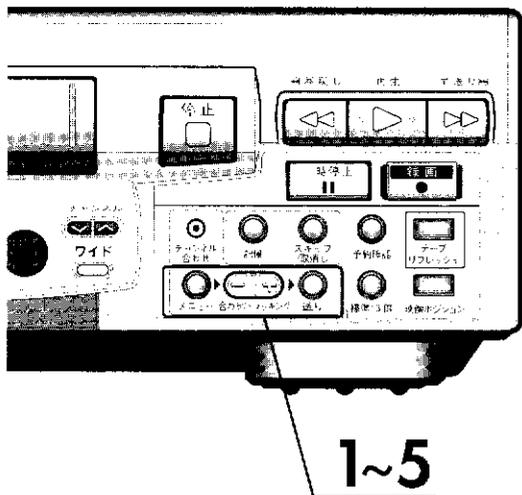
●設定が完了し、テレビ番組画面に戻ります。



●Hi-Fi/ノーマル/ミックス音声の中で、どの音声を出力しているか、本体表示窓で確認ができます。

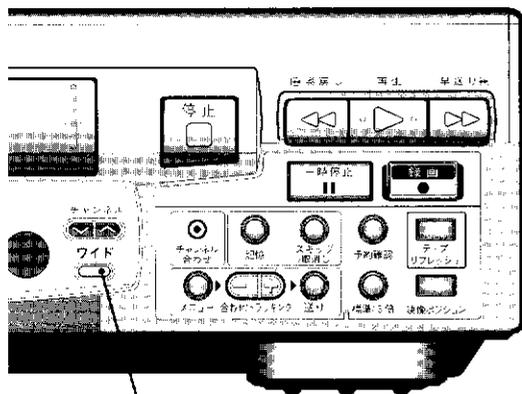
- Ⓛ Ⓡ : Hi-Fi音声
- ノーマル : ノーマル音声
- ノーマル Ⓛ Ⓡ : ミックス音声

- Hi-Fi録音されていないテープは、ノーマル音声を再生します。
- Hi-Fi音声とノーマル音声と同じ音声が記録されたテープを再生する場合、ミックスの位置はさけてください。若干の時間ズレが生じ、音が歪むことがあります。
- 停電などがあり、本体の時計が 0:00 で点滅しているときは、Hi-Fiのポジションに戻ります。





再生画面の調節



ワイドボタン(ランプ兼用)

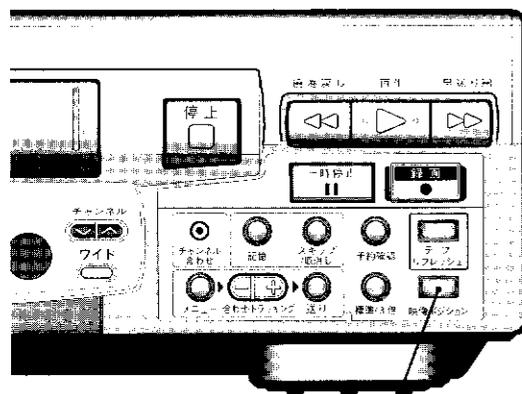
ワイドテレビで拡大された画面の輪郭を強調したいとき くっきりワイドボタン

本体のワイドボタンを押す

- ワイドボタン(ワイドランプ)が緑色に点灯します。
- もう一度押すと、ワイドランプは消灯します。
- 好みの画質に合わせて、点灯/消灯させてください。
- ご購入時、ビデオ電源を入るとワイドランプは点灯します。



- ビデオ電源を切/入しても、ワイドランプは前の状態を保持します。
- 一般のテレビ(画面比率4:3)でご覧になっているかたは、ワイドランプを消灯させてください。
- 映像ポジションがダビングになっていると、ワイドランプが点灯しても、くっきりワイドボタンの機能は働きません。



映像ポジションボタン

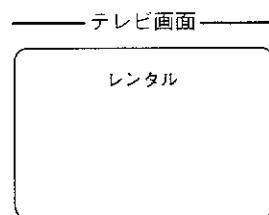
テープに合わせた画質調節

映像ポジション

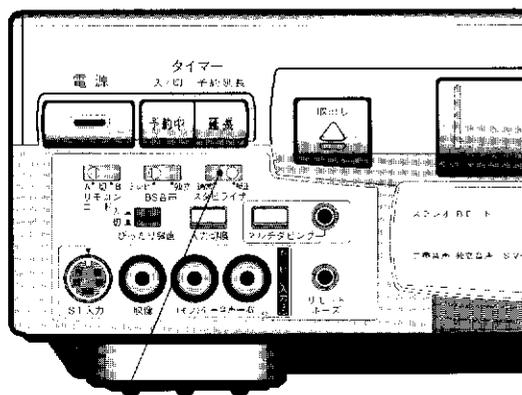
映像ポジションボタンで画質を選ぶ

- ボタンを押すごとに、現在の状態をテレビ画面に表示します。

→ レンタル → ダビング → スタンダード →



レンタル	レンタルビデオを再生するときなど。ノイズを抑え、見やすい映像にします。
ダビング	ダビングするとき。ダビング時の画質劣化を抑えます。
スタンダード	通常はこの位置でお使いください。



スタビライザースイッチ

3倍モードで再生中、画面が上下にゆれるとき スタビライザー

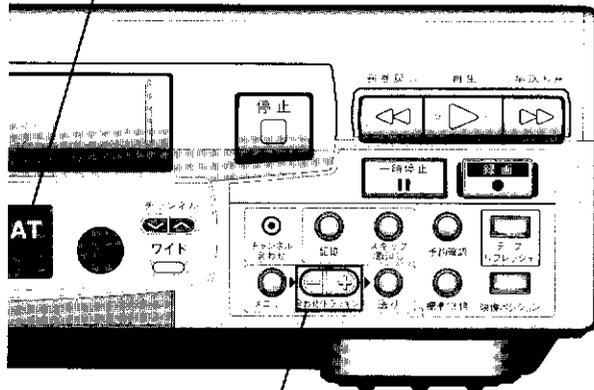
スタビライザースイッチを補正にする

- 自動的に上下のゆれを補正します。
- 3倍モードで録画したテープを再生したときに効果を発揮します。



- テープを見終わったあとは、「通常」側に戻してください。
- 標準モードで録画したテープを再生したときや、録画中および特殊再生中は働きません。

オートトラッキング (AT) 表示



合わせー/+ボタン

ノイズで見つらいとき

トラッキング調節

本機のオートトラッキング機能で、ちらつきが止まらないときは、手動でトラッキングを調節します。

再生中に、本体の**合わせー**と**十ボタン**を同時に押す

1

- 本体表示窓のAT表示が消え、オートトラッキングが解除されます。
- もう一度同時に押すと、オートトラッキングモードに戻ります。

2

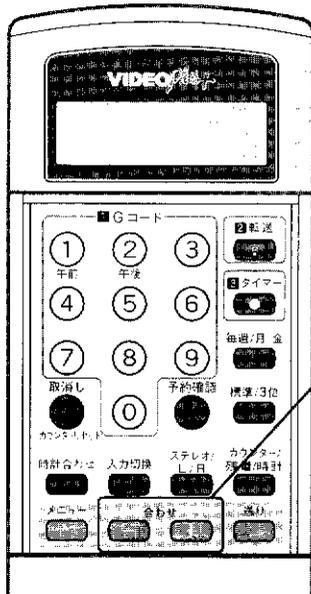
合わせー/+ボタンで調節する

- リモコンでも操作できます。

メモ

- オートトラッキングで調整中はAT表示が点滅します。
- ビデオの電源を入れたときやテープを挿入すると、AT表示が点灯し、自動的にオートトラッキングモードになります。
- 静止画再生またはスロー再生中にノイズが出るときは、一時停止ボタンを2秒以上押してスロー再生にし、合わせー/+ボタンで調節します。調節してもノイズが消えないことがありますが故障ではありません。
- 録画状態の悪いテープや他のビデオで録画したテープの場合、十分に調節できない場合があります。
- オートトラッキングの解除は、リモコンでは操作できません。

裏面



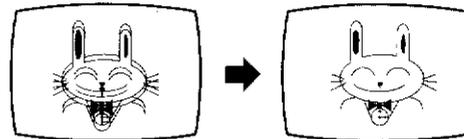
合わせー/+ボタン

静止画再生にすると、上下にゆれるとき

垂直同期 (静止画) 調節

ゆれが止まるまで**合わせー/+ボタン**を押す

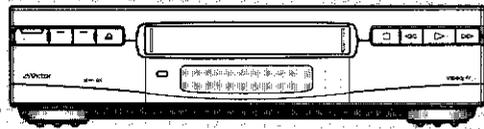
静止画の上下のゆれを止める



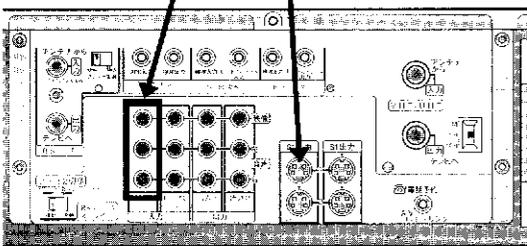
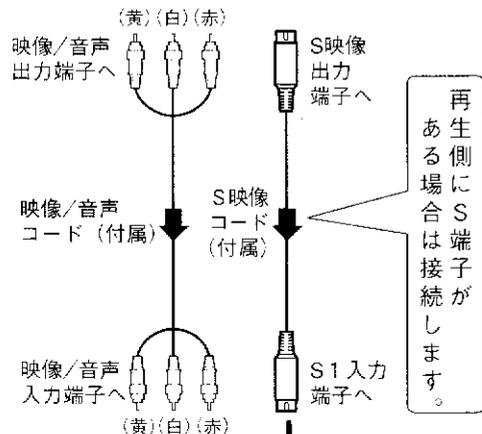
- テレビの種類によっては、ゆれを止めることができない場合があります。

テープのコピー [ダビング]

再生側



→ 信号の流れ



録画側 (本機背面)

テレビに接続

他のビデオで再生、本機で録画する場合

前面および背面の入力端子ともS入力端子が優先されます。

テレビ画面

ダビング

1 本体の映像ポジションボタンでダビングポジションにする
(166) ページ参照

本機側

2 入力切換ボタンでチャンネルをL1 (外部入力) にする

●入力切換ボタンを押すごとに
 L1 (背面入力) → L2 (背面入力) → L3 (前面入力) ←
 BSデコーダ接続時、L2は表示しません。

2

3

一時停止ボタンを押しながら録画ボタンを押し、録画一時停止にする

再生側

4

ダビングしたい部分の少し前から再生する

本機側

5

ダビングしたい場面で再生ボタンを押す
●録画を始めます。

■録画を一時的に止めるには、一時停止ボタンを押します。

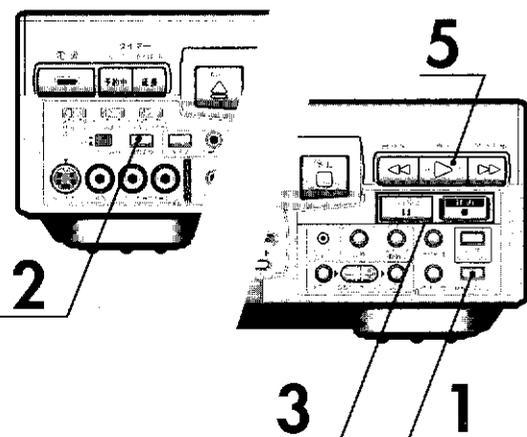
■終了するときは停止ボタンを押します。

●本機→再生側の順に停止してください。

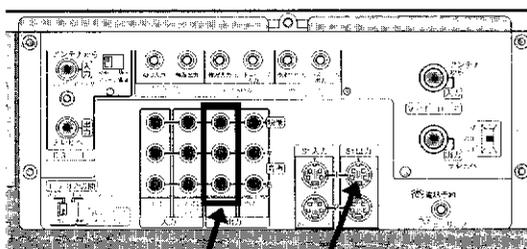
■L1 (外部入力) チャンネルからテレビ番組のチャンネルに戻すときは、ビデオチャンネルボタンを押します。



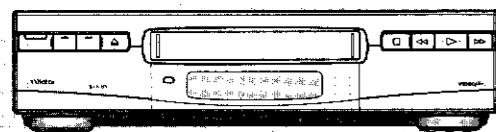
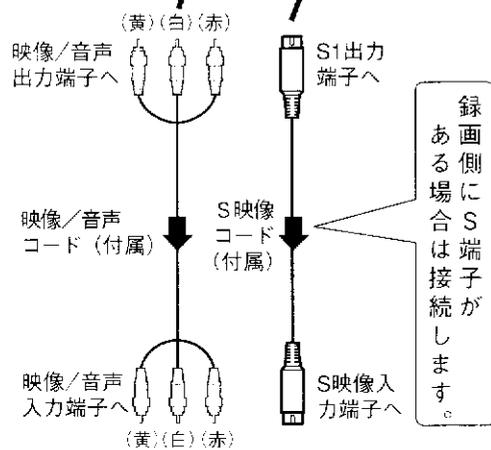
- ダビング終了後は、映像ポジションボタンでスタンダードポジションに戻してください。
- 本機背面のビデオ2切換スイッチをBSデコーダ入力にすると、ビデオ2の入力端子はBSデコーダ入力専用となり、入力切換ボタンを押してもL2チャンネルは表示しません。
- 録画一時停止が5分以上続くと、テープやビデオヘッド保護のため自動的に停止します。
- あなたがビデオテープレコーダーで録画 (録音) したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。



再生側 (本機背面)



➡ 信号の流れ



録画側

テレビに接続

本機で再生、他のビデオで録画する場合

本機側

1 本体の映像ポジションボタンでダビングポジションにする (166) ページ参照



2 モード選択画面のオンスクリーンを切にする (116) ページ参照

* モード選択 *

オンスクリーン	オート	切	
音声切替	H (F)	ノーマル	ミックス
ブルーバック	入	切	
S-VHS記録	オート	切	
デュアル音声録音	主	主*副	
フルモード	変	入	

▶ 操作ボタン ◀ 選択 送り 設定 (-/+) 終了 [メニュー]

録画側

3 1 外部入力にする
2 録画一時停止にする

本機側

4 ダビングしたい部分の少し前から再生する

録画側

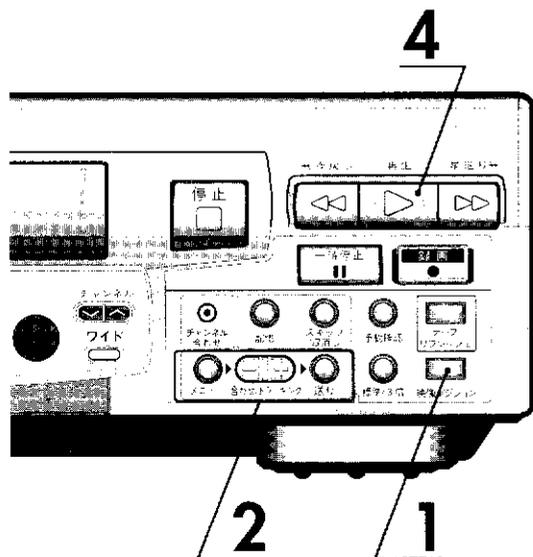
5 ダビングしたい場面で録画する

- 終了するときは停止ボタンを押します。
- 録画側→本機の順に停止してください。



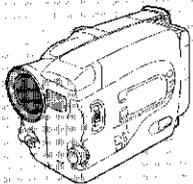
● ダビング終了後は、映像ポジションボタンでスタンダードポジションに戻してください。
また、モード選択画面のオンスクリーンをオートに戻してください。

操作編

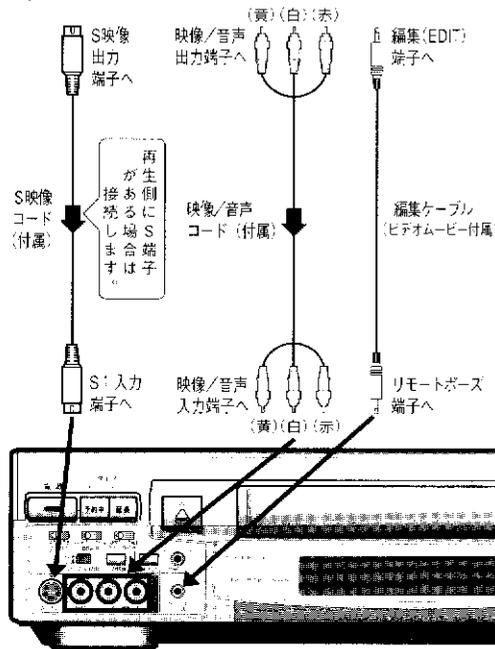


テープのコピー [ダビング] (つづき)

再生側 ビクタービデオムービー

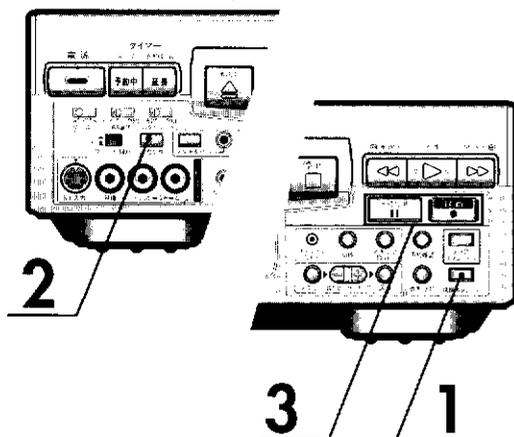


信号の流れ



録画側 (本機前面)

テレビに接続



ビクタービデオムービーで再生、本機で録画する場合

ダビング時、本機の録画スタート/ストップをビクタービデオムービー側で操作します。

テレビ画面

ダビング

1

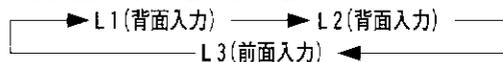
本体の映像ポジションボタンでダビングポジションにする
(66 ページ参照)

本機側

2

入力切換ボタンでチャンネルをL3 (外部入力) にする

●入力切換ボタンを押すごとに



BSデコーダ接続時、L2は表示しません。

3

一時停止ボタンを押しながら録画ボタンを押し、録画一時停止にする

再生側

4

ダビングしたい場面を設定し、ビデオムービーの編集スタートボタンを押す

- 自動的にダビングが始まり、終了するとビデオムービーは一時停止、本機は録画一時停止になります。
- 詳しくは、ビクタービデオムービーの取扱説明書をお読みください。

■ダビング終了後は、本機・ビデオムービーとも停止してください。

■L3 (外部入力) チャンネルからテレビ番組のチャンネルに戻すときは、ビデオチャンネルボタンを押します。

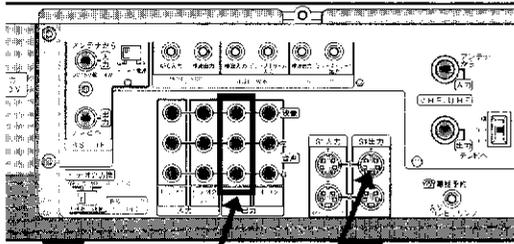


メモ

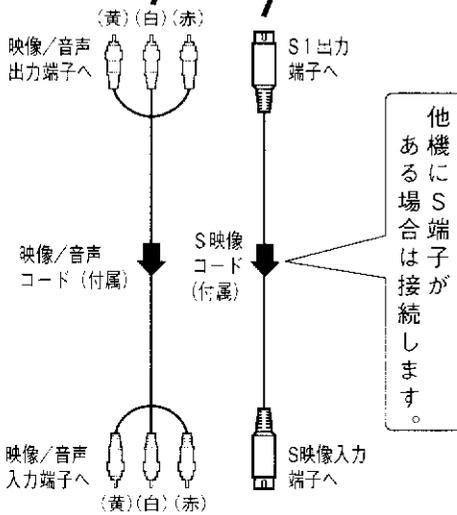
- ダビング終了後は、映像ポジションボタンでスタンダードポジションに戻してください。
- 本機背面のビデオ2切換スイッチをBSデコーダ入力にすると、ビデオ2の入力端子はBSデコーダ入力専用となり、入力切換ボタンを押してもL2チャンネルは表示しません。
- 録画一時停止が5分以上続くと、テープやビデオヘッド保護のため自動的に停止します。

BSリレーREC

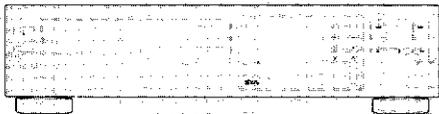
(本機背面)



➡ 信号の流れ



(他機)



メモ

- 他機で録画中に本機を操作しないでください。
- 他機のタイマー録画のしかたは、他機の取扱説明書をご覧ください。
- 本機のテープがなくなると、タイマー予約中ランプと本体表示窓のBS表示が点滅し、テープが出てきます。
- 番組の終わり(終了時刻)になると、本機のタイマー予約中ランプと本体表示窓の 表示が点滅します。タイマーボタンを押すと点滅は解除します。

長時間のBS番組をタイマー録画する

BSチューナーを独立に使用し、長時間のBS番組を2台のビデオでリレー録画します。

1

本機のタイマー予約を設定する

- 番組の終わりの時刻をタイマー終了時刻にします。

2

他機のタイマー予約を設定する

- 本機のテープがなくなる時刻から番組終了時刻まで設定します。
- 外部入力にします。

3

本機、他機ともタイマースタンバイにする

[設定完了]

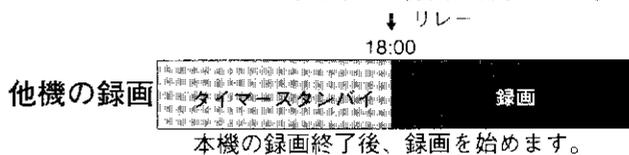
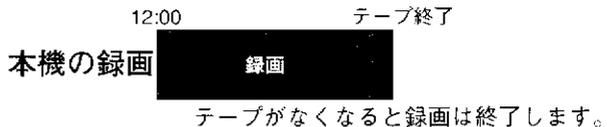
BSリレーRECのしくみ

〈例〉120分テープを2本使用して衛星放送の番組を3倍モードで12時間録画する場合

チャンネル：BS 11

開始時刻：12:00

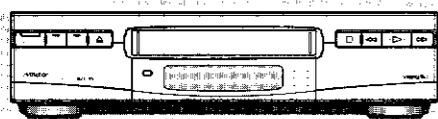
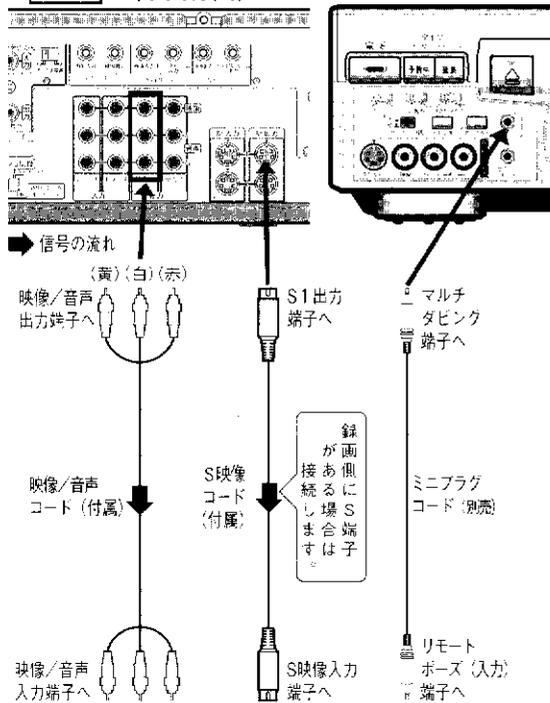
終了時刻：0:00





マルチダビング

再生側 (本機背面)

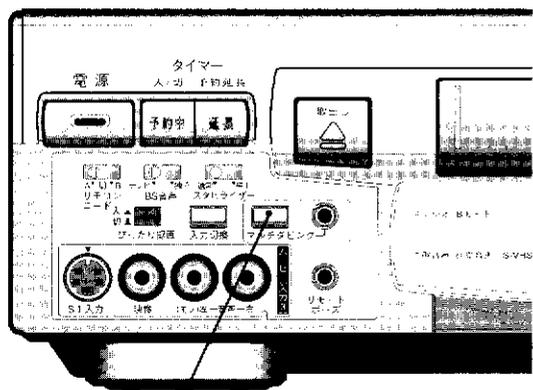


録画側

テレビに接続

ミニプラグコードは下記の当社製品をお使いください。

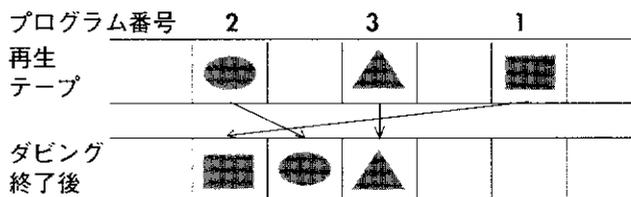
- ・CN-120A (1.5m)
- ・CN-125A (3.0m)



1, 8

本機で録画したい場面を設定し自動編集する

不要な場面をカットしたり、順序を入れ替えて別のビデオにダビングするときに便利です。最大8プログラムまで設定できます。本機は再生側として使用し、ビクターのリモートボーズ端子付ビデオと接続します。



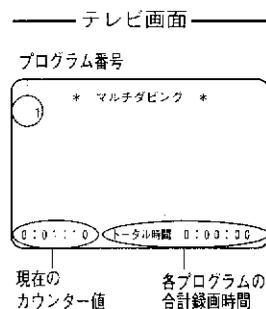
マルチダビングのテープの動き

再生側(本機)のみ約5秒間のプリロールを行います。



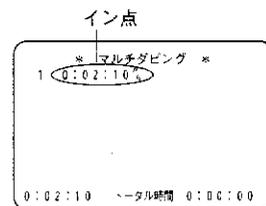
1 本体のマルチダビングボタンを押す

●マルチダビング画面を表示します。



2 編集開始点(イン点)を探す

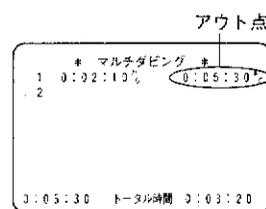
テープを再生し、編集開始点でリモコンのから/までボタンを押す



3 編集終了点(アウト点)を探す

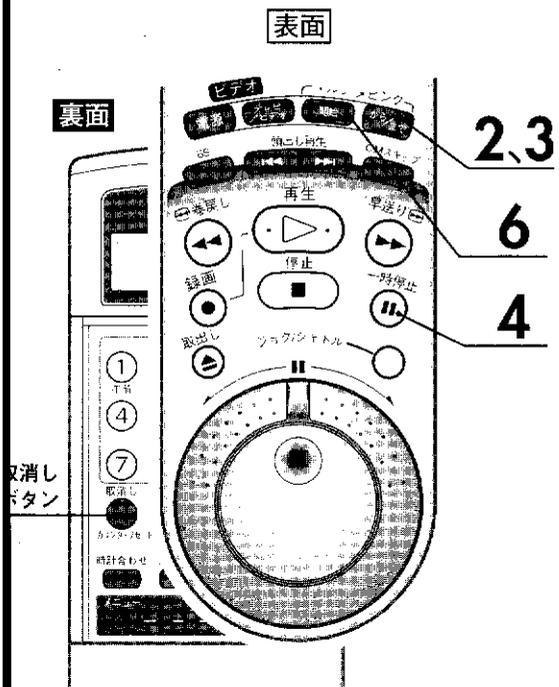
編集終了点でリモコンのから/までボタンを押す

●2~3の操作の繰り返しで、最大8つまで登録できます。



4 設定後、一時停止ボタンを押し、一時停止状態にする

本機側



録画側
本機側
録画側
本機側

5 1 外部入力にする 2 録画一時停止にする

編集開始

リモコンの**開始ボタン**を押す

- プログラム番号順に編集が始まり、最後のアウト点まで自動的にダビングします。
- アウト点から次のイン点までは、早送り/巻戻し再生（サーチ）で探します。
- 編集が終わると

6
本機側 → 停止状態
録画側 → 録画一時停止状態

7 編集終了 録画側ビデオを停止する

8 マルチダビングボタンを押す

●マルチダビング画面が消えます。
[これでマルチダビング終了です。]

イン点、アウト点を取消しまたは変更したいときは
3の操作終了後

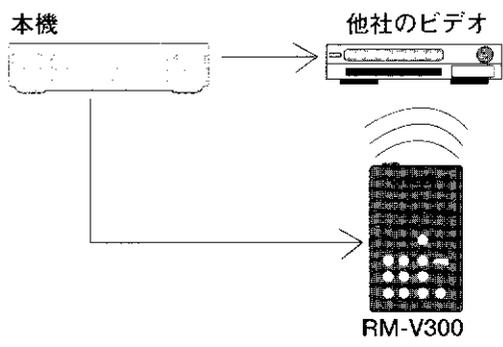
- ①取消しボタンを押します。
 - ・最後に登録したカウンター値が消えます。取消しボタンを押すごとに、最後から順に消えます。
 - ・途中のカウンター値の取消しまたは変更はできません。
- ②変更するときは、2～3の操作を行ってください。



- アウト点のカウンター値は、イン点より大きい値でのみ設定できます。
- 設定した場面より多少ずれることがあります。
- イン点、アウト点を設定するときに、早送り、巻戻し、頭出し再生などで探すと、設定した場面より多少ずれることがあります。なるべく、早送り/巻戻し再生（サーチ）で探すことをおすすめします。
- アウト点が設定されていないプログラムは実行しません。
- イン点からアウト点の間は、1秒以上離して設定することをおすすめします。
- イン点、アウト点のカウンター表示には、1秒以下の数値を表示しないため、各プログラムのカウンター表示の合計とトータル時間が合わないことがあります。
- アウト点から次のイン点までの早送り/巻戻し再生（サーチ）時間が5分以上かかると、録画側の録画一時停止が解除するため編集できません。
- 再生側テープの始めや終わりの部分では、マルチダビングができないことがあります。

他社のビデオとマルチダビングする場合

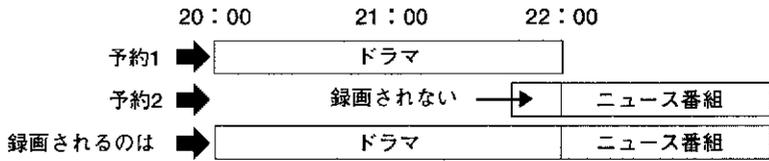
別売のマルチダビングリモコンRM-V300を使ってマルチダビングができます。
詳しくは、マルチダビングリモコンの取扱説明書をご覧ください。



操作編

故障かな?と思ったら 内の数字が参照ページです。

	こんなときは	ここをお調べください	ページ
電 源	電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源コードがコンセントからはずれていませんか? ●タイマー予約中ランプが点灯していませんか? 	
	引っ越し先でも使えるか	●日本国内では大丈夫です。ただし、チャンネル設定はやり直してください。海外では、電源・放送方式などの違いで使用できません。	
カ セ ッ ト	カセットが入らない	●正しい向きで入れてください。	
	カセットを入れると、ビデオ内部から動作音が聞こえる	●テープ残量を調べるために、自動的に数秒間はテープが走行します。	47
	カセットが出ない	●録画中またはタイマー予約中ランプが点灯していませんか?	
	コンパクトビデオカセットを使って録画または再生したい	●別売のカセットアダプターC-P6をご使用ください。	40
再 生	テレビに再生画が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●本体表示窓に「ビデオ」が表示されていますか? ●テレビはビデオチャンネルになっていますか? 映像/音声入力端子付テレビ(AVテレビ)と接続しているときはテレビの入力切換をビデオにします。アンテナコードだけの接続では1か2チャンネルにします。	21 49
	画面の一部にノイズが出る	<ul style="list-style-type: none"> ●オートトラッキング中にノイズが出るときは、トラッキング調節を行います。 ●長い間使用していると、ビデオヘッドが汚れて再生画が汚なくなることがあります。 別売のクリーニングテープTCL-2で掃除してください。	67 5
	Hi-Fi音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●本体表示窓に「L R」が表示されていますか? ●Hi-Fiでないビデオやビデオムービーで録画したテープを再生するとHi-Fi音声は出ません。 	64 65
	日本語と外国語が同時に聞こえる	●リモコンのHi-Fi音声切換ボタンで聞きたい音声を選んでください。	64
	早送り/巻戻し再生、静止画にノイズが出る	●再生の速さを変えると、ノイズが出るときがあります。故障ではありません。	
	カウンター表示が点滅する	●早送り、巻戻し中にテープの未録画部分になると、カウンター表示が点滅します。	
	再生をやめても、ビデオ内部から動作音が聞こえる	●再び再生したときに出画時間を早くするため、ビデオ内部のドラムが約5分間は回転しています。故障ではありません。	
録 画	録画できない	●カセットのつめが付いていますか?	40
	希望の番組が録画できない	<ul style="list-style-type: none"> ●ビデオの録画チャンネルを確認してください。 ●ビデオのチャンネルが飛ばされていませんか? 	31
	録画中に日本語と外国語が同時に聞こえる	●リモコンのHi-Fi音声切換ボタンで聞きたい音声を選んでください。	64
	日本語だけ録音したい	●モード選択画面の二カ国語音声録音を主にしてください。	64
	テレビ番組録画中に、BS番組を見たい	●録画中にBSオレンジボタンを押します。ビデオチャンネルボタンで見たい番組を選びます。	48
時 計 転 送	本体へ時計転送すると、本体表示窓に「時計」が表示される	<ul style="list-style-type: none"> ●本体表示窓に表示されるNHK教育テレビのチャンネルをぴったりチャンネルとしてリモコンに入力し、時計転送をやり直してください。 ●NHK教育テレビのチャンネルが飛ばされているときは、本体に記憶してください。 	34 31

	こんなときは	ここをお調べください	ページ
タイ マ ー 録 画	Gコード予約ができない	●リモコンの時計合わせと、本体の時計合わせ・ガイドチャンネル設定はしましたか？	34 39
	タイマー録画ができない	●現在時刻は合っていますか？ ●カセットのつめが付いていますか？ ●タイマー予約中ランプは点灯していますか？ ●予約内容を確認してください。 ●停電があったときは正しく動作しません。	52 57
	本体のタイマー予約中ランプが点滅する	●タイマー予約の設定にまちがいがあるので、予約内容を確認して、正しく設定をやり直してください。	56
	本体のタイマー予約中ランプと本体表示窓の  が点滅する	●カセットが入っていません。つめの付いたカセットを入れてください。	40
	本体表示窓に  が点滅している	●停電がありました。もう一度時計合わせをしてください。	34
	タイマー録画が始まるまでの間、テープを見たい	●タイマーボタンを押してタイマー予約中ランプを消してから操作します。操作終了後は、タイマーボタンを押してタイマー予約中ランプを点灯させます。	
	タイマー録画中にカセットが出て、タイマー予約中ランプと  表示が点滅している	●テープの終わりまで録画すると、カセットが出て電源が切れます。 ●タイマーボタンを押すと、タイマー予約中ランプと  表示は消えます。 ●タイマー録画するときは、予約する時間よりも余裕のあるカセットを入れてください。	
	タイマー録画中に停止するには	●タイマーボタンを押してタイマー予約中ランプを消してから停止ボタンを押します。	
	リモコンから本体への予約転送ができない	●本体に近づけて転送してください。	
	リモコンから予約を転送すると、本体表示窓に「Err」が表示される	●受信チャンネル設定はしましたか？ ●本体の時計合わせはしましたか？ ●ガイドチャンネル設定はしましたか？ ●ワンタッチタイマー録画中は転送できません。	30 39
	リモコンから予約を転送すると、本体表示窓に「Full」が表示される	●本体の予約がいっぱいです。 ●本体には8番組までしか記憶できません。予約内容を確認し、不要な予約があれば取り消してから予約してください。	56
	リモコンからGコードを転送後、終了時刻の変更ができない	●タイマー予約中ランプが点灯していませんか？ ●タイマーボタンを押してタイマー予約中ランプを消してから操作してください。	53
タイマー予約設定中に予約表示が消えた	●予約設定中に約1分間放置すると予約表示は消えます。もう一度やり直してください。		
予約が重なったら	●録画中の予約内容が終了するまで次の予約は録画しません。 		

故障かな?と思ったら(つづき) 内の数字が参照ページです。

	こんなときは	ここをお調べください	ページ
タイ マ ー 録 画	延長ボタンを押したのに、予約した番組が全部録画されない	<ul style="list-style-type: none"> ●予約したチャンネルが2つ以上のときは、延長するチャンネルの設定をしてください。 ●延長ボタンを押すと、60分余分に録画します。予約録画時間が多いときは、予約した番組が1つのテープに録画できるか確認してください。 ●60分以上の延長が予想されるときは、終了時刻の変更をしてください。 	58 53
	夜10:00～翌朝4:59の時間で、タイマー録画中にテープ残量を確認したあと、本体表示窓が明るいまま、暗くすることができない	<ul style="list-style-type: none"> ●カウンター/残量/時計表示切換ボタンを押して、カウンター表示などに戻してください。 	8 47
	電話予約を取り消すには	<ol style="list-style-type: none"> ① タイマーボタンを押してタイマー予約中ランプを消す。 ② 予約確認ボタンを押して、本体表示窓に電話予約を表示する。 ③ 予約取消しボタンを押す。 ④ 予約確認ボタンを押して、通常表示に戻す。 	56
リ モ コ ン	リモコンが働かない	<ul style="list-style-type: none"> ●本体とリモコンのコード(A/B)が合っていますか？本体のリモコンコード切換スイッチが切のときは働きません。 ●電池が消耗していませんか？ 	13
	テレビが操作できない	<ul style="list-style-type: none"> ●電池交換をしたら、リモコンのテレビコードをお手持ちのテレビメーカーに合わせてください。 	13
衛 星 放 送	BS番組が映らない	<ul style="list-style-type: none"> ●アンテナ電源スイッチが切になっていませんか？使用状況により、入にします。(共同受信している場合は、他から電源が供給されているので切のままです。) ●BSデコーダを接続していますか？ ●スクランブル放送を受信していませんか？ 	22 24
	BSオレンジボタンが働かない	<ul style="list-style-type: none"> ●頭出し再生中またはL2(外部入力)チャンネルを録画中はチャンネルを変えられません。 	60
	BSオートチャンネル設定で、不要なBSチャンネルが登録される	<ul style="list-style-type: none"> ●不要なBSチャンネルを飛ばしてください。 	31
	BSデコーダを接続しているのにスクランブルが解除されない	<ul style="list-style-type: none"> ●本体背面のビデオ2切換スイッチがBSデコーダ入力になっていますか？ ●BSデコーダの電源は入っていますか？ 	25
	Aモード音声放送受信中にテレビ音声が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●BS音声スイッチがテレビになっていますか？ ●スクランブル放送中は、BSデコーダの音声選択をテレビにしてください。 	42
編 集	ダビングできない	<ul style="list-style-type: none"> ●背面入力端子と接続しているときは、入力切換ボタンでチャンネルをL1(またはL2)にします。 ●前面入力端子と接続しているときは、入力切換ボタンでチャンネルをL3にします。 	68 70
	ダビング時、本機で再生するとオンスクリーンの文字が録画される	<ul style="list-style-type: none"> ●モード選択画面のオンスクリーンを切にしてください。 	16
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ●電源「入」の状態ですべてのボタンを2秒以上押し続けると、予約中/延長/巻戻し/再生/早送りボタンのランプが点滅します。停止ボタンなどを押し続けると点滅は解除します。 	7

本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。こんなときは、電源を切って電源プラグをコンセントから抜いて、再度差し込み、動作を確認してください。

索引

□内の数字が参照ページです。

ア	頭出し再生	60
	アンテナ電源スイッチ	22
	ウラ番組録画	48
	映像ポジション	66
	オートチャンネル設定	30
	オートトラッキング	67
	オープンサーチ	50
	オンスクリーン	14
音声出力切換	65	

カ	ガイドチャンネル	36 ~ 38
	ガイドチャンネル一覧表	39
	外部入力	68 、 70
	カウンターリセット	49
	画面表示	14 ~ 17
	くっきりワイドボタン	66
検波入/出力端子	24 、 26	

サ	ジヨグ/シャトル	51
	垂直同期(静止画)調節	67
	スタビライザー	66
	スタンダードポジション	66
	ズームモード	44
	スロー再生	50
スロートラッキング調節	67	

タ	タイマー予約(Gコード予約)	52
	タイマー予約(通常予約)	54
	ダビング(コピー)	68 ~ 70
	ダビングポジション	66
	チャンネル記憶	31
	チャンネルスキップ	31
	チャンネル微調整	33
	チャンネル表示変更	32
	つめ	40
	テレビ/ビデオボタン	21 、 48
	テープ残量	47
	テープリフレッシュ	63
	電話予約	29
	独立音声	43
トラッキング手動調節	67	

ナ	二カ国語音声録音	64
	入力切換	68 、 70
	ネクストファンクションメモリー	61

ハ	ハイビジョン放送	44
	びったりクロック	35
	びったり録画	59
	ビットストリーム入/出力端子	24 、 27
	ビデオチャンネル	21
	ビデオチャンネルスイッチ	20 、 21
	表示切換	47
	ブランクサーチ	62
	ブルーバック	16
	フルモード	44 、 45

マ	毎週/毎日予約	53 、 55
	マルチダビング	72
	ミッドナイトディマー	8
	メニュー画面	15
	モード選択画面	16

ヤ	予約延長機能	58
	予約の確認/取消し/変更	56

ラ	ライティングオペレーション	7
	リテイク機能	62
	リモコンコード切換	13
	リモートポーズ端子	70
	レンタルポジション	66

ワ	ワイドモード	44
	ワンタッチタイマー録画	47

アルファベット	A/Bコード	13
	AFC入力端子	26
	AVコンピュリンク	28
	AV接続	20
	AVテレビ	20
	AVテレホンコントローラー	29
	BS-IF出力端子	22
	BSアンテナ	22
	BSオートチャンネル設定	30
	BSオレンジボタン	42 、 48
	BS音声スイッチ	42 、 43
	BSデコーダ	24
	BSデコーダオンラインスイッチ	25
	BSデコーダ入力	42 、 45
	BSデコーダ用電源コンセント	25
	BS入力レベル	23
	BSモニター	42 、 48
	BSリレー-REC	71
	CATV	30 、 77
	CMスキップサーチ	50
	Gコードインフォ	38
	Gコード予約	52
	Hi-Fi音声切換	64
	MUSE-NTSCコンバーター	26
	RF接続	21
	S1映像信号	9
	S映像信号	9
	St.GIGA	43
	S-VHS	41
	TVマルチブランド対応	13
	WOWOW	42

保証とアフターサービス (よくお読みください)

保証書 (別途添付しています)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、ビデオカセットレコーダーの補修用性能部品を、製造打ち切り後、最低8年間保有しています。この期間は通商産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。この製品の製造時期は、本体の背面に表示されています。

ご不明な点や修理に関するご相談は

お買い上げの販売店または最寄りの「ビクターサービス窓口」(別添)にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

[74]~[76]ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、電源を切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

万一本機およびビデオカセット等の不具合により、正常に録画・録音や再生できなかった場合の補償については、ご容赦ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店及び、ビクターサービスが修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	ビデオカセットレコーダー
型名	HR-V4
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お名前	
電話番号	() -

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器設備費、一般管理費が含まれています。
+	
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
+	
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

愛情点検

●長年ご使用のビデオカセットレコーダーの点検をぜひ!

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。



このような症状はありませんか

- 再生しても映像や音が出ない。
- 異常な臭いや音が出る。
- 水や異物が入った。
- その他の異常な故障がある。



ご使用中を止

故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店に点検をご相談ください。

美しい画面をご覧いただくために

ビデオカセットレコーダーは非常に高い精度を必要とする機械です。長い間ご使用になるうち、機械部分が汚れたり、摩耗したりすると性能が維持できなくなります。美しい画面でお楽しみいただくために、おおよそ1,000時間をめどに点検整備されることをおすすめいたします。



省エネで
守る環境
豊かな暮らし



— アフターサービスのお問い合わせ先 —

アフターサービスについてご不明の点は、お買い上げ販売店または別紙「サービス窓口案内」をご覧の上お近くのサービス窓口にご相談ください。79ページの「保証とアフターサービス」もお読みください。

お客様ご相談センター

東 京

 (03)5684-9311

〒113 東京都文京区本郷3丁目14-7 ビクター本郷ビル

大 阪

 (06)765-4161

〒543 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル



JVC

日本ビクター株式会社

ビデオ事業部

〒221 横浜市神奈川区守屋町3丁目12番地 電話(045)453-1111 [代表]

1094MNV*SW*VF